

事業年度	令和8年度
工事種別	改修工事（建築工事）
工事番号	中大工-2

課長	係長	検算	設計

工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事

---

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。

積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市 教育委員会事務局 教育総務課

当初 設計書



工事番号	中大工-2	工事箇所	可児市 東帷子 地内	施設名	広陵中学校
工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事				
理 由			工 事 概 要		
<p>本工事は広陵中学校において、令和5年度に策定した「可児市小中学校トイレ改修計画」に基づき、経年により老朽化して環境が悪化したトイレの環境改善と共に、洋式化やバリアフリー化を図り、多様性へ十分配慮したトイレを整備するものである。</p>			<p>建築工事 一式  ・躯体改修工事  ・防水改修工事  ・建具改修工事  ・内装改修工事  ・塗装改修工事</p> <p>電気設備工事 一式  ・弱電設備工事  ・電灯(照明)設備工事  ・電灯(コンセント)設備工事</p> <p>機械設備工事 一式  ・換気設備工事  ・衛生器具設備工事  ・給水設備工事  ・排水通気設備工事</p>		
金 額		円	内消費税相当額		円
特 記 仕 様 書					
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿(指示、協議、承諾は除く)、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p> <p>2. 建設副産物有効利用及び適正処理について</p> <p>(1) 受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。</p> <p>(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。</p> <p>3. 使用材料</p> <p>(1) 生コンクリートについて  本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート(24N/mm<sup>2</sup>以上)については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート(21N/mm<sup>2</sup>以下)については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。</p> <p>4. 工事施工について</p> <p>(1) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。</p> <p>(2) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、請負人の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。</p> <p>5. 工事保険について  本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険(保険対象:第三者に与えた損害)及び工事保険(保険対象:工事目的物、工事材料及び仮設物等)に加入するものとする。</p> <p>6. ワンデーレスポンスの取組について</p> <p>(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。  「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p> <p>(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。</p> <p>(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。</p> <p>(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。</p>					

7. 電子納品について  
「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。
8. 暴力団等による不当介入における通報義務について  
(1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱(平成22年可児市訓令甲第47号)に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。  
(2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。
9. 現場代理人の兼務について  
現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。  
また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人を兼務することができる。  
1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。  
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。  
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。  
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が4,000万円未満であること。  
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。  
なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員の認めた場合は、兼務を取り消すものとする。  
現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。
10. 可児市公共基準点の保全について  
公共施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点鋸を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう十分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に監督員に報告すること。
11. 法定外の労災保険の付保  
本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
12. 建築物・工作物等の解体・改修工事に伴うアスベスト調査について  
工事規模、請負金額にかかわらず事前にアスベストの使用の有無の事前調査を行うこと。  
また、一定規模以上の工事は、事前調査結果を岐阜県に報告すること。
13. 統一の一斉休工の取組について  
(1) 本工事は「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制モデル工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー(中部地区統一の一斉休工)」に取組むものとする。  
なお、本取組は強制的な一斉休工や工程の調整を求めるものではない。  
(2) 休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。  
(巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く)
14. その他  
(1) 学校の児童や先生、来校者への安全対策に配慮すること。また、学校運営に支障が無いようにするため、学校や教育委員会と事前に仮設計画や工程等に関する協議を行うこと。  
(2) 工事共通仕様  
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版  
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版  
(3) 工事用水・電気については施設内のものを使用することができる。ただし、有償とする。

その他図面特記仕様書による。

特記仕様書  
(条件明示)

工事名 可児市広陵中学校トイレ大規模改造工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。  
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 工種 ( 広陵中学校エレベーター棟増築工事 ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ R8. 6. 30 )
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ )
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ( )	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 8. 施工時期	<input type="checkbox"/> A. 施工時期 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 9. その他	<input checked="" type="checkbox"/> A. その他 ( 中学校運営に支障がないよう配慮すること。 )
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間 (No. ~ No. ) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 ( ) <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
公 害 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 騒音 ( 中学校運営に支障がないよう配慮すること。 ) <input checked="" type="checkbox"/> B. 振動 ( 中学校運営に支障がないよう配慮すること。 ) <input type="checkbox"/> C. 水質 ( ) <input type="checkbox"/> D. その他 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり
	<input type="checkbox"/> 4. 土壌汚染対策法に関する届出	<input type="checkbox"/> A. 届出済 (3,000㎡以上の土地の形質の変更、工事着手30日前まで)
	<input checked="" type="checkbox"/> 5. 石綿含有に関する事前調査	<input checked="" type="checkbox"/> A. 発注者による含有調査 ( 含有有り ) <input type="checkbox"/> B. 受注者による含有調査 <input type="checkbox"/> C. 調査結果の報告 (一定規模以上)
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. フロン回収あり <input type="checkbox"/> B. その他 ( )
安 全 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input checked="" type="checkbox"/> C. 時間制限あり ( 登下校時間帯 )
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input type="checkbox"/> 3. 交通整理員	<input type="checkbox"/> A. 区間 (No. ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間 (No. ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間 (No. ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 4. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり ( ) <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ( )
	<input type="checkbox"/> 5. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 6. その他	<input checked="" type="checkbox"/> A. その他 ( 学校敷地内及び学校周囲通行時徐行 )
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 ( ) <input type="checkbox"/> C. 路面工 ( ) <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 ( ) <input type="checkbox"/> E. 構造 ( ) <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 <input type="checkbox"/> D. 整地（押土）必要
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. スtockヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり（運搬距離 km） <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 ( ) <input type="checkbox"/> B. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） <input type="checkbox"/> B. 建設発生土管理状況書類及び処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コブリス <input checked="" type="checkbox"/> D. 廃棄物処理委託契約、許可書
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり（電気）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり（電話）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり（水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり（下水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり（ガス）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ( )
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり（その他）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 ( ) <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
再生材使用	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. RC <input checked="" type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材（30%再生） <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材（100%再生） <input type="checkbox"/> D. 再生材を使用できない場合別途協議 <input type="checkbox"/> E.
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 現場環境改善	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 ( ) <input type="checkbox"/> B. 安全費 ( ) <input type="checkbox"/> C. 営繕費 ( ) <input type="checkbox"/> D. 地域連携 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 「可児市工物品質証明実施要領」該当あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. 部分使用	<input type="checkbox"/> A. 範囲 ( ) <input type="checkbox"/> B. 時期 ( )
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

記号	工 事 名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事						
A	建築工事		1.0	式			
E	電気設備工事		1.0	式			
M	機械設備工事		1.0	式			
I	直接工事費 計		1.0	式			
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.0	式			
	純工事費 計						
III	現場管理費		1.0	式			
	工事原価 計						
IV	一般管理費等負担額		1.0	式			
	工事価格 計						
V	消費税相当額		1.0	式			
	総 合 計						





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨だし（仕上）		97.2	m <sup>2</sup>			
	仕上養生		97.2	m <sup>2</sup>			
	清掃、片付け		97.2	m <sup>2</sup>			
	竣工時清掃		97.2	m <sup>2</sup>			
	外部足場	くさび緊結式足場 W900 上り 栈橋付	52.4	m <sup>2</sup>			
	垂直養生	足場付メッシュシート張り	52.4	m <sup>2</sup>			
	内部足場	脚立足場 並列	97.2	m <sup>2</sup>			
	教室・廊下養生		60.0	m <sup>2</sup>			
	アルミサッシ清掃		43.5	m <sup>2</sup>			
	外部目隠しルーバー取外し・再取付	1階	1	箇所			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	解体工事						
	コンクリートスラブ・土間解体	ハンドブレーカー主体	0.3	m <sup>3</sup>			
	トイレブース撤去		55.5	m <sup>2</sup>			
	木製ドア撤去	W800×H1900 扉のみ	3	箇所			
	鋼製ドア撤去	W550×H550 枠共	3	箇所			
	床塩ビシート撤去	t2.0	28.8	m <sup>2</sup>			
	モルタルカッター入れ	床・壁面	25.9	m			
	壁塗膜剥離	モルタル面下地処理 (RA種)	89.6	m <sup>2</sup>			
	壁モルタル撤去		34.7	m <sup>2</sup>			
	壁コンクリートブロック撤去	t100	42.3	m <sup>2</sup>			
	床タイル撤去	下地モルタル共	2.4	m <sup>2</sup>			
	壁100角タイル撤去	下地モルタル共	77.4	m <sup>2</sup>			
	廻り縁撤去		113	m			
	天井ボード撤去	ケイカル板]t6.0 アスベスト含有	88.0	m <sup>2</sup>			
	軽天下地撤去		88.0	m <sup>2</sup>			
	ステンレス製面台撤去	W100～150	43.2	m			
	手洗台撤去	W3200×D500	3	箇所			
	流し台撤去	W950×D500	3	箇所			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材積込	コンクリートがら	0.3	m3			
	〃	木屑	2.4	m3			
	〃	ガラス陶器類	10.8	m3			
	〃	廃プラスチック	2.7	m3			
	〃	アスベスト成形板	0.5	m3			
	〃	金属類	623	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材運搬	コンクリートがら	0.3	m3			
	〃	木屑	2.4	m3			
	〃	ガラス陶器類	10.8	m3			
	〃	廃プラスチック	2.7	m3			
	〃	アスベスト成形板	0.5	m3			
	〃	金属類	623	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材処分	コンクリートがら	0.3	m3			
	〃	木屑	2.4	m3			
	〃	ガラス陶器類	10.8	m3			
	〃	廃プラスチック	2.7	m3			



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	スラブ躯体工事						
	1階作業用ピットスラブ新設 1.50×0.80	鉄筋・アンカー・コンクリート・型枠	2	箇所			
	床嵩上げモルタル金こて	貼り物下地 t78	60.1	m <sup>2</sup>			
	ポンプ圧送損料		4	回			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	左官工事						
	床コンクリート木こて押え		2.4	m <sup>2</sup>			
	床樹脂モルタル	塩ビシート撤去跡薄塗	28.8	m <sup>2</sup>			
	汚垂石タイル	800×600	5.0	m <sup>2</sup>			
	壁モルタル	t25	4.0	m <sup>2</sup>			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	内装工事						
	ビニル床シート	t2.0 防汚性	88.0	m <sup>2</sup>			
	塩ビ製幅木	ステンレス箔仕上 H=60	82.0	m			
	不燃メラミン化粧板	t3.0 接着貼り 既存化粧板目 荒し・ジョイントシール共	205	m <sup>2</sup>			
	同上出隅ジョイナー	アルミ製既製品	65.0	m			
	同上入隅ジョイナー	アルミ製既製品	81.0	m			
	天井化粧石膏ボード	t9.5	88.0	m <sup>2</sup>			
	廻り縁	塩ビ 9mm 目透かし	113	m			
	壁シーリングボード	GB-S t12.5	61.8	m <sup>2</sup>			
	壁強化石膏ボード二重張	GB-F t21.0 二重張	21.8	m <sup>2</sup>			
	軽鉄壁下地	90形	23.3	m <sup>2</sup>			
	〃	65形	21.8	m <sup>2</sup>			
	〃	50形	38.5	m <sup>2</sup>			
	軽天下地	19形	88.0	m <sup>2</sup>			
	トイレ天井点検口	アルミ製 600角	6	箇所			
	同上天井開口補強	600角	6	箇所			
	廊下天井点検口	共用部既設天井 アルミ製450角	6	箇所			
	同上天井開口補強	450角	6	箇所			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	同上天井ボード開口	既設天井	6	箇所			
	ピクトサイン	200x200 アルミ型材	3	箇所			
	ポストフォーム面台	W255 手洗面台	9.6	m			
	〃	W120 小便器面台	8.4	m			
	〃	W110 窓下面台	25.2	m			
	〃	W100 S K流し面台	3.3	m			
	ステンレス製床見切	L=800	4.5	m			
	シーリング SR-1 10×10		59.7	m			
	既設木部下地処理	RB種 細幅	121	m			
	木部合成樹脂調合ペイント	細幅	121	m			
	鉄部錆止め塗装	鋼製建具面	3.9	m <sup>2</sup>			
	鉄部合成樹脂調合ペイント	鋼製建具面	3.9	m <sup>2</sup>			
	道具掛け		3	箇所			
	男子トイレL形手摺	ステンレス製 固定金物共	2	箇所			
	小計						
	改め計						





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨だし（仕上）		97.2	m <sup>2</sup>			
	仕上養生		97.2	m <sup>2</sup>			
	清掃、片付け		97.2	m <sup>2</sup>			
	竣工時清掃		97.2	m <sup>2</sup>			
	外部足場	くさび緊結式足場 W900 上り 栈橋付	52.4	m <sup>2</sup>			
	垂直養生	足場付メッシュシート張り	52.4	m <sup>2</sup>			
	内部足場	脚立足場 並列	97.2	m <sup>2</sup>			
	教室・廊下養生		60.0	m <sup>2</sup>			
	アルミサッシ清掃		43.5	m <sup>2</sup>			
	外部目隠しルーバー取外し・再取付	1階	1	箇所			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	解体工事						
	コンクリートスラブ・土間解体	ハンドブレーカー主体	0.3	m <sup>3</sup>			
	トイレブース撤去		69.4	m <sup>2</sup>			
	木製ドア撤去	W800×H1900 扉のみ	3	箇所			
	鋼製ドア撤去	W550×H550 枠共	3	箇所			
	床塩ビシート撤去	t2.0	28.8	m <sup>2</sup>			
	モルタルカッター入れ	床・壁面	25.9	m			
	壁塗膜剥離	モルタル面下地処理 (RA種)	55.5	m <sup>2</sup>			
	壁モルタル撤去		34.7	m <sup>2</sup>			
	壁コンクリートブロック撤去	t100	37.0	m <sup>2</sup>			
	床タイル撤去	下地モルタル共	2.4	m <sup>2</sup>			
	壁100角タイル撤去	下地モルタル共	72.4	m <sup>2</sup>			
	廻り縁撤去		113	m			
	天井ボード撤去	ケイカル板]t6.0 アスベスト含有	88.0	m <sup>2</sup>			
	軽天下地撤去		88.0	m <sup>2</sup>			
	ステンレス製面台撤去	W100～150	43.2	m			
	手洗台撤去	W3200×D500	3	箇所			
	流し台撤去	W950×D500	3	箇所			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材積込	コンクリートがら	0.3	m3			
	〃	木屑	3.0	m3			
	〃	ガラス陶器類	10.0	m3			
	〃	廃プラスチック	2.7	m3			
	〃	アスベスト成形板	0.5	m3			
	〃	金属類	573	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材運搬	コンクリートがら	0.3	m3			
	〃	木屑	3.0	m3			
	〃	ガラス陶器類	10.0	m3			
	〃	廃プラスチック	2.7	m3			
	〃	アスベスト成形板	0.5	m3			
	〃	金属類	573	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材処分	コンクリートがら	0.3	m3			
	〃	木屑	3.0	m3			
	〃	ガラス陶器類	10.0	m3			
	〃	廃プラスチック	2.7	m3			



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	スラブ躯体工事						
	1階作業用ピットスラブ新設 1.50×0.80	鉄筋・アンカー・コンクリート・型枠	2	箇所			
	床嵩上げモルタル金こて	貼り物下地 t78	60.1	m <sup>2</sup>			
	ポンプ圧送損料		4	回			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	左官工事						
	床コンクリート木こて押え		2.4	m <sup>2</sup>			
	床樹脂モルタル	塩ビシート撤去跡薄塗	28.8	m <sup>2</sup>			
	汚垂石タイル	800×600	2.5	m <sup>2</sup>			
	壁モルタル	t25	4.0	m <sup>2</sup>			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	内装工事						
	ビニル床シート	t2.0 防汚性	88.0	m <sup>2</sup>			
	塩ビ製幅木	ステンレス箔仕上 H=60	82.0	m			
	不燃メラミン化粧板	t3.0 接着貼り 既存化粧板目 荒し・ジョイントシール共	205	m <sup>2</sup>			
	同上出隅ジョイナー	アルミ製既製品	65.0	m			
	同上入隅ジョイナー	アルミ製既製品	81.0	m			
	天井化粧石膏ボード	t9.5	88.0	m <sup>2</sup>			
	廻り縁	塩ビ 9mm 目透かし	113	m			
	壁シーリングボード	GB-S t12.5	68.0	m <sup>2</sup>			
	壁強化石膏ボード二重張	GB-F t21.0 二重張	21.8	m <sup>2</sup>			
	軽鉄壁下地	90形	18.2	m <sup>2</sup>			
	〃	65形	21.8	m <sup>2</sup>			
	〃	50形	49.8	m <sup>2</sup>			
	軽天下地	19形	88.0	m <sup>2</sup>			
	トイレ天井点検口	アルミ製 600角	6	箇所			
	同上天井開口補強	600角	6	箇所			
	廊下天井点検口	共用部既設天井 アルミ製450角	6	箇所			
	同上天井開口補強	450角	6	箇所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
同上天井ボード開口	既設天井	6	箇所			
ピクトサイン	200x200 アルミ型材	3	箇所			
ポストフォーム面台	W255 手洗面台	9.6	m			
〃	W120 小便器面台	4.2	m			
〃	W110 窓下面台	25.2	m			
〃	W100 S K流し面台	3.3	m			
ステンレス製床見切	L=800	4.5	m			
シーリング SR-1 10×10		50.1	m			
既設木部下地処理	RB種 細幅	121	m			
木部合成樹脂調合ペイント	細幅	121	m			
鉄部錆止め塗装	鋼製建具面	3.9	m <sup>2</sup>			
鉄部合成樹脂調合ペイント	鋼製建具面	3.9	m <sup>2</sup>			
道具掛け		3	箇所			
男子トイレL形手摺	ステンレス製 固定金物共	1	箇所			
小計						
改め計						





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨だし (仕上)		21.3	m <sup>2</sup>			
	仕上養生		21.3	m <sup>2</sup>			
	清掃、片付け		21.3	m <sup>2</sup>			
	竣工時清掃		21.3	m <sup>2</sup>			
	内部足場	脚立足場 並列	21.3	m <sup>2</sup>			
	アルミサッシ清掃		11.5	m <sup>2</sup>			
	外部目隠しルーバー取外し・再取付	1階	1	箇所			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	解体工事						
	コンクリートスラブ・土間解体	ハンドブレーカー主体	0.1	m <sup>3</sup>			
	トイレブース撤去		12.4	m <sup>2</sup>			
	木製ドア撤去	W800×H1900 扉のみ	2	箇所			
	床塩ビシート撤去	t2.0	8.5	m <sup>2</sup>			
	モルタルカッター入れ	床・壁面	4.0	m			
	壁塗膜剥離	モルタル面下地処理 (RA種)	75.0	m <sup>2</sup>			
	壁コンクリートブロック撤去	t100	4.1	m <sup>2</sup>			
	床タイル撤去	下地モルタル共	1.0	m <sup>2</sup>			
	壁100角タイル撤去	下地モルタル共	6.4	m <sup>2</sup>			
	廻り縁撤去		37.3	m			
	天井ボード撤去	ケイカル板]t6.0 アスベスト含有	21.3	m <sup>2</sup>			
	軽天下地撤去		21.3	m <sup>2</sup>			
	ステンレス製面台撤去	W100～150	3.2	m			
	手洗台カウンター撤去	W1450	2	箇所			
	発生材積込	コンクリートがら	0.1	m <sup>3</sup>			
	〃	木屑	0.6	m <sup>3</sup>			
	〃	ガラス陶器類	1.1	m <sup>3</sup>			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材積込	廃プラスチック	1.3	m3			
	〃	アスベスト成形板	0.1	m3			
	〃	金属類	154	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材運搬	コンクリートがら	0.1	m3			
	〃	木屑	0.6	m3			
	〃	ガラス陶器類	1.1	m3			
	〃	廃プラスチック	1.3	m3			
	〃	アスベスト成形板	0.1	m3			
	〃	金属類	154	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材処分	コンクリートがら	0.1	m3			
	〃	木屑	0.6	m3			
	〃	ガラス陶器類	1.1	m3			
	〃	廃プラスチック	1.3	m3			
	〃	アスベスト成形板	0.1	m3			
	〃	金属類	154	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			







名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	内装工事						
	ビニル床シート	t2.0 防汚性	21.3	m <sup>2</sup>			
	塩ビ製幅木	ステンレス箔仕上 H=60	28.9	m			
	不燃メラミン化粧板	t3.0 接着貼り 既存化粧板目 荒し・ジョイントシール共	73.8	m <sup>2</sup>			
	同上出隅ジョイナー	アルミ製既製品	31.0	m			
	同上入隅ジョイナー	アルミ製既製品	41.0	m			
	天井化粧石膏ボード	t9.5	21.3	m <sup>2</sup>			
	廻り縁	塩ビ 9mm 目透かし	37.3	m			
	壁シーリングボード	GB-S t12.5	3.9	m <sup>2</sup>			
	軽鉄壁下地	90形	3.9	m <sup>2</sup>			
	〃	50形	1.1	m <sup>2</sup>			
	軽天下地	19形	21.3	m <sup>2</sup>			
	トイレ天井点検口	アルミ製 600角	2	箇所			
	同上天井開口補強	600角	2	箇所			
	ピクトサイン	200x200 アルミ型材	2	箇所			
	ポストフォーム面台	W110 小便器面台	2.4	m			
	〃	W100 SK流し面台	0.8	m			
	シーリング SR-1 10×10		6.8	m			



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	建具工事						
	トイレブース	TB-6	1	箇所			
	〃	TB-7	1	箇所			
	木製ドア	WD-2	2	箇所			
	型板ガラス	t4.0	0.1	m <sup>2</sup>			
	ガラス留めシーリング	SR-1	2.4	m			
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨だし (仕上)		69.9	m <sup>2</sup>			
	仕上養生		69.9	m <sup>2</sup>			
	清掃、片付け		69.9	m <sup>2</sup>			
	竣工時清掃		69.9	m <sup>2</sup>			
	外部足場	くさび緊結式足場 W900 上り 栈橋付	32.1	m <sup>2</sup>			
	垂直養生	足場付メッシュシート張り	32.1	m <sup>2</sup>			
	内部足場	脚立足場 並列	69.9	m <sup>2</sup>			
	アルミサッシ清掃		14.7	m <sup>2</sup>			
	外部目隠しルーバー取外し・再取付	1階	1	箇所			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	解体工事						
	コンクリートスラブ・土間解体	ハンドブレーカー主体	0.1	m <sup>3</sup>			
	コンクリート壁撤去	〃	0.6	m <sup>3</sup>			
	トイレブース撤去		27.6	m <sup>2</sup>			
	木製ドア撤去	W800×H1900	2	箇所			
	鋼製ドア撤去	W550×H550	2	箇所			
	床塩ビシート撤去	t2.0	19.0	m <sup>2</sup>			
	コンクリートカッター入れ	壁面	21.9	m			
	モルタルカッター入れ	床面	4.0	m			
	壁塗膜剥離	モルタル面下地処理 (RA種)	144.0	m <sup>2</sup>			
	壁コンクリートブロック撤去	t100	33.6	m <sup>2</sup>			
	床タイル撤去	下地モルタル共	1.2	m <sup>2</sup>			
	壁100角タイル撤去	下地モルタル共	38.5	m <sup>2</sup>			
	廻り縁撤去		111	m			
	天井ボード撤去	ケイカル板]t6.0 アスベスト含有	68.1	m <sup>2</sup>			
	軽天下地撤去		68.1	m <sup>2</sup>			
	ステンレス製面台撤去	W100～150	16.7	m			
	手洗台撤去	W1150×D500	4	箇所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
流し台撤去	W750～1000×D500	2	箇所			
木製ボックス撤去		4.2	m			
三方枠撤去	W1000×H2700(ランマ付)	4	箇所			
床段差見切撤去		4.0	m			
発生材積込	コンクリートがら	0.8	m3			
〃	木屑	1.3	m3			
〃	ガラス陶器類	6.2	m3			
〃	廃プラスチック	1.9	m3			
〃	アスベスト成形板	0.4	m3			
〃	金属類	523	kg			
〃	混合廃棄物	0.1	m3			
発生材運搬	コンクリートがら	0.8	m3			
〃	木屑	1.3	m3			
〃	ガラス陶器類	6.2	m3			
〃	廃プラスチック	1.9	m3			
〃	アスベスト成形板	0.4	m3			
〃	金属類	523	kg			
〃	混合廃棄物	0.1	m3			



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	スラブ躯体工事						
	1階作業用ピットスラブ新設 1.50×0.80	鉄筋・アンカー・コンクリート・型枠	1	箇所			
	床嵩上げモルタル金こて	貼り物下地 t78	46.1	m <sup>2</sup>			
	ポンプ圧送損料		3	回			
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	内装工事						
	ビニル床シート	t2.0 防汚性	67.9	m <sup>2</sup>			
	塩ビ製幅木	ステンレス箔仕上 H=60	59.5	m			
	塩ビ製幅木	H=60	39.4	m			
	不燃メラミン化粧板	t3.0 接着貼り 既存化粧板目 荒し・ジョイントシール共	170	m <sup>2</sup>			
	同上出隅ジョイナー	アルミ製既製品	16.2	m			
	同上入隅ジョイナー	アルミ製既製品	59.4	m			
	天井化粧石膏ボード	t9.5	67.9	m <sup>2</sup>			
	三方枠	ステンレス製	20.0	m			
	廻り縁	塩ビ 9mm 目透かし	111	m			
	壁石膏ボード	GB-R t12.5	5.8	m <sup>2</sup>			
	壁シーリングボード	GB-S t12.5	35.2	m <sup>2</sup>			
	壁強化石膏ボード二重張	GB-F t21.0 二重張	11.8	m <sup>2</sup>			
	軽鉄壁下地	90形	8.9	m <sup>2</sup>			
	〃	65形	11.8	m <sup>2</sup>			
	〃	50形	32.2	m <sup>2</sup>			
	軽天地下地	19形	67.9	m <sup>2</sup>			
	トイレ天井点検口	アルミ製 600角	8	箇所			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	同上天井開口補強	600角	8	箇所			
	廊下天井点検口	共用部既設天井 アルミ製450角	6	箇所			
	同上天井開口補強	450角	6	箇所			
	同上天井ボード開口	既設天井	6	箇所			
	床下点検口	600×600 ステンレス目地枠	1	箇所			
	ピクトサイン	200x200 アルミ型材	4	箇所			
	ポストフォーム面台	W265 小便器面台	3.1	m			
	〃	W190 小便器面台	3.1	m			
	〃	W100 S K流し面台	0.8	m			
	ステンレス製床見切	L=800	7.2	m			
	塩ビ製天井見切		4.0	m			
	シーリング SR-1 10×10		15.7	m			
	既設木部下地処理	RB種 細幅	38.4	m			
	木部合成樹脂調合ペイント	細幅	38.4	m			
	鉄部錆止め塗装	鋼製建具面	1.6	m <sup>2</sup>			
	鉄部合成樹脂調合ペイント	錆止め共	1.6	m <sup>2</sup>			
	道具掛け		4	箇所			
	木製柵	積層材t30 1050～650×30 固定金物・仕上塗装共	12	箇所			



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	建具工事						
	トイレブース	TB-8	2	箇所			
	〃	TB-9	1	箇所			
	〃	TB-10	1	箇所			
	〃	TB-11	4	箇所			
	〃	TB-12	1	箇所			
	〃	TB-13	1	箇所			
	鋼製ドア	SD-1	2	箇所			
	木製ドア	WD-3	2	箇所			
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨だし (仕上)		60.9	m <sup>2</sup>			
	仕上養生		60.9	m <sup>2</sup>			
	清掃、片付け		60.9	m <sup>2</sup>			
	竣工時清掃		60.9	m <sup>2</sup>			
	内部足場	脚立足場 並列	60.9	m <sup>2</sup>			
	アルミサッシ清掃		18.1	m <sup>2</sup>			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	解体工事						
	コンクリートスラブ・土間解体	ハンドブレーカー主体	0.4	m <sup>3</sup>			
	トイレブース撤去		45.2	m <sup>2</sup>			
	アルミ製ドア撤去	W800×H1900	2	箇所			
	床塩ビシート撤去	t2.0	20.9	m <sup>2</sup>			
	モルタルカッター入れ	床・壁面	2.4	m			
	壁塗膜剥離	モルタル面下地処理 (RA種)	65.5	m <sup>2</sup>			
	壁コンクリートブロック撤去	t100	8.2	m <sup>2</sup>			
	床タイル撤去	下地モルタル共	3.2	m <sup>2</sup>			
	壁100角タイル撤去	下地モルタル共	10.5	m <sup>2</sup>			
	廻り縁撤去		67.3	m			
	天井ボード撤去	石膏ボード板t9.5	65.6	m <sup>2</sup>			
	軽天下地撤去		65.6	m <sup>2</sup>			
	ステンレス製面台撤去	W100～150	6.8	m			
	手洗台カウンター撤去	W2250	2	箇所			
	発生材積込	コンクリートがら	0.4	m <sup>3</sup>			
	〃	木屑	1.8	m <sup>3</sup>			
	〃	ガラス陶器類	2.9	m <sup>3</sup>			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材積込	廃プラスチック	1.2	m3			
	〃	廃石膏ボード類	0.6	m3			
	〃	金属類	402	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材運搬	コンクリートがら	0.4	m3			
	〃	木屑	1.8	m3			
	〃	ガラス陶器類	2.9	m3			
	〃	廃プラスチック	1.2	m3			
	〃	廃石膏ボード類	0.6	m3			
	〃	金属類	402	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材処分	コンクリートがら	0.4	m3			
	〃	木屑	1.8	m3			
	〃	ガラス陶器類	2.9	m3			
	〃	廃プラスチック	1.2	m3			
	〃	廃石膏ボード類	0.6	m3			
	〃	金属類	402	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	左官工事						
	床コンクリート木こて押え		3.2	m <sup>2</sup>			
	床樹脂モルタル	塩ビシート撤去跡薄塗	20.9	m <sup>2</sup>			
	汚垂石タイル	800×600	2.7	m <sup>2</sup>			
	壁複層塗材	E アクリル系 凹凸状	93.5	m <sup>2</sup>			
	同上下地調整	合成樹脂エマルジョンシーラー	93.5	m <sup>2</sup>			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	内装工事						
	ビニル床シート	t2.0 防汚性	60.9	m <sup>2</sup>			
	塩ビ製幅木	ステンレス箔仕上 H=60	29.8	m			
	不燃メラミン化粧板	t3.0 接着貼り 既存化粧板目 荒し・ジョイントシール共	76.5	m <sup>2</sup>			
	同上出隅ジョイナー	アルミ製既製品	8.1	m			
	同上入隅ジョイナー	アルミ製既製品	29.7	m			
	天井化粧石膏ボード	t9.5	65.6	m <sup>2</sup>			
	廻り縁	塩ビ 9mm 目透かし	67.3	m			
	壁シーリングボード	GB-S t12.5	33.9	m <sup>2</sup>			
	軽鉄壁下地	90形	8.2	m <sup>2</sup>			
	〃	50形	25.8	m <sup>2</sup>			
	軽天下地	19形	65.6	m <sup>2</sup>			
	トイレ天井点検口	アルミ製 600角	3	箇所			
	同上天井開口補強	600角	3	箇所			
	廊下天井点検口	共用部既設天井 アルミ製450角	5	箇所			
	同上天井開口補強	450角	5	箇所			
	同上天井ボード開口	既設天井	5	箇所			
	ピクトサイン	200x200 アルミ型材	2	箇所			



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	建具工事						
	トイレブース	TB-14	2	箇所			
	〃	TB-14'	1	箇所			
	〃	TB-15	1	箇所			
	アルミサッシ	AW-1	2	箇所			
	フロート板ガラス	t5.0	3.2	m <sup>2</sup>			
	ガラス留めシーリング	SR-1	22.4	m			
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	墨だし (仕上)		22.8	m <sup>2</sup>			
	仕上養生		22.8	m <sup>2</sup>			
	清掃、片付け		22.8	m <sup>2</sup>			
	竣工時清掃		22.8	m <sup>2</sup>			
	内部足場	脚立足場 並列	22.8	m <sup>2</sup>			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	解体工事						
	コンクリート壁撤去	ハンドブレーカー主体	0.1	m <sup>3</sup>			
	脱衣棚撤去	木製 30人用	1	箇所			
	木製ドア撤去	W800×H1900 枠共	1	箇所			
	床モルタル撤去	t30.0	22.8	m <sup>2</sup>			
	モルタルカッター入れ	床・壁面	0.8	m			
	コンクリートカッター入れ	壁面	5.9	m			
	壁塗膜剥離	モルタル面下地処理 (RA種)	16.5	m <sup>2</sup>			
	廻り縁撤去		23.6	m			
	天井ボード撤去	石膏ボード板t9.5	25.9	m <sup>2</sup>			
	軽天下地撤去		25.9	m <sup>2</sup>			
	発生材積込	コンクリートがら	0.1	m <sup>3</sup>			
	〃	木屑	1.6	m <sup>3</sup>			
	〃	ガラス陶器類	0.7	m <sup>3</sup>			
	〃	廃プラスチック	0.1	m <sup>3</sup>			
	〃	廃石膏ボード類	0.2	m <sup>3</sup>			
	〃	金属類	71.8	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m <sup>3</sup>			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材運搬	コンクリートがら	0.1	m3			
	〃	木屑	1.6	m3			
	〃	ガラス陶器類	0.7	m3			
	〃	廃プラスチック	0.1	m3			
	〃	廃石膏ボード類	0.2	m3			
	〃	金属類	71.8	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	発生材処分	コンクリートがら	0.1				
	〃	木屑	1.6	m3			
	〃	ガラス陶器類	0.7	m3			
	〃	廃プラスチック	0.1	m3			
	〃	廃石膏ボード類	0.2	m3			
	〃	金属類	71.8	kg			
	〃	混合廃棄物	0.1	m3			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	左官工事						
	床モルタル金こて	t28	22.8	m <sup>2</sup>			
	壁モルタル金こて	t20	12.6	m <sup>2</sup>			
	壁複層塗材	E アクリル系 凹凸状	57.5	m <sup>2</sup>			
	同上下地調整	合成樹脂エマルジョンシーラー	57.5	m <sup>2</sup>			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位			
4	内装工事						
	ビニル床シート	t2.0 防汚性	8.8	m <sup>2</sup>			
	ビニル床シート	t2.0 一般	14.0	m <sup>2</sup>			
	塩ビ製幅木	ステンレス箔仕上 H=60	11.5	m			
	塩ビ製幅木	H=60	11.0	m			
	不燃メラミン化粧板	t3.0 接着貼り 既存化粧板目 荒し・ジョイントシール共	31.8	m <sup>2</sup>			
	同上出隅ジョイナー	アルミ製既製品	5.4	m			
	同上入隅ジョイナー	アルミ製既製品	16.2	m			
	天井化粧石膏ボード	t9.5	25.5	m <sup>2</sup>			
	三方枠	ステンレス製	4.9	m <sup>2</sup>			
	廻り縁	塩ビ 9mm 目透かし	33.0	m			
	壁シーリングボード	GB-S t12.5	6.3	m <sup>2</sup>			
	壁石膏ボード	GB-R t12.5	30.1	m <sup>2</sup>			
	軽鉄壁下地	90形	2.8	m <sup>2</sup>			
	〃	65形	29.2	m <sup>2</sup>			
	壁開口補強	W800～1000×H2000	2	箇所			
	軽天下地	19形	25.9	m <sup>2</sup>			
	トイレ天井点検口	アルミ製 600角	1	箇所			



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	建具工事						
	鋼製軽量ドア	LD-1	2	箇所			
	〃	LD-2	1	箇所			
	型板ガラス	t4.0	0.1	m <sup>2</sup>			
	ガラス留めシーリング	SR-1	2.4	m			
	小計						
	改め計						





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯設備 幹線						
	電線	EM-IE 5.5mm2 管内	109.0	m			
	ケーブル	EM-CE 5.5mm2 -3C 天井内	73.0	m			
	ケーブル	EM-CE 8mm2 -3C 天井内	36.0	m			
	電動機等結線	直入れ	1.0	台			
	分電盤	1AL - WC2 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	分電盤	2AL - WC2 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	分電盤	3AL - WC2 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	機器等 取外し再取付		1.0	式			別紙明細— 1
	はつり工事		1.0	式			別紙明細— 2
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯設備 分岐-電灯						
	電線管	PF 16 隠蔽	5.0	m			
	アウトレットボックス	4角 中浅	6.0	個			
	電線	EM-IE 1.6 管内	17.0	m			
	電線	EM-IE 1.6 PF内	16.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -2C 天井内	24.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 天井内	63.0	m			
	人感センサ	親機 広角検知	3.0	個			
	人感センサ	子機 広角検知	17.0	個			
	人感センサ用操作スイッチ	1回路 ガードプレート付 (金属製)	3.0	個			
	LED灯	A1 : LRS1 -05 LN	6.0	個			
	LED灯	A2 : LRS1 -08 LN	18.0	個			
	LED灯	A3 : LRS1 -13 LN	6.0	個			
	LED灯	A4 : LRS1 -17 LN	12.0	個			
	撤去工事		1.0	式			別紙明細-3
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	火災報知設備 自動閉鎖						
	アウトレットボックス	4角 中浅	3.0	個			
	ケーブル	EM-HP 1.2 -4C 天井内	5.0	m			
	ケーブル	EM-AE 1.2 -2C 天井内	5.0	m			
	機器等 取外し再取付		1.0	式			別紙明細— 4
	撤去工事		1.0	式			別紙明細— 5
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯設備 幹線						
	電線	EM-IE 5.5mm2 管内	19.0	m			
	ケーブル	EM-CE 5.5mm2 -3C 天井内	18.0	m			
	ケーブル	EM-CE 8mm2 -3C 天井内	1.0	m			
	電動機等結線	直入れ	1.0	台			
	開閉器盤	1AS - WC MCCB 3P 30AT x2	1.0	面			
	開閉器盤	2AS - WC MCCB 3P 30AT x2	1.0	面			
	開閉器盤	3AS - WC MCCB 3P 30AT x2	1.0	面			
	分電盤	1AL - WC1 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	分電盤	2AL - WC1 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	分電盤	3AL - WC1 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	機器等 取外し再取付		1.0	式			別紙明細— 6
	はつり工事		1.0	式			別紙明細— 7
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯設備 分岐-電灯						
	電線管	PF 16 隠蔽	5.0	m			
	アウトレットボックス	4角 中浅	6.0	個			
	電線	EM-IE 1.6 管内	17.0	m			
	電線	EM-IE 1.6 PF内	16.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -2C 天井内	27.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 天井内	64.0	m			
	人感センサ	親機 広角検知	3.0	個			
	人感センサ	子機 広角検知	19.0	個			
	人感センサ用操作スイッチ	1回路 ガードプレート付 (金属製)	3.0	個			
	LED灯	A1 : LRS1 -05 LN	6.0	個			
	LED灯	A2 : LRS1 -08 LN	18.0	個			
	LED灯	A3 : LRS1 -13 LN	6.0	個			
	LED灯	A4 : LRS1 -17 LN	12.0	個			
	撤去工事		1.0	式			別紙明細-8
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	火災報知設備 自動閉鎖						
	アウトレットボックス	4角 中浅	3.0	個			
	ケーブル	EM-HP 1.2 -4C 天井内	1.0	m			
	ケーブル	EM-AE 1.2 -2C 天井内	2.0	m			
	機器等 取外し再取付		1.0	式			別紙明細— 9
	撤去工事		1.0	式			別紙明細— 1 0
	小計						
	改め計						





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯設備 分岐—電灯						
	アウトレットボックス	4角 中浅	6.0	個			
	1種金属線び	B形	3.0	m			
	1種金属線び 付属品	スイッチボックス 1個用 B形	2.0	個			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 管内	6.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -2C 天井内	4.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 天井内	29.0	m			
	人感センサ	親機 広角検知	2.0	個			
	人感センサ	子機 広角検知 換気扇連動可能	2.0	個			
	人感センサ用操作スイッチ	2回路	2.0	個			
	LED灯	A1 : LRS1 -05 LN	2.0	個			
	LED灯	A2 : LRS1 -08 LN	4.0	個			
	LED灯	A3 : LRS1 -13 LN	2.0	個			
	LED灯	A4 : LRS1 -17 LN	1.0	個			
	撤去工事		1.0	式			別紙明細—1 2
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	電灯設備 分岐-コンセント						
	アウトレットボックス	4角 中浅	1.0	個			
	1種金属線び	A形	6.0	m			
	1種金属線び 付属品	スイッチボックス 1個用 A形	2.0	個			
	ケーブル	EM-EEF 2.0 -3C 管内	8.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 2.0 -3C 天井内	7.0	m			
	コンセント (金属製プレート)	2P 15A x2 E、ET付	3.0	個			
	はつり工事		1.0	式			別紙明細-1 3
	撤去工事		1.0	式			別紙明細-1 4
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯設備 幹線						
	電線	EM-IE 5.5mm2 管内	50.0	m			
	ケーブル	EM-CE 5.5mm2 -3C 天井内	50.0	m			
	電動機等結線	直入れ	1.0	台			
	開閉器盤	1CS - WC MCCB 3P 30AT x1	1.0	面			
	開閉器盤	2CS - WC MCCB 3P 30AT x1	1.0	面			
	分電盤	1CL - WC 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	分電盤	2CL - WC 主：30AT、分岐：20ATx6回路	1.0	面			
	機器等 取外し再取付		1.0	式			別紙明細—1 5
	はつり工事		1.0	式			別紙明細—1 6
	小計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	電灯設備 分岐-コンセント						
	電線管	PF 22 隠蔽	14.0	m			
	アウトレットボックス	4角 中浅	6.0	個			
	ケーブル	EM-EEF 2.0 -3C PF内	14.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 2.0 -3C 天井内	41.0	m			
	コンセント (金属製プレート)	2P 15A x2 E、ET付	6.0	個			
	はつり工事		1.0	式			別紙明細-19
	小計						
	改め計						





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯設備 幹線						
	電線管	E 31 露出	5.0	m			
	プルボックス	200 x 200 x 100	1.0	個			
	電線	EM-IE 5.5mm2 管内	55.0	m			
	ケーブル	EM-CET 14mm2 管内	5.0	m			
	ケーブル	EM-CET 14mm2 天井内	50.0	m			
	開閉器盤	1ES - WC MCCB 3P 30AT x1	1.0	面			
	分電盤	1EL - WC 主：30AT、分岐：20ATx10回路	1.0	面			
	塗装工事		1.0	式			別紙明細— 2 2
	はつり工事		1.0	式			別紙明細— 2 3
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電灯設備 分岐—電灯						
	電線管	PF 16 隠蔽	16.0	m			
	アウトレットボックス	4角 中浅	3.0	個			
	1種金属線び	B形	2.0	m			
	1種金属線び 付属品	スイッチボックス 1個用 B形	2.0	個			
	電線	EM-IE 1.6 管内	15.0	m			
	電線	EM-IE 1.6 PF内	48.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 管内	4.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -2C 天井内	17.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 天井内	39.0	m			
	人感センサ	親機 広角検知	2.0	個			
	人感センサ	子機 広角検知	7.0	個			
	人感センサ	子機 広角検知 換気扇連動可能	2.0	個			
	人感センサ用操作スイッチ	2回路 ガードプレート付 (金属製)	2.0	個			
	カバープレート (金属製)	角形	2.0	枚			
	機器等 取外し再取付		1.0	式			別紙明細—2 4
	撤去工事		1.0	式			別紙明細—2 5
	小計						
	改め計						





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯設備 分岐—電灯						
	電線管	PF 16 隠蔽	7.0	m			
	アウトレットボックス	4角 中浅	4.0	個			
	1種金属線び	B形	2.0	m			
	1種金属線び 付属品	スイッチボックス 1個用 B形	2.0	個			
	電線	EM-IE 1.6 管内	7.0	m			
	電線	EM-IE 1.6 PF内	22.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 管内	5.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C PF内	1.0	m			
	ケーブル	EM-EEF 1.6 -3C 天井内	9.0	m			
	スイッチ (金属製プレート)	3W 15A x1	1.0	個			
	人感センサ	親機 広角検知	1.0	個			
	人感センサ	広角検知 照明制御、換気扇連動可能	1.0	個			
	人感センサ用操作スイッチ	1回路 ガードプレート付 (金属製)	1.0	個			
	人感センサ用操作スイッチ	2回路	1.0	個			
	カバープレート (金属製)	角形	1.0	枚			
	LED灯	A3 : LRS1 -13 LN	1.0	個			
	機器等 取外し再取付		1.0	式			別紙明細—27
	撤去工事		1.0	式			別紙明細—28





名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	トリ呼出設備						
	電線管	PF 16 隠蔽	4.0	m			
	アウトレットボックス	4角 中浅	3.0	個			
	1種金属線び	A形	1.0	m			
	1種金属線び 付属品	スイッチボックス 1個用 A形	1.0	個			
	ケーブル	EM-AE 1.2 -2C 管内	1.0	m			
	ケーブル	EM-AE 1.2 -3C PF内	4.0	m			
	ケーブル	EM-AE 1.2 -2C 天井内	96.0	m			
	ケーブル	EM-AE 1.2 -3C 天井内	6.0	m			
	トリ呼出表示装置	露出形 3窓	1.0	面			
	呼出ボタン	埋込形 引き紐付	2	個			
	復旧ボタン	埋込形	1	個			
	ブザー付廊下灯	埋込形	1	個			
	はつり工事		1.0	式			別紙明細—30
	小計						
	改め計						













名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
別紙明細-6	分電盤					
配線器具 取外し再取付	ノズルプレート	1.0	枚			
小計						























































































































名 称		摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
e多-1	衛生器具設備						
	洋風便器 CFS4988BC/BC-P110SMA	フラッシュタンク式 温水洗浄便座 棚付二連紙巻器	1	組			
	洗面器 L270C/L-275FCR	自己発電型自動単水栓	1	組			
	手すり T113BL11/KF926AE80025J	大便器用 SUS製樹脂被覆 L型	1	組			
	手すり T112HK7R/KF-471EH701JU	身障者便器用 SUS製樹脂被覆 跳ね上げ式	1	組			
	手すり T112CP23/KF-312S70J	洗面器用 SUS製樹脂被覆	1	組			
	化粧鏡 YM6090A-KF-6090		1	組			
	背もたれ EWC383CR/KFC-275TIU		1	組			
	オストメイト UAS81RDB2NW/PTOM-B210W	電気温水器付き	1	組			
	ベビーシート YKA24N		1	組			
	ベビーチェア YKA15S		1	組			
	小計						
	改め計						





名 称		摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
e多-4	換気設備						
	FV-150 : 天井扇	150 φ x150m <sup>3</sup> /hx50Pa	1	台			
	スパイラルダクト	150 φ	4	m			
	ベントキャップ	VC 150 φ	1	個			
	研り工事		1	式			別紙明細 e多-4-1
	小計						
	改め計						













別紙明細書 a西 A棟西トイレ改修

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去明細 a西-5-4						
保温撤去	給水管 保温 20A GW	42.4	m			
保温撤去	給水管 保温 25A GW	18.4	m			
保温撤去	給水管 保温 32A GW	3.0	m			
保温撤去	給水管 保温 40A GW	9.5	m			
保温撤去	給水管 保温 50A GW	9.8	m			
保温撤去	給水管 保温 20A ホ°リスチレン	28.0	m			
保温撤去	給水管 保温 25A ホ°リスチレン	7.0	m			
保温撤去	給水管 保温 32A ホ°リスチレン	1.0	m			
保温撤去	給水管 保温 40A ホ°リスチレン	2.4	m			
保温撤去	給水管 保温 50A ホ°リスチレン	3.8	m			
保温撤去	排水管 保温 40A GW	1.1	m			
保温撤去	排水管 保温 50A GW	25.9	m			
保温撤去	排水管 保温 75A GW	24.1	m			
保温撤去	排水管 保温 100A GW	24.1	m			
小計						







別紙明細書 a東 A棟東トイレ改修

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	別紙明細 a東-3-1						
	研り工事	コア抜き 65φ x200L	12.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 80φ x200L	10.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 100φ x200L	6.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 125φ x200L	11.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 150φ x200L	10.0	箇所			
	小計						







別紙明細書 a東 A棟東トイレ改修

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去明細 a西-5-4						
保温撤去	給水管 保温 20A GW	42.4	m			
保温撤去	給水管 保温 25A GW	18.4	m			
保温撤去	給水管 保温 32A GW	3.0	m			
保温撤去	給水管 保温 40A GW	9.5	m			
保温撤去	給水管 保温 50A GW	9.8	m			
保温撤去	給水管 保温 20A ホ°リスチレン	28.0	m			
保温撤去	給水管 保温 25A ホ°リスチレン	7.0	m			
保温撤去	給水管 保温 32A ホ°リスチレン	1.0	m			
保温撤去	給水管 保温 40A ホ°リスチレン	2.4	m			
保温撤去	給水管 保温 50A ホ°リスチレン	5.3	m			
保温撤去	排水管 保温 40A GW	1.1	m			
保温撤去	排水管 保温 50A GW	25.9	m			
保温撤去	排水管 保温 65A GW		m			
保温撤去	排水管 保温 75A GW	24.1	m			
保温撤去	排水管 保温 100A GW	24.1	m			
小計						

















別紙明細書 b B棟職員トイレ改修

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去明細 b-5-5						
	ダケ撤去	スパイラルダケ 150φ	4.0	m			
		ベントキャップ VC150φ	1.0	個			
	小計						





別紙明細書 c C棟トイレ改修

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	別紙明細 c-3-1						
	研り工事	コア抜き 65φ x200L	8.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 80φ x200L	8.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 100φ x200L	4.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 125φ x200L	8.0	箇所			
	研り工事	コア抜き 150φ x200L	6.0	箇所			
	小計						







別紙明細書 c C棟トイレ改修

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去明細 c-5-4						
保温撤去	給水管 保温 20A GW	15.5	m			
保温撤去	給水管 保温 25A GW	5.9	m			
保温撤去	給水管 保温 32A GW	2.3	m			
保温撤去	給水管 保温 40A GW	3.0	m			
保温撤去	給水管 保温 50A GW	4.7	m			
保温撤去	給水管 保温 65A GW	5.3	m			
保温撤去	給水管 保温 20A ホ°リスチレン	15.5	m			
保温撤去	給水管 保温 25A ホ°リスチレン	5.9	m			
保温撤去	給水管 保温 32A ホ°リスチレン	2.3	m			
保温撤去	給水管 保温 40A ホ°リスチレン	3.0	m			
保温撤去	給水管 保温 50A ホ°リスチレン	4.7	m			
保温撤去	排水管 保温 40A GW	2.6	m			
保温撤去	排水管 保温 50A GW	9.2	m			
保温撤去	排水管 保温 75A GW	22.5	m			
保温撤去	排水管 保温 100A GW	15.5	m			
小計						

別紙明細書 c C棟トイレ改修

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去明細 c-5-5						
	ダクト撤去	制気口 HS 300x300	4.0	個			
		矩形ダクト 0.5t	23.8	㎡			
		制気口ボックス 0.6t	5.2	㎡			
		ダンパー SFD 200x200	4.0	個			
	小計						













別紙明細書 d E棟トイレ改修

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	撤去明細 d-5-5						
	ダケ撤去	スパイラルダケ 200φ	3.0	m			
		制気口 HS 300x300	2.0	個			
		制気口ボックス 0.6t	3.4	㎡			
	小計						



別紙明細書 d多 E棟多目的トイレ

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	別紙明細 e多-2-2						
	保温工事	給水管 20A 隠蔽	4.5	m			
	小計						

別紙明細書 d多 E棟多目的トイレ

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	別紙明細 e多-3-1						
	研り工事	コア抜き 150φ x200L	2.0	箇所			
	小計						

別紙明細書 d多 E棟多目的トイレ

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	別紙明細 e多-4-1						
	研り工事	コア抜き 200φ x200L	2.0	箇所			
	小計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
II	共通仮設費						
	仮囲い成形鋼板	H=2.0m	80.0	m			
	仮設門キャスターゲート	W6.00×H1.80	1	箇所			
	屋内仮設間仕切	片面ボード t=12.5 上下端部テープ目止	186	m <sup>2</sup>			
	木製仮設建具	片開き	18	箇所			
	揚重機	4.9t吊	3	日			
	安全対策	交通誘導員B	17	人			
	飲料水水質検査	26項目	4	検体			
	小計						
	改め計						

# 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事

番号	図面名称	番号	図面名称	番号	図面名称
A-01	建築改修特記仕様書 1	A-36	屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ 改修前・改修後 展開図・天井伏図	E-25	普通教室棟 (A棟) 3階西・東トイレ 自動閉鎖設備 改修前・改修後 平面詳細図
A-02	建築改修特記仕様書 2	A-37	屋内運動場・格技場棟 (E棟) 多目的トイレ等 改修前・改修後 展開図・天井伏図	E-26	特別教室棟 (C棟) 1階トイレ 自動閉鎖設備 改修前・改修後 平面詳細図
A-03	建築改修特記仕様書 3	A-38	天井点検口位置図 (全体 1階)	E-27	特別教室棟 (C棟) 2階トイレ 自動閉鎖設備 改修前・改修後 平面詳細図
A-04	建築改修特記仕様書 4	A-39	天井点検口位置図 (全体 2階)	E-28	屋内運動場・格技場棟 (E棟) 多目的トイレ トイレ呼出設備 改修後 平面詳細図
A-05	建築改修特記仕様書 5	A-40	天井点検口位置図 (全体 3階)		
A-06	建築改修特記仕様書 6	A-41	部分詳細図		
A-07	建築改修特記仕様書 7	A-42	建具キープラン	M-01	機械設備工事概要書・工事仕様書 1
A-08	配置図・付近見取図	A-43	建具表 1	M-02	機械設備工事仕様書 2
A-09	仮設計画図	A-44	建具表 2	M-03	機械設備 新設・撤去衛生器具表
A-10	内部仕上表			M-04	機械設備 改修後 1階平面図
A-11	1階全体平面図			M-05	機械設備 改修後 2階平面図
A-12	2階全体平面図	E-01	電気設備工事仕様書	M-06	機械設備 改修後 3階平面図
A-13	3階全体平面図	E-02	分電盤結線図(1)	M-07	機械設備 改修後 R階平面図
A-14	R階全体平面図	E-03	分電盤結線図(2)	M-08	機械設備 普通教室棟 (A棟) 1階西・東トイレ 平面詳細図
A-15	普通教室棟 (A棟) 1階西・東トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	E-04	分電盤結線図(3)	M-09	機械設備 普通教室棟 (A棟) 2階西・東トイレ 平面詳細図
A-16	普通教室棟 (A棟) 2階西・東トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	E-05	凡例、照明器具表図	M-10	機械設備 普通教室棟 (A棟) 3階西・東トイレ 平面詳細図
A-17	普通教室棟 (A棟) 3階西・東トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	E-06	1階全体平面図	M-11	機械設備 管理棟 (B棟) 職員トイレ 平面詳細図
A-18	普通教室棟 (A棟) 西・東トイレ 改修前・改修後 断面詳細図.1	E-07	2階全体平面図	M-12	機械設備 特別教室棟 (C棟) 1階トイレ 平面詳細図
A-19	普通教室棟 (A棟) 西・東トイレ 改修前・改修後 断面詳細図.2	E-08	3階全体平面図	M-13	機械設備 特別教室棟 (C棟) 2階トイレ 平面詳細図
A-20	普通教室棟 (A棟) 1.3階西・東トイレ 改修前・改修後 展開図	E-09	R階全体平面図	M-14	機械設備 屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ及び更衣室 改修前 平面詳細図
A-21	普通教室棟 (A棟) 2階西・東トイレ 改修前・改修後 展開図	E-10	普通教室棟 (A棟) 1階西・東トイレ 電灯設備 改修前・改修後 平面詳細図	M-15	機械設備 屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ及び多目的トイレ 改修後 平面詳細図
A-22	普通教室棟 (A棟) 1~3階西・東トイレ 改修前・改修後 天井伏図	E-11	普通教室棟 (A棟) 2階西・東トイレ 電灯設備 改修前・改修後 平面詳細図	M-16	機械設備 換気設備 撤去・更新 機器表 平面図1
A-23	管理棟 (B棟) 職員トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	E-12	普通教室棟 (A棟) 3階西・東トイレ 電灯設備 改修前・改修後 平面詳細図	M-17	機械設備 換気設備 撤去・更新 機器表 平面図2
A-24	管理棟 (B棟) 職員トイレ 改修前・改修後 段面詳細図・天井伏図	E-13	管理棟 (B棟) 職員トイレ 電灯設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-25	管理棟 (B棟) 職員トイレ 改修前・改修後 展開図	E-14	特別教室棟 (C棟) 1階トイレ 電灯設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-26	特別教室棟 (C棟) 1階トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	E-15	特別教室棟 (C棟) 2階トイレ 電灯設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-27	特別教室棟 (C棟) 2階トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	E-16	屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ及び更衣室 電灯設備 改修前 平面詳細図		
A-28	特別教室棟 (C棟) トイレ 改修前・改修後 断面詳細図	E-17	屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ及び多目的トイレ 電灯設備 改修後 平面詳細図		
A-29	特別教室棟 (C棟) 1階トイレ 改修前 展開図・天井伏図	E-18	普通教室棟 (A棟) 1・2階西・東トイレ コンセント設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-30	特別教室棟 (C棟) 1階トイレ 改修後 展開図・天井伏図	E-19	普通教室棟 (A棟) 3階西・東トイレ コンセント設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-31	特別教室棟 (C棟) 2階トイレ 改修前 展開図・天井伏図	E-20	管理棟 (B棟) 職員トイレ コンセント設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-32	特別教室棟 (C棟) 2階トイレ 改修後 展開図・天井伏図	E-21	特別教室棟 (C棟) 1・2階トイレ コンセント設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-33	屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ及び更衣室 改修前 平面詳細図	E-22	屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ及び多目的トイレ コンセント設備 改修後 平面詳細図		
A-34	屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ及び多目的トイレ 改修後 平面詳細図	E-23	普通教室棟 (A棟) 1階西・東トイレ 自動閉鎖設備 改修前・改修後 平面詳細図		
A-35	屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ 改修前・改修後 断面詳細図	E-24	普通教室棟 (A棟) 2階西・東トイレ 自動閉鎖設備 改修前・改修後 平面詳細図		



<p>① 共通事項</p> <p>③⑤ 軽微な変更等 現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状寸法の軽微な変更は、監督員の指示による。なお、この場合請負金額の変更は行わない。</p> <p>③⑥ 事故防止策 安全施設の使用・設置 安全施設の使用・設置は関係法令等を遵守するほか次のとおり講じなければならない。 1) 原則、昇降用梯子で作業しないこと。ただし、やむを得ず作業する場合、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。 2) 墜落制止用具は一連の作業において観覧の架け替えが生じる場合、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。 定期安全訓練・研修等 受注者は、工事着手後、作業員全員の参加により月当たり、半日以上時間を割当て、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施しなければならない。 さらに、工事内容や現場状況に応じて、過去の事故事例集（下記URL参照）の活用により、工事現場で予想される事故防止対策を必ず実施すること。 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育 2) 当該工事内容等の周知徹底 3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底 4) 当該工事における災害対策訓練 5) その他、安全・訓練等として必要な事項 https://www.pref.gifu.jp.igp/shakai-kiban/kendo/gijutsu-kanri/11656/jikojireishuu.html</p> <p>③⑦ 工事着手前協議 受注者は工事請負契約後直ちに設計図書を照査し、受注者及び発注者側が現場状況を確認の上、設計と現場との整合性及び問題点を整理した後に、工事着手協議を発注者側の発議により開催するものとする。なお、立会者は発注者側が指定する。</p> <p>38 県産材の利用 「公共施設県産材利用推進方針」（岐阜県）に基づいて県産材利用促進に取り組む。</p> <p>③⑨ 用語の読み替え 「日本工業規格」を「日本産業規格」に読み替える。 「改正工業標準化法（平成16年6月9日公布 法律第95号）」、「工業標準化法の一部を改正する法律（平成16年6月9日公布 法律95号）」、「改正工業標準化法（平成16年6月）をそれぞれ「産業標準化法」に読み替える。 適用日を令和元年7月1日とする。</p> <p>④⑩ その他 ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について 1) ディーゼルエンジンを動力とする車両には、JIS規格の軽油を使用すること。 2) ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。</p>	<p>② 仮設工事</p> <p>⑥ 工事用水 構内既存の施設 ※利用できる（※有償・無償） ・利用できない</p> <p>⑦ 工事電力 構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる（※有償・無償）</p> <p>8 確認済の表示 建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ・適用する</p> <p>9 イー・アップ 工事概要及びイメージバースを印刷した看板を 箇所設置する。 なお、内容、設置位置については監督員と協議する。</p> <p>10 建設現場環境改善対象工事 ・担い手確保のための建設現場環境改善対象工事 「岐阜県都市建設部公共建築課発注の建設現場環境改善モデル工事実施要領」に基づき、「快適トイレ」を設置すること。</p> <p>③① 一般事項 防水工事は、専門業者の責任施工とする。 受注者は、防水材料製作所及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。</p> <p>2 既存防水の処理 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 ・行う（・M4AS・M4AS1・M4C・M4D1・L4X） (3.2.3~6)</p> <p>3 既存下地の処理 既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示 (3.2.6)</p> <p>4 アスファルト防水 屋根保護防水 (3.1.4) (3.3.2~5) 防水層の種類 (表3.1.1) (表3.3.1~6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・P2A</td> <td>・A-1 ※A-2 ・A-3</td> <td rowspan="3">図示</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※ポリエチレンフィルム</td> <td>※乾式保護</td> </tr> <tr> <td>・P1B</td> <td>・B-1 ※B-2 ・B-3</td> <td>厚さ ・0.15mm以上</td> <td>※コンクリート 押入れ れんが押え</td> </tr> <tr> <td>・P2A1</td> <td>・A1-1 ・A1-2 ・A1-3</td> <td>※フラットヤーンクロス 70g/m2程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・P1B1 ・T1B1</td> <td>※B1-1 ※B1-2 ・B1-3</td> <td></td> <td>(種類) JIS A 9521に基づく押出法 ポリステレンフォーム断熱材 3種b A (スキャン層付き) (厚さmm) ・25 ・50</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・乾式保護材 ・窯業系パネルⅠ類（寒冷地仕様）厚さ（ ）mm 幅（ ）mm ・窯業系パネルⅡ類（一般地仕様）厚さ（ ）mm 幅（ ）mm 窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形したオートクレープ養生したもの ・金属複合板 厚さ（ ）mm 幅（ ）mm 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したものの</p> <p>屋根露出防水 (3.1.4) (3.3.2~5) 防水層の種類 (表3.1.1) (表3.3.7~9)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・M4C</td> <td>・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4</td> <td rowspan="4">図示</td> <td rowspan="4">/</td> <td>・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M3D</td> <td>・D-1</td> <td>・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・POD</td> <td>※D-2 ・D-3 ・D-4</td> <td>・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・POD1 ・M3D1 ・M4D1</td> <td>※D1-1 ※D1-2</td> <td>改修標準仕様書 3.3.2(9) (種類) (厚さmm) ・25 ・50</td> <td>・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング製の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング製の製造所の指定 ・個</p> <p>屋根露出防水絶縁断熱工法の場合、ルーフトレンドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示</p> <p>⑤: 高日射反射率防水を示し、近赤外線域における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。⑥</p> <p>屋内防水 (3.1.4) (3.3.2~5) (表3.1.1) (表3.3.10)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">保護層</th> <th rowspan="2">立上り部の保護</th> </tr> <tr> <th>平場のモルタル塗り</th> <th>立上り部の保護モルタル塗厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・P1E ・P2E</td> <td>・E-1 ・E-2</td> <td></td> <td></td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・E-1の工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位） 押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 屋根排水溝 ※図示</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3	図示	/	※ポリエチレンフィルム	※乾式保護	・P1B	・B-1 ※B-2 ・B-3	厚さ ・0.15mm以上	※コンクリート 押入れ れんが押え	・P2A1	・A1-1 ・A1-2 ・A1-3	※フラットヤーンクロス 70g/m2程度		・P1B1 ・T1B1	※B1-1 ※B1-2 ・B1-3		(種類) JIS A 9521に基づく押出法 ポリステレンフォーム断熱材 3種b A (スキャン層付き) (厚さmm) ・25 ・50		工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	種類	使用量	・M4C	・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4	図示	/	・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無		・M3D	・D-1	・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・POD	※D-2 ・D-3 ・D-4	・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・POD1 ・M3D1 ・M4D1	※D1-1 ※D1-2	改修標準仕様書 3.3.2(9) (種類) (厚さmm) ・25 ・50	・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	保護層	立上り部の保護	平場のモルタル塗り	立上り部の保護モルタル塗厚	・P1E ・P2E	・E-1 ・E-2			・設ける ・設けない	<p>③ 5 改質アスファルトシート防水 (3.1.4) (3.4.2~4)</p> <p>防水層の種類 (表3.1.1) (表3.4.1~3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・M4AS</td> <td>・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2</td> <td rowspan="3">図示</td> <td rowspan="3">/</td> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M3AS</td> <td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3</td> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・POAS</td> <td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3</td> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1</td> <td>・AS1-T1 ・AS1-J1</td> <td></td> <td>改修標準仕様書 3.4.2(3) (種類) (厚さmm) ・25 ・50</td> <td>・改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類、設置数量 種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 ・個 屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿シート（・設置する・設置しない） 押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0(mm)程度 ⑤: 高日射反射率防水を示し、近赤外線域における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。⑥</p> <p>③ 6 合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.1.4) (3.5.2~4)</p> <p>防水層の種類 (表3.1.1) (表3.5.1~2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・POS ・S4S</td> <td>・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3</td> <td rowspan="3">図示</td> <td rowspan="3">/</td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S3S</td> <td>・S-F1 ・S-F2</td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・M4S</td> <td>・S-M1 ・S-M2 ・S-M3</td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1</td> <td>・SI-F1 ・SI-F2</td> <td></td> <td>改修標準仕様書 3.5.2(3) (1) (a) (種類) (厚さmm) ・25 ・50</td> <td>・ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※ルーフィングシートの製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>分 類 ※非歩行・軽歩行 ⑤: 高日射反射率防水を示し、近赤外線域における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。⑥ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する。 機械的固定方法に使用するピン長さについては、監督職員立会いのもとピンの引き抜き試験（1箇所/200㎡）を行い、協議の上決定する。 ・S-M2の場合で立上りが接着工法の場合 立上り面のシート厚さ（※1.5mm） ・S-I-M1及びS-I-M2の場合における防湿用フィルム ・設置する・設置しない</p> <p>屋内防水 防水層の種類 (表3.1.1) (表3.5.1~2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保護層</th> </tr> <tr> <th>平場のモルタル塗り</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・S-C1</td> <td>図示</td> <td>・床塗り工法 ・下地モルタル塗り</td> <td>保護モルタル塗厚 ※7mm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>床塗りの場合の床の目地 目地割り（※2㎡程度 最大目地間隔3㎡程度） 目地の種類（※押し目地） 絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート 固定金具の材質及び寸法形状 ※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの片面若しくは両面に樹脂を積層加工した鋼板</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 ・個</p> <p>接着工法の目地処理 プレキャストコンクリート下地（・） ・行う（・図示） ・行わない</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	種類	使用量	・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2	図示	/	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無		・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1 ・AS1-J1		改修標準仕様書 3.4.2(3) (種類) (厚さmm) ・25 ・50	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	種類	使用量	・POS ・S4S	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	図示	/	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S3S	・S-F1 ・S-F2	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2		改修標準仕様書 3.5.2(3) (1) (a) (種類) (厚さmm) ・25 ・50	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	種別	施工箇所	保護層		平場のモルタル塗り	立上り部の保護	・S-C1	図示	・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	保護モルタル塗厚 ※7mm以下	<p>③ 7 塗膜防水 (3.1.4) (3.6.2~4)</p> <p>防水層の種類 (表3.1.1) (表3.6.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・POX</td> <td>※X-1 ・X-2</td> <td rowspan="3">図示</td> <td rowspan="3">/</td> <td>・製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・L4X</td> <td>・X-1 ※X-2</td> <td>・製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※有 ※無</td> <td>脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・PIY ・P2Y</td> <td>※Y-2 ・</td> <td>※主材料の製造所の仕様による</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウレタンゴム系塗膜防水X-1（絶縁工法）の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※主材料の製造所の仕様 設置数量 ※主材料の製造所の仕様 ・個 ⑤: 高日射反射率防水を示し、近赤外線域における反射率が50.0%以上であること。日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。⑥</p> <p>(表3.1.1) (表3.6.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>各工数及び各工程の使用量</th> <th>保護層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様による</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・P2Y</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様による</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 8 シーリング (3.1.4) (3.7.2~8)</p> <p>シーリング改修工法の種類 ① シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ボンドブレイカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書 表3.7.1による。(表3.7.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類（記号）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・建具廻り</td> <td>MS-2</td> </tr> <tr> <td>・面合・壁取合い</td> <td>SR-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>シーリング材の目次寸法 ※改修標準仕様書3.7.3(1) (7)~(9)による シーリング材の接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験</p> <p>9 とい (3.8.2, 3)</p> <p>といその他の材種 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレンドレン ・ルーフトレンドレン材種その他 (表3.8.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>材 種</th> <th>張掛け幅</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ろく屋根用（・縦型・横型）</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー用</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー中継用</td> <td></td> <td>・100mm以上 ・50mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>とい受金物及び足金物の材質、形状及び取付間隔 ※標準仕様書 表3.8.2により溶融亜鉛メッキを行ったもの 多雪地域の軒どい取付間隔 ・適用する ロックウール保温筒及びビーズ法ポリエチレンフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示 鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書 表3.8.4による</p> <p>10 アルミニウム製笠木 (表3.9.1) (3.9.2, 3)</p> <p>種類 ・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・押出175形 ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm mm） 表面処理 種別 ・A B-1種 ※B B-1種 ・B B-2種 着色 ・ステンカラー ・ブロンズ ・ブラック系</p> <p>既存笠木等の撤去 ・行う（範囲 ・図示） ・行わない</p> <p>下地補修の工法 ※図示 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示 笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法 [13.2.2, 3] [表13.2.1~3]</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	種類	使用量	・POX	※X-1 ・X-2	図示	/	・製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・L4X	・X-1 ※X-2	・製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない	・PIY ・P2Y	※Y-2 ・	※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	各工数及び各工程の使用量	保護層	・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない	・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない	施工箇所	シーリング材の種類（記号）	・建具廻り	MS-2	・面合・壁取合い	SR-1	種 別	材 種	張掛け幅	・ろく屋根用（・縦型・横型）		・100mm以上 ・50mm以上	・バルコニー用		・100mm以上 ・50mm以上	・バルコニー中継用		・100mm以上 ・50mm以上	<p>③ 11 長尺金属板葺 (表3.9.1) (3.9.2, 3)</p> <p>種類 ・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・押出175形 ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm mm） 表面処理 種別 ・A B-1種 ※B B-1種 ・B B-2種 着色 ・ステンカラー ・ブロンズ ・ブラック系</p> <p>既存笠木等の撤去 ・行う（範囲 ・図示） ・行わない</p> <p>下地補修の工法 ※図示 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示 笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法 [13.2.2, 3] [表13.2.1~3]</p>
工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																																																																																																																																																																												
・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3	図示	/	※ポリエチレンフィルム	※乾式保護																																																																																																																																																																																																																												
・P1B	・B-1 ※B-2 ・B-3			厚さ ・0.15mm以上	※コンクリート 押入れ れんが押え																																																																																																																																																																																																																												
・P2A1	・A1-1 ・A1-2 ・A1-3			※フラットヤーンクロス 70g/m2程度																																																																																																																																																																																																																													
・P1B1 ・T1B1	※B1-1 ※B1-2 ・B1-3		(種類) JIS A 9521に基づく押出法 ポリステレンフォーム断熱材 3種b A (スキャン層付き) (厚さmm) ・25 ・50																																																																																																																																																																																																																														
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考																																																																																																																																																																																																																										
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																																												
・M4C	・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4	図示	/	・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無																																																																																																																																																																																																																											
・M3D	・D-1			・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・POD	※D-2 ・D-3 ・D-4			・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・POD1 ・M3D1 ・M4D1	※D1-1 ※D1-2			改修標準仕様書 3.3.2(9) (種類) (厚さmm) ・25 ・50	・アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング製の製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																									
工法	種別	施工箇所	保護層	立上り部の保護																																																																																																																																																																																																																													
					平場のモルタル塗り	立上り部の保護モルタル塗厚																																																																																																																																																																																																																											
・P1E ・P2E	・E-1 ・E-2			・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																													
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考																																																																																																																																																																																																																										
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																																												
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2	図示	/	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無																																																																																																																																																																																																																											
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1 ・AS1-J1		改修標準仕様書 3.4.2(3) (種類) (厚さmm) ・25 ・50	・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考																																																																																																																																																																																																																										
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																																												
・POS ・S4S	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	図示	/	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・S3S	・S-F1 ・S-F2			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3			・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2		改修標準仕様書 3.5.2(3) (1) (a) (種類) (厚さmm) ・25 ・50	・ルーフィングシートの製造所の仕様による	※ルーフィングシートの製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
種別	施工箇所	保護層																																																																																																																																																																																																																															
		平場のモルタル塗り	立上り部の保護																																																																																																																																																																																																																														
・S-C1	図示	・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	保護モルタル塗厚 ※7mm以下																																																																																																																																																																																																																														
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考																																																																																																																																																																																																																										
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																																												
・POX	※X-1 ・X-2	図示	/	・製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・L4X	・X-1 ※X-2			・製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※有 ※無	脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																										
・PIY ・P2Y	※Y-2 ・			※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																												
工法	種別	施工箇所	各工数及び各工程の使用量	保護層																																																																																																																																																																																																																													
・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																													
・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様による	・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	シーリング材の種類（記号）																																																																																																																																																																																																																																
・建具廻り	MS-2																																																																																																																																																																																																																																
・面合・壁取合い	SR-1																																																																																																																																																																																																																																
種 別	材 種	張掛け幅																																																																																																																																																																																																																															
・ろく屋根用（・縦型・横型）		・100mm以上 ・50mm以上																																																																																																																																																																																																																															
・バルコニー用		・100mm以上 ・50mm以上																																																																																																																																																																																																																															
・バルコニー中継用		・100mm以上 ・50mm以上																																																																																																																																																																																																																															
<p>② 仮設工事</p> <p>① 騒音・粉じん等対策 (2.1.3) ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・足場全面 ② 粉じん飛散防止対策（仮設間仕切り）</p> <p>② 足場等 (2.2.1) (表2.2.1) 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同おける2の（2）手すり設置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 防護シート ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 内部足場 ○設置する（※脚立、足場板等） ・設置しない</p> <p>材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種 ・B種 ・C種 ○D種 ○E種） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（○図示）</p> <p>③ 既存部分の養生 (2.3.1) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p> <p>④ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>仕上げ（厚さmm）</th> <th>塗 装</th> <th>充 填</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材</td> <td>・片面 ○なし</td> <td>グラスウール 厚さ（ ）mm</td> </tr> <tr> <td>○B種</td> <td>・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>防炎シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 仮設間仕切りで設ける仮設層の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗 装</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>○なし ・片面</td> <td>○図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 監督職員事務所 (2.4.1) ・構内既存建物の一部を使用する。 ・構内に新設する。 規模（㎡程度） ・10 ・20 ※35 ・65 ・100</p>	種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填	・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm	○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材			・C種	防炎シート			材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所	※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示	<p>③ 1 騒音・粉じん等対策 (2.1.3) ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・足場全面 ② 粉じん飛散防止対策（仮設間仕切り）</p> <p>② 足場等 (2.2.1) (表2.2.1) 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同おける2の（2）手すり設置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 防護シート ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 内部足場 ○設置する（※脚立、足場板等） ・設置しない</p> <p>材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種 ・B種 ・C種 ○D種 ○E種） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（○図示）</p> <p>③ 既存部分の養生 (2.3.1) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p> <p>④ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>仕上げ（厚さmm）</th> <th>塗 装</th> <th>充 填</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材</td> <td>・片面 ○なし</td> <td>グラスウール 厚さ（ ）mm</td> </tr> <tr> <td>○B種</td> <td>・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>防炎シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 仮設間仕切りで設ける仮設層の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗 装</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>○なし ・片面</td> <td>○図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 監督職員事務所 (2.4.1) ・構内既存建物の一部を使用する。 ・構内に新設する。 規模（㎡程度） ・10 ・20 ※35 ・65 ・100</p>	種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填	・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm	○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材			・C種	防炎シート			材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所	※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示	<p>③ 1 騒音・粉じん等対策 (2.1.3) ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・足場全面 ② 粉じん飛散防止対策（仮設間仕切り）</p> <p>② 足場等 (2.2.1) (表2.2.1) 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同おける2の（2）手すり設置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 防護シート ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 内部足場 ○設置する（※脚立、足場板等） ・設置しない</p> <p>材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種 ・B種 ・C種 ○D種 ○E種） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（○図示）</p> <p>③ 既存部分の養生 (2.3.1) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p> <p>④ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>仕上げ（厚さmm）</th> <th>塗 装</th> <th>充 填</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材</td> <td>・片面 ○なし</td> <td>グラスウール 厚さ（ ）mm</td> </tr> <tr> <td>○B種</td> <td>・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>防炎シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 仮設間仕切りで設ける仮設層の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗 装</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>○なし ・片面</td> <td>○図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 監督職員事務所 (2.4.1) ・構内既存建物の一部を使用する。 ・構内に新設する。 規模（㎡程度） ・10 ・20 ※35 ・65 ・100</p>	種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填	・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm	○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材			・C種	防炎シート			材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所	※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示	<p>③ 1 騒音・粉じん等対策 (2.1.3) ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・足場全面 ② 粉じん飛散防止対策（仮設間仕切り）</p> <p>② 足場等 (2.2.1) (表2.2.1) 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同おける2の（2）手すり設置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 防護シート ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 内部足場 ○設置する（※脚立、足場板等） ・設置しない</p> <p>材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種 ・B種 ・C種 ○D種 ○E種） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（○図示）</p> <p>③ 既存部分の養生 (2.3.1) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p> <p>④ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>仕上げ（厚さmm）</th> <th>塗 装</th> <th>充 填</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材</td> <td>・片面 ○なし</td> <td>グラスウール 厚さ（ ）mm</td> </tr> <tr> <td>○B種</td> <td>・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>防炎シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 仮設間仕切りで設ける仮設層の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗 装</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>○なし ・片面</td> <td>○図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 監督職員事務所 (2.4.1) ・構内既存建物の一部を使用する。 ・構内に新設する。 規模（㎡程度） ・10 ・20 ※35 ・65 ・100</p>	種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填	・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm	○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材			・C種	防炎シート			材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所	※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示	<p>③ 1 騒音・粉じん等対策 (2.1.3) ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・足場全面 ② 粉じん飛散防止対策（仮設間仕切り）</p> <p>② 足場等 (2.2.1) (表2.2.1) 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同おける2の（2）手すり設置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 防護シート ○設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲） ・設置しない 内部足場 ○設置する（※脚立、足場板等） ・設置しない</p> <p>材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種 ・B種 ・C種 ○D種 ○E種） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（○図示）</p> <p>③ 既存部分の養生 (2.3.1) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p> <p>④ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>仕上げ（厚さmm）</th> <th>塗 装</th> <th>充 填</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材</td> <td>・片面 ○なし</td> <td>グラスウール 厚さ（ ）mm</td> </tr> <tr> <td>○B種</td> <td>・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>防炎シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 仮設間仕切りで設ける仮設層の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗 装</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>○なし ・片面</td> <td>○図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 監督職員事務所 (2.4.1) ・構内既存建物の一部を使用する。 ・構内に新設する。 規模（㎡程度） ・10 ・20 ※35 ・65 ・100</p>	種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填	・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm	○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材			・C種	防炎シート			材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所	※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示																																																																																																					
種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填																																																																																																																																																																																																																														
・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm																																																																																																																																																																																																																														
○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材																																																																																																																																																																																																																																
・C種	防炎シート																																																																																																																																																																																																																																
材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所																																																																																																																																																																																																																														
※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示																																																																																																																																																																																																																														
種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填																																																																																																																																																																																																																														
・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm																																																																																																																																																																																																																														
○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材																																																																																																																																																																																																																																
・C種	防炎シート																																																																																																																																																																																																																																
材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所																																																																																																																																																																																																																														
※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示																																																																																																																																																																																																																														
種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填																																																																																																																																																																																																																														
・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm																																																																																																																																																																																																																														
○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材																																																																																																																																																																																																																																
・C種	防炎シート																																																																																																																																																																																																																																
材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所																																																																																																																																																																																																																														
※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示																																																																																																																																																																																																																														
種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填																																																																																																																																																																																																																														
・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm																																																																																																																																																																																																																														
○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材																																																																																																																																																																																																																																
・C種	防炎シート																																																																																																																																																																																																																																
材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所																																																																																																																																																																																																																														
※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示																																																																																																																																																																																																																														
種 別	仕上げ（厚さmm）	塗 装	充 填																																																																																																																																																																																																																														
・A種	○せつこうボード（9.5mm） 種類（ ） 支柱 ・木材 ○軽量鉄骨材	・片面 ○なし	グラスウール 厚さ（ ）mm																																																																																																																																																																																																																														
○B種	・合板（9.0mm） 材種（ ） 支柱 ・木材 ・軽量鉄骨材																																																																																																																																																																																																																																
・C種	防炎シート																																																																																																																																																																																																																																
材 質	仕上げ	塗 装	設置箇所																																																																																																																																																																																																																														
※木製	※合板張り程度	○なし ・片面	○図示																																																																																																																																																																																																																														
<p style="text-align: center;">教育委員会事務局 教育総務課</p> <table border="1"> <tr> <td>工事名</td> <td colspan="3">可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事</td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td>建築改修特記仕様書 2</td> <td>図面番号</td> <td>A-02</td> </tr> <tr> <td>縮 尺</td> <td>—</td> <td>作成年月日</td> <td>2025.10</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td colspan="3">株式会社 三宅設計</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">一級建築士 大臣登録 第68278号 三宅晶信</td> </tr> </table>					工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事			種 別	建築改修特記仕様書 2	図面番号	A-02	縮 尺	—	作成年月日	2025.10	設計者	株式会社 三宅設計			氏名	一級建築士 大臣登録 第68278号 三宅晶信																																																																																																																																																																																																											
工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事																																																																																																																																																																																																																																
種 別	建築改修特記仕様書 2	図面番号	A-02																																																																																																																																																																																																																														
縮 尺	—	作成年月日	2025.10																																																																																																																																																																																																																														
設計者	株式会社 三宅設計																																																																																																																																																																																																																																
氏名	一級建築士 大臣登録 第68278号 三宅晶信																																																																																																																																																																																																																																



章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項																																																																																									
5 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	<p>10 ステンレス製 建具</p> <p>性能値級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号:※建具表による) ・ ) ・適用しない( ) 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号:※建具表による) ・ ) ・S-5(建具符号:※建具表による) ・ ) ・S-6(建具符号:※建具表による) ・ )</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級( ) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級( ) 耐震ドア 面内変形追従性の等級( )</p> <p>ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ) 鋼板(屋内) ※SUS430、SUS430J1L、SUS443J1、SUS304 ・ ) ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</p> <p>11 木製建具 [16.7.2~4][表16.7.1~11] 建具材の加工、組立時の含水率 ※B種 ・ ) 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p> <p>12 建具用金物 (5.7.2、3) 金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書 表5.7.11により適用は建具表による ・ ) 金属製建具用丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書 表5.7.21による ・建具表による 樹脂製建具用丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書 表5.7.31による ・建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ※建具表による</p> <p>13 錠 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本総り錠】 品質 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による 性能 JIS A 1541-2(建築金物-錠-第2部:実用性能項目に対するグレード及び表示方法)による 試験方法 JIS A 1541-1(建築金物-錠-第1部:試験方法)による 錠前類 【レバーハンドル】 性能 JIS A 1541-2(建築金物-錠-第2部:実用性能項目に対するグレード及び表示方法)による 試験方法 JIS A 1541-1(建築金物-錠-第1部:試験方法)による クローザ類 品質・性能 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による 試験方法 JIS A 1510-3(建築用ドア金物の試験方法-第3部:フロアヒンジ、ドアクローザ及びヒンジクローザ)による</p> <p>14 自動ドア開閉装置 (5.8.2~4)(表5.8.1~6) 引き戸用駆動装置 性能値 ※標準仕様書 表5.8.51による 種類( ) 多機能トイレ入り引き戸用駆動装置 性能値 ※標準仕様書 表5.8.61による 引き戸用検出装置 性能値 ※標準仕様書 表5.8.31による 戸の開閉方式 ※建具表による 引き戸用検出装置の種類 ※標準仕様書 表5.8.41による 種類( ) ・建具表による 凍結防止措置 ・適用する ・適用しない</p> <p>15 自閉式上吊り引戸装置 (5.9.3、4)(表5.9.1) 性能値等 ※標準仕様書 表5.9.11による (試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による</p> <p>16 重量シャッター (5.10.2~5)(表5.10.1~4) シャッターの種類 ・管理用シャッター耐風圧強度( ) N/m2 ・外壁用防火シャッター耐風圧強度( ) N/m2 ○屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 開閉方式の種類 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式 二重チェーン、急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※図示 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※図示 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構 ※図示 「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」(昭和48年12月28日建設省告示第2563号)に定める基準に適合するもの ※障害物感知装置(自動閉鎖型) 管理用シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12</p> <p>17 軽量シャッター (5.11.2~5)(表5.11.1、2) 開閉方式の種類 ※手動式 ・上部電動式(手動併用) 耐風圧強度( ) N/m2 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ・図示 スラットの材質の種類 ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっき付着量(※Z06又はF06) ・JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっき付着量(※AZ90) スラットの形状 ・インターロッキング形 ・オーバerring形</p>	<p>18 オーバーヘッドドア</p> <p>19 ガラス (3.7.2)(5.13.2~4)</p> <p>フロート板ガラス 品種及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による</p> <p>型板ガラス 厚さによる種類 ※建具表による</p> <p>網入板ガラス及び線入板ガラス 網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による</p> <p>合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ※建具表による 形状による種類 ・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス 落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ-Ⅰ類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類</p> <p>強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ※建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ類</p> <p>熱線吸収板ガラス 板ガラスの種類、厚さによる種類 ※建具表による 性能による種類 ・1種 ・2種</p> <p>複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ※建具表による 断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・G ・S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン</p> <p>熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建具表による 日射熱遮へい性による区分 ・1種 ・2種 ・3種 耐久性による区分(日射熱遮蔽性による区分が2種の場合) ・A類 ・B類 映像調整 ・行わない ・行う</p> <p>倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建具表による</p> <p>ガラスの留め材及び溝の大きさ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建具の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>○シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>○シーリング材</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>○シーリング材</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>20 ガラスブロック (5.13.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>表面形状</th> <th>呼び寸法</th> <th>厚さ</th> <th>色調</th> <th>目地幅(mm)</th> <th>伸縮調整</th> <th>防火</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・正方形</td> <td>・125×125</td> <td>80</td> <td>外側</td> <td>※8~15</td> <td>※6m以下</td> <td>※無し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・160×160</td> <td>95</td> <td>内側</td> <td>※15以下</td> <td>に幅10~25</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・125</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・200×200</td> <td>95</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・320×320</td> <td>95</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・長方形</td> <td>・250×125</td> <td>80</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・320×160</td> <td>95</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>21 ガラス用フィルム (6.1.3~5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">性能等</th> </tr> <tr> <th>内貼り用</th> <th>外貼り用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・日射調整フィルム</td> <td>※SC-1</td> <td>・SC-2</td> <td>日射遮蔽性能による区分 ・A・B・C・D・E</td> </tr> <tr> <td>・低放射フィルム</td> <td>※LE</td> <td></td> <td>熱貫流率による区分 ・A・B・C・D</td> </tr> <tr> <td>・衝撃破壊対応ガラス 飛散防止フィルム</td> <td>※GI-1</td> <td>・GI-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・層間変位破壊対応ガラス 飛散防止フィルム</td> <td>※GD-1</td> <td>・GD-2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>品質 JIS A 57591による。</p> <p>22 ①改修範囲 (6.1.3~5) 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示</p>	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	○シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	※建具の製造所の仕様による ・図示	鋼製及び鋼製軽量	○シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示	ステンレス製	○シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示	表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	目地幅(mm)	伸縮調整	防火	・正方形	・125×125	80	外側	※8~15	※6m以下	※無し		・160×160	95	内側	※15以下	に幅10~25	・有り		・125				・図示			・200×200	95						・320×320	95					・長方形	・250×125	80						・320×160	95					種類	記号		性能等	内貼り用	外貼り用	・日射調整フィルム	※SC-1	・SC-2	日射遮蔽性能による区分 ・A・B・C・D・E	・低放射フィルム	※LE		熱貫流率による区分 ・A・B・C・D	・衝撃破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GI-1	・GI-2		・層間変位破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GD-1	・GD-2		<p>23 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>24 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>25 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>26 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>27 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>28 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>29 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>30 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>	<p>31 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>32 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>33 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>34 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>35 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>36 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>37 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>38 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>39 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>40 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>	<p>41 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>42 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>43 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>44 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>45 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>46 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>47 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>48 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>49 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>50 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>	<p>51 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>52 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>53 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>54 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>55 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>56 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>57 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>58 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>59 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>60 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>
建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)																																																																																														
アルミニウム製	○シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	※建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																														
鋼製及び鋼製軽量	○シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																														
ステンレス製	○シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																														
表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	目地幅(mm)	伸縮調整	防火																																																																																										
・正方形	・125×125	80	外側	※8~15	※6m以下	※無し																																																																																										
	・160×160	95	内側	※15以下	に幅10~25	・有り																																																																																										
	・125				・図示																																																																																											
	・200×200	95																																																																																														
	・320×320	95																																																																																														
・長方形	・250×125	80																																																																																														
	・320×160	95																																																																																														
種類	記号		性能等																																																																																													
	内貼り用	外貼り用																																																																																														
・日射調整フィルム	※SC-1	・SC-2	日射遮蔽性能による区分 ・A・B・C・D・E																																																																																													
・低放射フィルム	※LE		熱貫流率による区分 ・A・B・C・D																																																																																													
・衝撃破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GI-1	・GI-2																																																																																														
・層間変位破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	※GD-1	・GD-2																																																																																														

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 10 防蟻・防蟻処理, 11 軽量鉄骨天井下地, 12 軽量鉄骨壁下地, 13 ビニル床シート, 14 ビニル床タイル, 15 特殊機能床, 16 ビニル幅木, 17 ゴム床タイル, 18 カーペット敷き.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 19 合成樹脂塗床, 20 フローリング張り, 21 畳敷き, 22 セッコウボード.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 23 壁紙張り, 24 モルタル塗り, 25 タイル張り, 26 セルフレベリング材塗り, 27 材料, 28 下地調整.

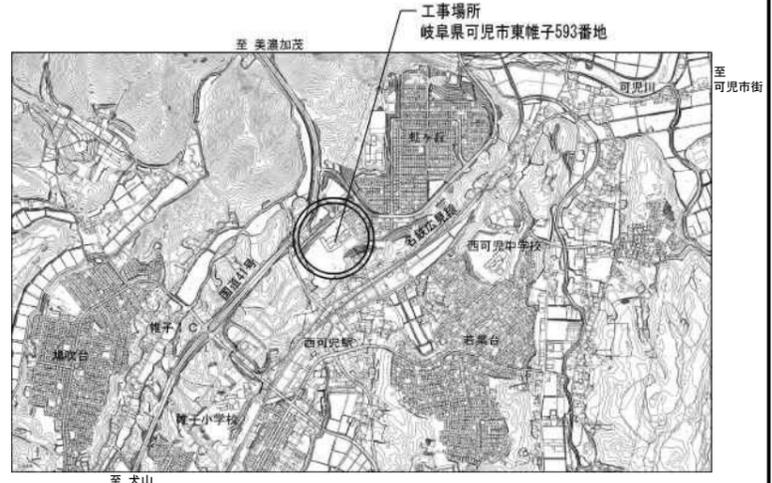
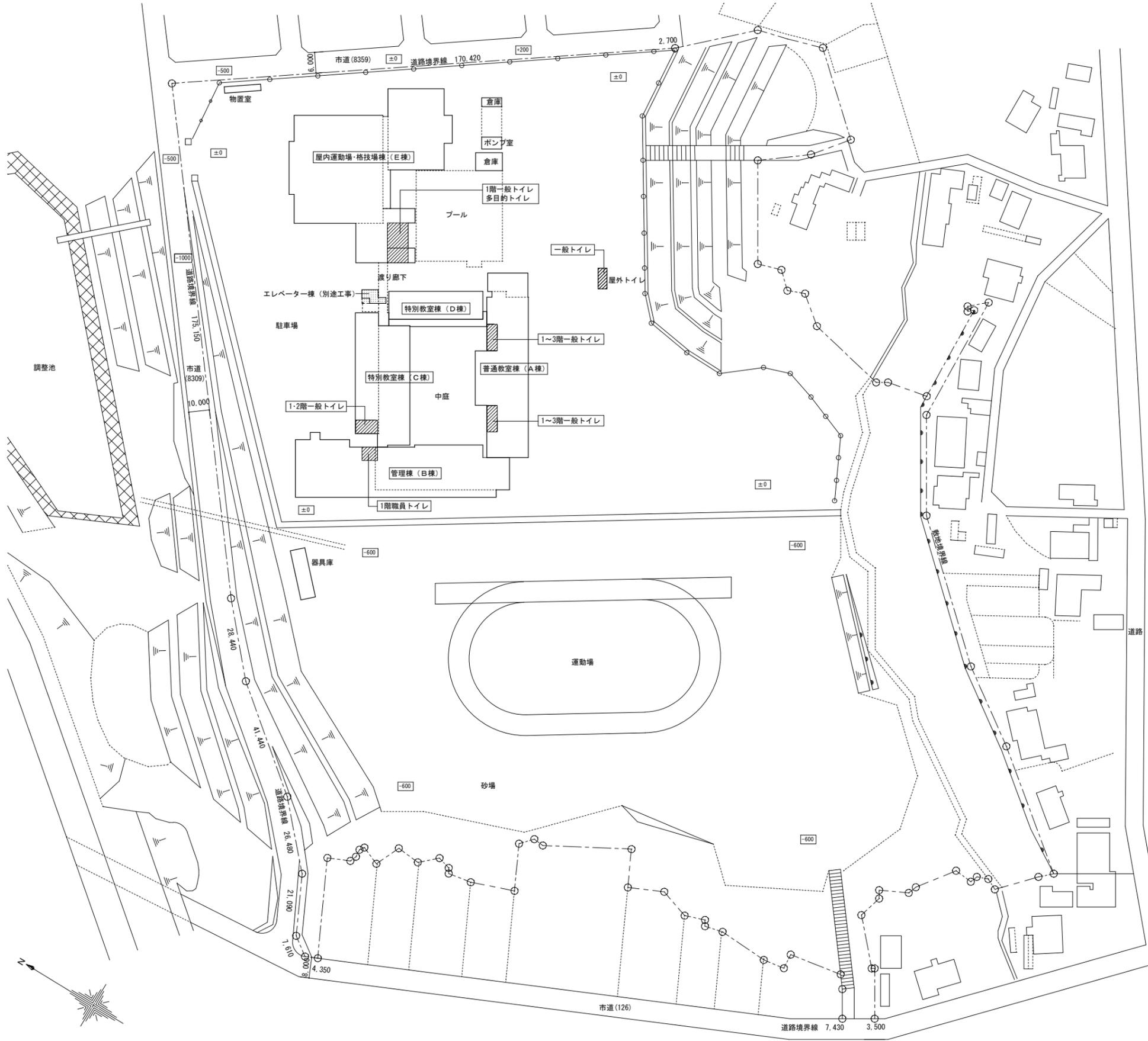
Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 29 錆止め塗料塗り, 30 塗装, 31 仕上塗材仕上, 32 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量, 33 新規仕上塗材の種類.

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																				
⑤	1 フリーアクセスフロア [20. 2. 2]	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>構法</th> <th>寸法(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>耐震性能</th> <th>所定荷重</th> <th>表面仕上材</th> </tr> <tr> <td>・置敷式 ・支柱調整式</td> <td>・500×500</td> <td></td> <td>・1.0G ・0.6G</td> <td>・3000N ・5000N</td> <td>・帯電防止床タイル ・タイルカーペット</td> </tr> </table> <p>寸法精度 ※標準仕様書20. 2. 2(2) (a)～(c)による</p> <p>パネルの長さ ※各辺の長さが500mmを超える場合 ±0. 1%以内 500mm以下の場合 ±0. 5mm以内</p> <p>パネルの平面形状(角度) ※各辺の長さが500mmを超える場合 ±0. 1%以内 500mm以下の場合 ±0. 5mm以内</p> <p>フリーアクセスフロアの高さ ※±0. 5mm以内</p> <p>(品質・性能及び試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による</p>	施工箇所	構法	寸法(mm)	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材	・置敷式 ・支柱調整式	・500×500		・1.0G ・0.6G	・3000N ・5000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	⑧	8 表示 [20. 2. 10]	<p>・衝突防止表示 形状・寸法(・30φ・)</p> <p>材質(・ステンレス製・)</p> <p>案内用記号はJIS Z 8210による。 誘導標識、非常用進入口等の表示 ・適用する(※消防法に適合する市販品・) ・適用しない</p> <p>色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 ※図示 その他の表示 ※図示</p>	9 排水工事	3 グレーチング [21. 2. 1]	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>形式</th> <th>用途</th> <th>適用荷重</th> <th>メインパッチ</th> <th>重鉛めつき(付着量)</th> <th>上面形状</th> </tr> <tr> <td>・鋼製</td> <td>・受枠付き、ボルト固定</td> <td>・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・樹ふた用 ・U字溝用</td> <td>・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td> <td>・細目 ・普通目 ・細目</td> <td></td> <td>・凹凸形 ・平形</td> </tr> <tr> <td>・ステンレス製</td> <td>・受枠付き、ボルト固定</td> <td>・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・樹ふた用 ・U字溝用</td> <td>・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>・凹凸形 ・平形</td> </tr> </table> <p>(品質・性能及び荷重試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による</p>	材質	形式	用途	適用荷重	メインパッチ	重鉛めつき(付着量)	上面形状	・鋼製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・樹ふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・細目 ・普通目 ・細目		・凹凸形 ・平形	・ステンレス製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・樹ふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	—	—	・凹凸形 ・平形		
	施工箇所	構法	寸法(mm)	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材																																					
	・置敷式 ・支柱調整式	・500×500		・1.0G ・0.6G	・3000N ・5000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット																																						
	材質	形式	用途	適用荷重	メインパッチ	重鉛めつき(付着量)	上面形状																																					
	・鋼製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・樹ふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・細目 ・普通目 ・細目		・凹凸形 ・平形																																					
	・ステンレス製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・樹ふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	—	—	・凹凸形 ・平形																																					
	2 可動間仕切 [20. 2. 3]	<table border="1"> <tr> <th>構造形式による種類</th> <th>構成基材の種類</th> <th>パネル表面仕上げ</th> <th>遮音性(dB/500Hz)</th> <th>防火性能</th> </tr> <tr> <td>・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式 ・パネル式</td> <td>・スタッド ・パネル</td> <td>・メラミン樹脂焼付 又はアクリル樹脂焼付 ・壁紙張り</td> <td>・0 ・12 ・20 ・28 ・36</td> <td>・不燃</td> </tr> </table> <p>パネル内に取付ける建具・あり(※図示・)・なし ドアクローザー、丁番、錠前、上げ落としは、標準仕様書16章8節の建具用金物に対応する材質とする。</p> <p>表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による パネル材料のホルムアルデヒド放散量 JIS A 6512によるF☆☆☆☆以上</p>	構造形式による種類	構成基材の種類	パネル表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)	防火性能	・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式 ・パネル式	・スタッド ・パネル	・メラミン樹脂焼付 又はアクリル樹脂焼付 ・壁紙張り	・0 ・12 ・20 ・28 ・36	・不燃	9 煙突ライニング [20. 2. 11]	<p>煙突用成形ライニング材 種類・ゾノライト系けい酸カルシウムライニング材 適用安全使用温度(上限温度)・400℃・650℃ 適用安全使用温度(下限温度) (適用安全使用温度(上限温度)が400℃又は650℃の場合) 品質・性能及び試験方法 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による (適用安全使用温度(上限温度)が400℃又は650℃以外の場合) 品質・性能等</p>	4 街きよ、緑石、及び側溝 [21. 3. 1. 2][表21. 3. 1]		<p>街きよ、緑石、側溝</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>形状、寸法</th> </tr> <tr> <td>・緑石</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・L形側溝</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・U形側溝</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・U形側溝ふた</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>※図示</td> </tr> </table> <p>砂利地業に用いる材料 砂利地業の厚さ ※100(mm) ※図示 現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度 ※18N/mm2 凍上抑制層に用いる材料 砂の粒度試験 行う ○行わない</p>	種類		形状、寸法	・緑石	※図示	・L形側溝	※図示	・U形側溝	※図示	・U形側溝ふた	※図示	・	※図示														
構造形式による種類	構成基材の種類	パネル表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)	防火性能																																								
・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式 ・パネル式	・スタッド ・パネル	・メラミン樹脂焼付 又はアクリル樹脂焼付 ・壁紙張り	・0 ・12 ・20 ・28 ・36	・不燃																																								
種類	形状、寸法																																											
・緑石	※図示																																											
・L形側溝	※図示																																											
・U形側溝	※図示																																											
・U形側溝ふた	※図示																																											
・	※図示																																											
3 移動間仕切 [20. 2. 4]	<table border="1"> <tr> <th>走行方向</th> <th>操作方法による種類</th> <th>パネル圧接装置の操作方法</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>パネル表面材</th> <th>遮音性(dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <td>・平行方向 ・二方向</td> <td>・移動式 ・電動式 ・部分電動式</td> <td>・ブッシュ式 ・ハンドル式</td> <td></td> <td>・鋼板 ・焼付塗装 ・壁紙張り</td> <td>・36未満 ・36以上</td> </tr> </table> <p>パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による 遮音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする ハンガーレールの取付け下地の補強 ※取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。</p> <p>ランナー ※パネル重量の5倍の荷重を、パネル1枚に使用するランナー数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないものとする。</p> <p>(品質・性能) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による</p>	走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	パネル表面材	遮音性(dB/500Hz)	・平行方向 ・二方向	・移動式 ・電動式 ・部分電動式	・ブッシュ式 ・ハンドル式		・鋼板 ・焼付塗装 ・壁紙張り	・36未満 ・36以上	10 ブラインド [20. 2. 12]	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>操作方法</th> <th>種類</th> <th>スラットの材質</th> <th>スラット幅(mm)</th> <th>スラットレールの材質</th> <th>幅・高さ</th> </tr> <tr> <td>・横形 ・電動</td> <td>・手動 ・コード式 ・操作棒式</td> <td>※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式</td> <td>※アルミニウム合金製</td> <td>※25</td> <td>※鋼製</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・縦形 ・電動</td> <td>※2本操作コード式 ・1本操作コード式</td> <td>・アルミスラット ・クロススラット</td> <td>・80 ・100</td> <td>アルミニウム合金製</td> <td>・図示</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>スラットの材質 ・アルミスラット 焼付塗装仕上げ ・クロススラット 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工 ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は ○とする。</p>	形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅(mm)	スラットレールの材質	幅・高さ	・横形 ・電動	・手動 ・コード式 ・操作棒式	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム合金製	※25	※鋼製	・図示	・縦形 ・電動	※2本操作コード式 ・1本操作コード式	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100	アルミニウム合金製	・図示	・	5 埋戻し土 [21. 2. 1]	<p>※B種</p>						
走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	パネル表面材	遮音性(dB/500Hz)																																							
・平行方向 ・二方向	・移動式 ・電動式 ・部分電動式	・ブッシュ式 ・ハンドル式		・鋼板 ・焼付塗装 ・壁紙張り	・36未満 ・36以上																																							
形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅(mm)	スラットレールの材質	幅・高さ																																						
・横形 ・電動	・手動 ・コード式 ・操作棒式	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム合金製	※25	※鋼製	・図示																																						
・縦形 ・電動	※2本操作コード式 ・1本操作コード式	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100	アルミニウム合金製	・図示	・																																						
④	トイレブース [20. 2. 4]	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">表面材の材料</th> <th colspan="2">脚部</th> <th colspan="2">ドアエッジ</th> </tr> <tr> <th>形状</th> <th>材質</th> <th>形状</th> <th>材質</th> <th>形状</th> <th>材質</th> </tr> <tr> <td>・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td>・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td>・丸木タイプ ・アジャスター</td> <td>・標準 ※R</td> <td>・アルミニウム製 ・ステンレス製 ・表面材と同材</td> <td></td> </tr> </table> <p>パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (品質・性能及び試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による</p>	表面材の材料		脚部		ドアエッジ		形状	材質	形状	材質	形状	材質	・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	・丸木タイプ ・アジャスター	・標準 ※R	・アルミニウム製 ・ステンレス製 ・表面材と同材		11 ロールスクリーン [20. 2. 13]	<p>操作方式 ・スプリング式 ・コード式 ・電動式</p> <p>幅・高さ ※図示</p> <p>材質 ・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製</p> <p>品質等 その他の材料 ※ロールスクリーンの製造所の仕様による</p>	10 その他(舗装工事)	<p>1 路床 [22. 2. 2. 3. 5][表22. 2. 1]</p> <p>路床の材料</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( ) ・消石灰( )</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>・砂</td> <td>※図示</td> </tr> </table> <p>・路床安定処理 安定処理の方法 路床安定化処理用添加材料 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( ) ・消石灰( )</p> <p>添加量 kg/m3 (目標CBR・3以上)</p> <p>・ジオテキスタイル 単位面積質量 60g/m<sup>2</sup>以上 厚さ(mm) 0.5～1.0 引張強さ 98N/5cm (10kgf/5cm)以上 透水係数 1.5×10<sup>-2</sup>cm/sec以上</p> <p>試験 砂の粒度試験 行う 行わない 路床土の支持力比(CBR)試験 行う 行わない 路床締固め度の試験 行う 行わない 現場CBR試験 行う 行わない</p>	種別	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	※図示	・凍上抑制層	・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( ) ・消石灰( )	※図示	・フィルター層	・砂	※図示								
表面材の材料		脚部		ドアエッジ																																								
形状	材質	形状	材質	形状	材質																																							
・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	・丸木タイプ ・アジャスター	・標準 ※R	・アルミニウム製 ・ステンレス製 ・表面材と同材																																								
種別	材料	厚さ(mm)																																										
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	※図示																																										
・凍上抑制層	・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( ) ・消石灰( )	※図示																																										
・フィルター層	・砂	※図示																																										
5 階段滑り止め [20. 2. 6]	<p>材質 ・ステンレス製 ・黄銅製押出型材 ・アルミニウム製押出型材</p> <p>滑り止め材 形状 ・ひも型 ・タイヤ型 材質 ・ゴム又は合成樹脂</p> <p>取付け工法 ※接着工法 埋め込み工法</p> <p>幅( )mm 端部フラットエンド(・あり・なし)</p>	12 カーテン [20. 2. 14]	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>きれ地の種別、品質、特殊加工等</th> <th>取付箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・ダブル</td> <td>・手引き ・ひも引き ・電動</td> <td>・フランスひだ ・箱ひだ、つまひだ ・プレーンひだ、片ひだ</td> <td></td> <td>・図示</td> <td>(備考)</td> </tr> </table> <p>ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は ○とする。 暗幕カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上</p>	形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考	・シングル ・ダブル	・手引き ・ひも引き ・電動	・フランスひだ ・箱ひだ、つまひだ ・プレーンひだ、片ひだ		・図示	(備考)	2 路盤 [22. 2. 2. 3. 5][表22. 3. 1]	<p>路盤の厚さ ※図示</p> <p>路盤材料</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">種類</th> </tr> <tr> <td>・砕石</td> <td>・クラッシュラン ・粒度調整砕石</td> </tr> <tr> <td>・再生材</td> <td>・クラッシュランG ・粒度調整砕石G</td> </tr> <tr> <td>・クラッシュラン鉄筋スラグG</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・粒度調整鉄筋スラグG</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水硬性粒度調整鉄筋スラグG</td> <td></td> </tr> </table>	種類		・砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石	・再生材	・クラッシュランG ・粒度調整砕石G	・クラッシュラン鉄筋スラグG		・粒度調整鉄筋スラグG		・水硬性粒度調整鉄筋スラグG																
形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考																																							
・シングル ・ダブル	・手引き ・ひも引き ・電動	・フランスひだ ・箱ひだ、つまひだ ・プレーンひだ、片ひだ		・図示	(備考)																																							
種類																																												
・砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石																																											
・再生材	・クラッシュランG ・粒度調整砕石G																																											
・クラッシュラン鉄筋スラグG																																												
・粒度調整鉄筋スラグG																																												
・水硬性粒度調整鉄筋スラグG																																												
6 手すり [20. 2. 8]	<table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>取付箇所</th> </tr> <tr> <td>・集成材</td> <td>・カワカカ ・2-UC</td> <td>・35・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ステンレスパイプ</td> <td>・HL ・樹脂被覆</td> <td>・35・図示</td> <td>○トイレ内</td> </tr> <tr> <td>・鋼製パイプ</td> <td>・SOP ・DP</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ビニル製ハンドレール</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・木調樹脂成型品</td> <td></td> <td>・34</td> <td>・階段室</td> </tr> </table> <p>・黒板 区分 ※焼き付け 種類 ・鋼製黒板 ・ほうろう黒板 色 ※緑 ・ホワイトボード</p>	材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	・集成材	・カワカカ ・2-UC	・35・図示		・ステンレスパイプ	・HL ・樹脂被覆	・35・図示	○トイレ内	・鋼製パイプ	・SOP ・DP			・ビニル製ハンドレール				・木調樹脂成型品		・34	・階段室	13 カーテンレール [20. 2. 14]	<p>材料による区分 ※アルミニウム又はアルミニウム合金の押し成型材</p> <p>強さによる区分 ※10-90</p> <p>仕上げ ※アルマイト</p> <p>形状 ※角形</p>	3 アスファルト舗装 [22. 4. 2～6][表 22. 4. 4]	<p>アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示</p> <p>材料及び種類 アスファルト ・再生アスファルトG (・60～80 ・80～100) ・ストレートアスファルト 骨材 ・道路用砕石 ・アスファルトコンクリート再生骨材G</p> <p>加熱アスファルト混合物等の種類 ・密粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度アスファルト混合物(13) ・密粒度アスファルト混合物(13F)</p> <p>シールコートの乳剤の種類 ・PK-1 ・PK-2</p> <p>試験 アスファルト混合物等の抽出試験 行う 行わない 舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>															
材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所																																									
・集成材	・カワカカ ・2-UC	・35・図示																																										
・ステンレスパイプ	・HL ・樹脂被覆	・35・図示	○トイレ内																																									
・鋼製パイプ	・SOP ・DP																																											
・ビニル製ハンドレール																																												
・木調樹脂成型品		・34	・階段室																																									
7 黒板及びホワイトボード [20. 2. 8]	<p>・黒板 区分 ※焼き付け 種類 ・鋼製黒板 ・ほうろう黒板 色 ※緑 ・ホワイトボード</p>	14 ブラインドボックス及びカーテンボックス [20. 2. 14]	<p>溝型×深さ(mm) ・150×80 ・120×80 ・120×150 ・180×150 図示</p> <p>材質 ・集成材(仕上げ) ・アルミニウム製 押し型材(市販品) 表面処理 種別(標準仕様書表14. 2. 1) ・BC-1種 色合い ・鋼製(仕上げ)</p>	1 屋外雨水排水 [21. 2. 1. 2][表21. 2. 1. 2]	<p>材料</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>種類・記号</th> <th>形状</th> <th>呼び径</th> </tr> <tr> <td>・遠心力鉄筋コンクリート管</td> <td>外圧管(1種)</td> <td>・B形管</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管</td> <td>・VP ・VU ・RS-VU</td> <td></td> <td>・図示 ・図示 ・図示</td> </tr> </table> <p>基礎の厚さ及び種類 ※図示 硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 ※接着剤 側溝の形状及び寸法 ※図示 排水溝の種類 ※図示 砂利地業に用いる材料 ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂 砂利地業に用いる材料 ・再生クラッシュランG ・切込砂利又は切込砕石 ・現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度 ※18N/mm2 ・現場打ちの場合の鉄筋 種類の記号 ※SD295A ・現場打ちの場合の足掛け金物 ※標準仕様書21. 2. 2(6) (f) 材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ・合成樹脂被覆加工されたもの 凍上抑制層に用いる材料 砂の粒度試験 行う 行わない</p>	材種	種類・記号	形状	呼び径	・遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	・B形管	・図示	・硬質ポリ塩化ビニル管	・VP ・VU ・RS-VU		・図示 ・図示 ・図示	2 鉄製ふた [21. 2. 1]	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>種類</th> <th>適用荷重</th> <th>鍵</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・水封形</td> <td>・水封形</td> <td>・T-2用</td> <td>・有リ</td> <td>左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による</td> </tr> <tr> <td>・簡易密閉形(バッキン式)</td> <td>・簡易密閉形(バッキン式)</td> <td>・T-6用 ・T-20用</td> <td>・無し</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・密閉形(テーパーバッキン式)</td> <td>・密閉形(テーパーバッキン式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中ふた付き密閉形(テーパーバッキン式)</td> <td>・中ふた付き密閉形(テーパーバッキン式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>密閉型とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものである (品質・性能及び試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人 公共建築協会)における「評価の内容」による</p>	名称	種類	適用荷重	鍵	備考	・水封形	・水封形	・T-2用	・有リ	左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による	・簡易密閉形(バッキン式)	・簡易密閉形(バッキン式)	・T-6用 ・T-20用	・無し		・密閉形(テーパーバッキン式)	・密閉形(テーパーバッキン式)				・中ふた付き密閉形(テーパーバッキン式)	・中ふた付き密閉形(テーパーバッキン式)			
材種	種類・記号	形状	呼び径																																									
・遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	・B形管	・図示																																									
・硬質ポリ塩化ビニル管	・VP ・VU ・RS-VU		・図示 ・図示 ・図示																																									
名称	種類	適用荷重	鍵	備考																																								
・水封形	・水封形	・T-2用	・有リ	左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による																																								
・簡易密閉形(バッキン式)	・簡易密閉形(バッキン式)	・T-6用 ・T-20用	・無し																																									
・密閉形(テーパーバッキン式)	・密閉形(テーパーバッキン式)																																											
・中ふた付き密閉形(テーパーバッキン式)	・中ふた付き密閉形(テーパーバッキン式)																																											

教育委員会事務局 教育総務課			
工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事		
種別	建築改修特記仕様書6	図面番号	A-06
縮尺	—	作成年月日	2025. 10
設計者	株式会社 三宅設計		
氏名	一級建築士 大臣登録 第68278号 三宅晶信		

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																											
12	1 石綿含有建材の除去工事	<p>施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 (○ 内部改修範囲 ・ 図示 ) 貸与資料 ( なし ) ・分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トレモライト 分析方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材 料 名</th> <th colspan="2">定性分析方法</th> <th colspan="2">定量分析方法</th> </tr> <tr> <th>JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2</th> <th>・ 箇所数 ( )</th> <th>JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4</th> <th>・ 箇所数 ( )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示 ・</p> <p>・石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 2</td> <td rowspan="5">処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 3</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 4</td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>出口吹出し風速 1m/s以下の位置</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 5</td> <td>処理作業室外</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 6</td> <td>施工区画周辺 ・ 敷地境界</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 7</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 8</td> <td>処理作業後 (シート撤去後)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定 9</td> <td>1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定 4</td> <td>粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JIS K 3850-1 に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径 (mm)</th> <th>試料の吸引流量 (L/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定 4</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>測定 5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 ・ 除去工法 ※9.1.3 (2) (7) による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (熔融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ・ 図示 ・ 除去工法 ・ 破碎して除去 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (熔融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有成型板の除去 除去対象範囲 ・ 図示 ・ 除去した石綿含有成型板の処分 ・石綿含有せつこうボード ※埋立処分 (管理型最終処分場) 石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成型板 ・埋立処分 (安定型最終処分場) ・中間処理 (熔融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ○ 図示 ・</p>	材 料 名	定性分析方法		定量分析方法		JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2	・ 箇所数 ( )	JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4	・ 箇所数 ( )																										適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	測定 1	処理作業前	処理作業室内	調査対象室外部の付近	計 点	測定 2	処理作業中	処理作業室内	計 点	測定 3	セキュリティゾーン入口	計 点	測定 4	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	計 点	測定 5	処理作業室外	計 点	測定 6	施工区画周辺 ・ 敷地境界	計 点	測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点	測定 8	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	計 点	測定 9	1週間以降	調査対象室外部の付近	計 点	測定名称	測定方法	測定 4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	測定 4	25	5	30	測定 5				・	47	10	120	・	47	10	240	・				<p>2 断熱アスファルト防水改修工事 (9.2.2~3)</p> <p>3 外断熱改修工事 (9.3.2~4)</p> <p>断熱材 改修特記仕様書 3 章による</p> <p>断熱材の種類 ・ 断熱材の厚さ (mm) ・ 施工箇所 ・ 図示 ・ ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鋼材 改修特記仕様書 8 章 8-3 鉄骨工事 ・ 鋼材による</p> <p>笠木 改修特記仕様書 3 章 ・ アルミニウム製笠木による</p> <p>既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・ あり ・ なし 下地の清掃 ・ 行う ・ 行わない 欠損部の改修工法 ・ 改修特記仕様書 4 章 外壁改修工事による ・</p> <p>工法 建築基準法に基づき定まる ( ・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3 ) 倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 ・ 断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による ・ 外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による ・ 通気層の有無 ・ あり ( mm ) ・ なし 外装材の外壁への取付け ・ 図示 ・ 笠木の施工 ・ 改修特記仕様書 3 章 アルミニウム製笠木による</p> <p>3 ガラス改修工事 (9.4.2、3)</p> <p>複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ・ 建具表による 断熱性による区分 ・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・ G ・ S 乾燥気体の種類 ・ 空気 ・ アルゴン</p> <p>上記以外は、改修特記仕様書 5 章 建具改修工事による</p> <p>4 断熱・防露改修工事 (9.5.2~4)</p> <p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ ・断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521 に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ (mm) ・ 施工箇所 ・ ・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・ A 種 1 ・ A 種 1 H ・ 吹き付け厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 ・ 施工箇所 ・ 図示 ・ (品質・性能及び試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p> <p>5 屋上緑化改修工事 (9.6.2、3)</p> <p>植栽基盤及び材料 屋上緑化軽量システム ・ 適用する ・ 適用しない 芝及び地被類の種類等 ※ 図示 ・ 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示 ・ (品質・性能及び試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 (一般社団法人 公共建築協会) における「評価の内容」による</p> <p>工法 建築基準法に基づき定まる ( ・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3 ) 倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 ・ 設置する (種類 ・ ) 既存保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない 新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※ 引き渡しの日から 1 年 ・</p>	種類	防火性能	備考				<p>12 6 透水性アスファルト舗装改修工事 (9.7.2~5、9)</p> <p>環境配慮改修工事</p> <p>既存舗装の撤去及び再利用 ※ 図示 ・</p> <p>路床</p> <p>路床の材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 盛土</td> <td>・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 [G]</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 凍上抑制層</td> <td>・ 再生クラッシュチャラン [G] ・ クラッシュチャラン ・ 切込み砂利</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ フィルター層</td> <td>・ 砂</td> <td>・ 図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>路床安定処理 ・ 適用する ・ 適用しない 路床安定処理の方法 ・ 添加材料による安定処理 ・ ・ 添加材料による安定処理 種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメント B 種 [G] ・ フライアッシュセメント B 種 ・ 生石灰 ( ・ 特号 ・ 1 号 ) ・ 消石灰 ( ・ 特号 ・ 1 号 ) ・ 添加量 ・ kg (目標 CBR ・ 3 以上 ・ ) 目標 CBR を満足する添加量の確認方法 ・ 安定処理土の CBR 試験 ・</p> <p>・ ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m<sup>2</sup> 以上 ・ 厚さ (mm) ・ 0.5~1.0 ・ 引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 ・ 透水係数 ・ 1.5×10<sup>-3</sup> cm/sec 以上 ・</p> <p>試験 砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行う ・ 行わない 現場 CBR 試験 ・ 行う ・ 行わない 路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>路盤 路盤の厚さ ・ 図示 ・ 路盤材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">種 類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砕石</td> <td>・ クラッシュチャラン ・ 粒度調整砕石</td> </tr> <tr> <td>再生材</td> <td>・ クラッシュチャラン [G] ・ 粒度調整砕石 [G]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ クラッシュチャラン鉄鋼スラグ [G] ・ 粒度調整鉄鋼スラグ [G] ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]</td> </tr> </tbody> </table> <p>舗装の構成 ・ 図示 ・ 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない 舗装の平坦性 ※ 著しい不陸がないもの ・</p>	種別	材料	厚さ (mm)	・ 盛土	・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 [G]	・ 図示	・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシュチャラン [G] ・ クラッシュチャラン ・ 切込み砂利	・ 図示	・ フィルター層	・ 砂	・ 図示	種 類		砕石	・ クラッシュチャラン ・ 粒度調整砕石	再生材	・ クラッシュチャラン [G] ・ 粒度調整砕石 [G]		・ クラッシュチャラン鉄鋼スラグ [G] ・ 粒度調整鉄鋼スラグ [G] ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]
材 料 名	定性分析方法			定量分析方法																																																																																																																															
	JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2	・ 箇所数 ( )	JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4	・ 箇所数 ( )																																																																																																																															
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																																																																																																															
測定 1	処理作業前	処理作業室内	調査対象室外部の付近	計 点																																																																																																																															
測定 2	処理作業中	処理作業室内	計 点																																																																																																																																
測定 3		セキュリティゾーン入口	計 点																																																																																																																																
測定 4		集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	計 点																																																																																																																															
測定 5		処理作業室外	計 点																																																																																																																																
測定 6		施工区画周辺 ・ 敷地境界	計 点																																																																																																																																
測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点																																																																																																																																
測定 8	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	計 点																																																																																																																																
測定 9	1週間以降	調査対象室外部の付近	計 点																																																																																																																																
測定名称	測定方法																																																																																																																																		
測定 4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																																																		
測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																																																
測定 4	25	5	30																																																																																																																																
測定 5																																																																																																																																			
・	47	10	120																																																																																																																																
・	47	10	240																																																																																																																																
・																																																																																																																																			
種類	防火性能	備考																																																																																																																																	
種別	材料	厚さ (mm)																																																																																																																																	
・ 盛土	・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 [G]	・ 図示																																																																																																																																	
・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシュチャラン [G] ・ クラッシュチャラン ・ 切込み砂利	・ 図示																																																																																																																																	
・ フィルター層	・ 砂	・ 図示																																																																																																																																	
種 類																																																																																																																																			
砕石	・ クラッシュチャラン ・ 粒度調整砕石																																																																																																																																		
再生材	・ クラッシュチャラン [G] ・ 粒度調整砕石 [G]																																																																																																																																		
	・ クラッシュチャラン鉄鋼スラグ [G] ・ 粒度調整鉄鋼スラグ [G] ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]																																																																																																																																		

教育委員会事務局 教育総務課			
工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事		
種 別	建築改修特記仕様書 7	図面番号	A-07
縮 尺	—	作成年月日	2025.10
設計者	株式会社 三宅設計		
氏名	一級建築士 大臣登録 第68278号 三宅晶信		



付近見取図

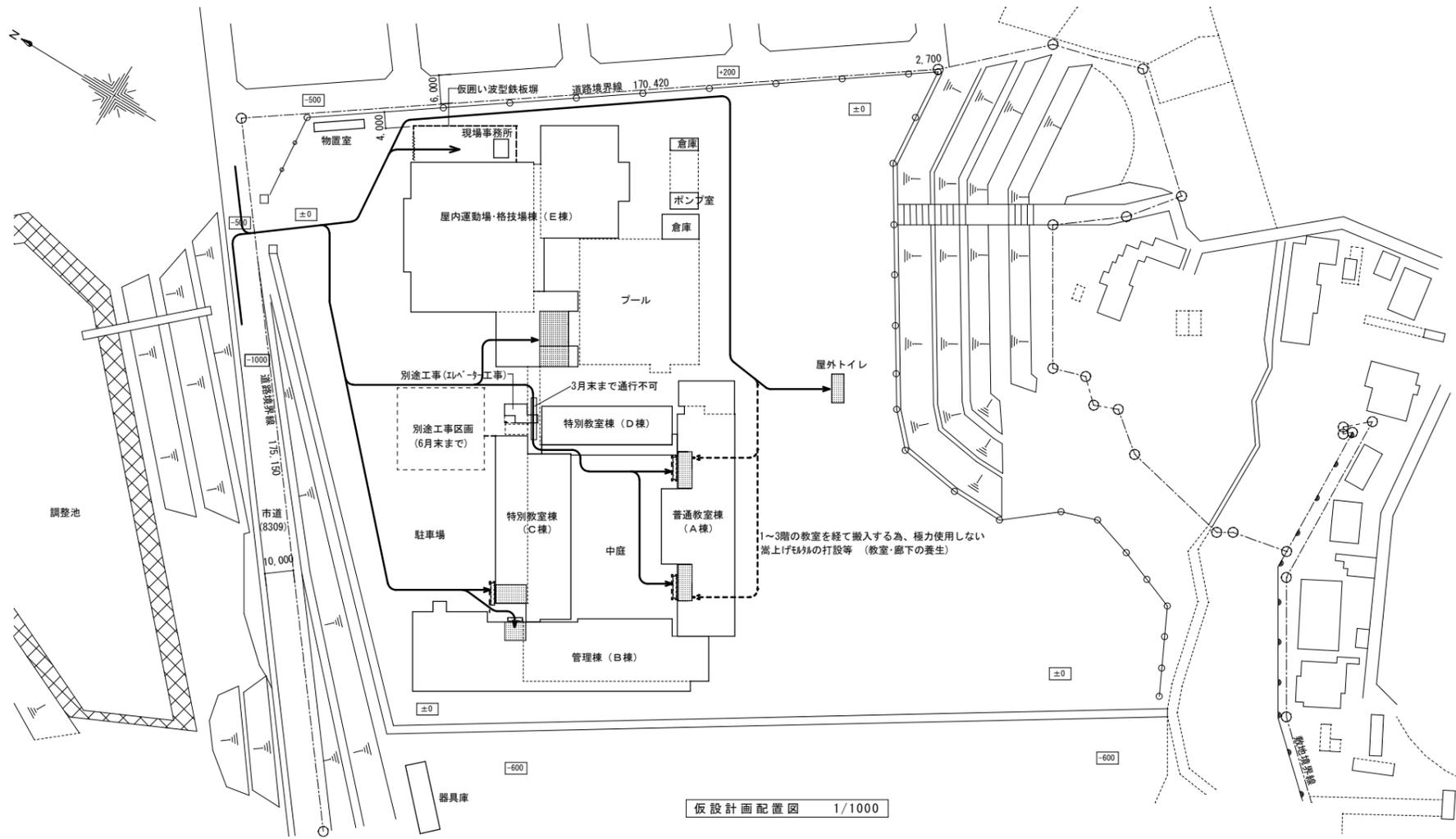
**建築概要**

- 地名地番 岐阜県可児市東帷子593番地
- 都市計画地域 都市計画区域内 (その他)
- 用途地域 第1種中高層住居専用地域
- 防火地域 指定なし
- その他指定 22条指定区域外
- 道路 市道  
幅員 8.0m、10.0m、6.0m
- 指定の建蔽率 60% (70)
- 指定の容積率 200%

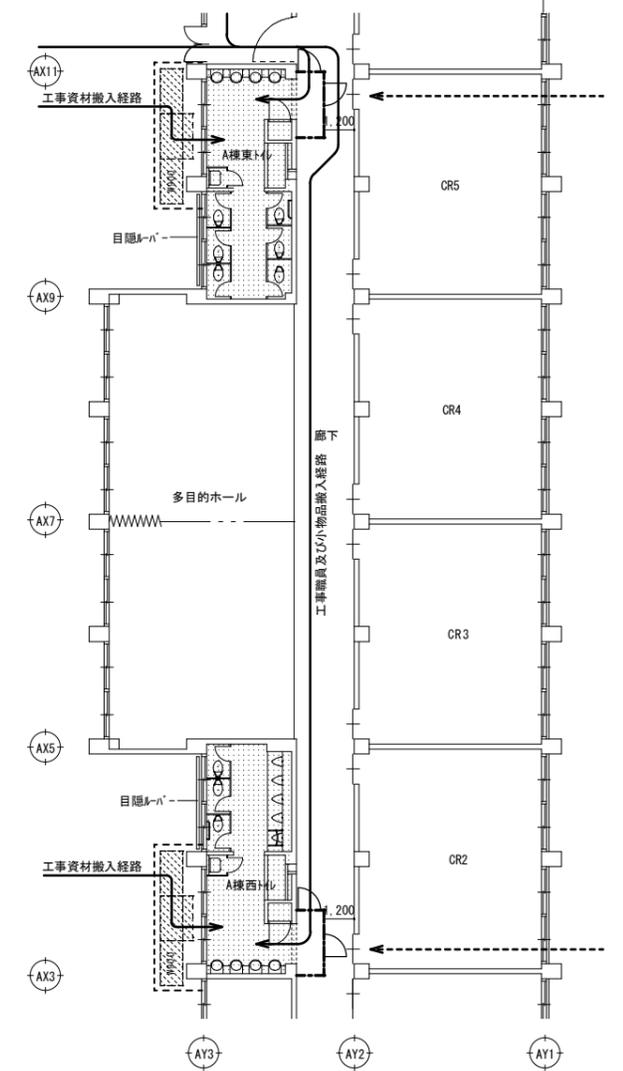
配置図 1/1000

- : 本工事部分 (トイレ改修) を示す
- : 別途工事部分を示す。(エレベーター新築工事)

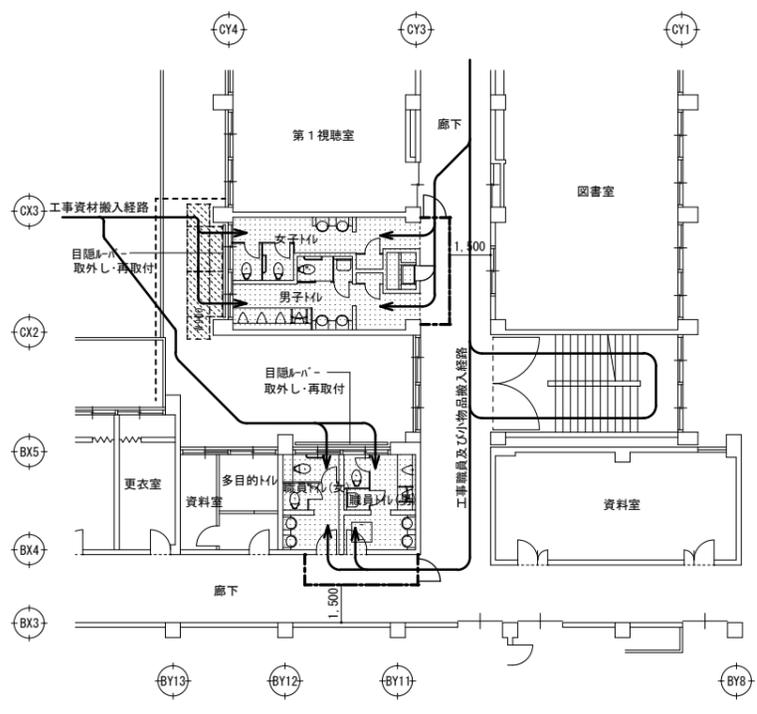
備考	<b>株式会社 三宅設計</b> TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
				2025-10	A-08	可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事	図面名



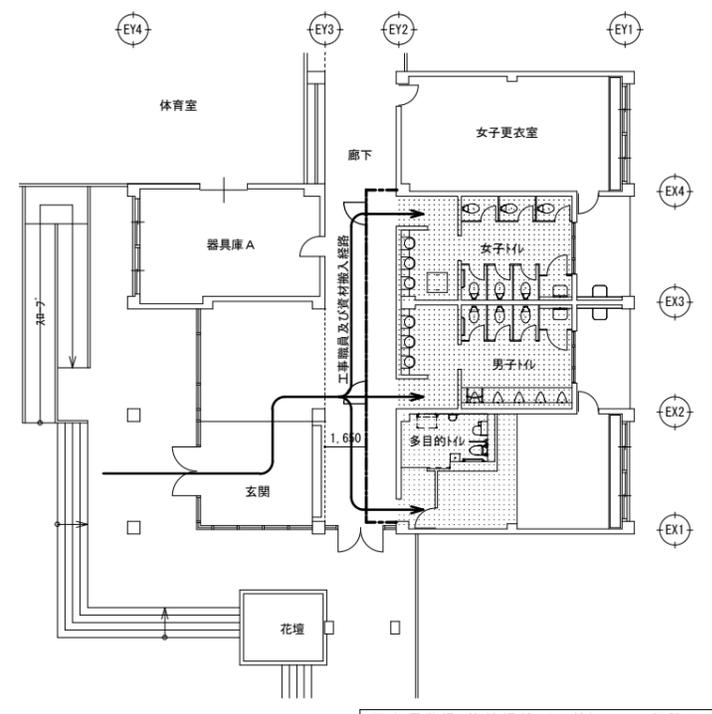
仮設計画配置図 1/1000



普通教室棟 (A棟) 1~3階トイレ仮設平面図 1/200



管理棟 (B棟) 1階・特別教室棟 (C棟) 1.2階トイレ仮設平面図 1/200



屋内運動場・格技場棟 (E棟) トイレ仮設平面図 1/200

凡例

	トイレ改修工事部分を示す
	外部足場：くさび緊結式足場 (W900) メッシュシート共
	仮囲い 波型鉄板 (H1800)
	キャスターゲート H1,800 W6,000
	工事用車両進入経路・工事用資材搬入経路 工事職員は、廊下より工事箇所へ入室
	A棟1~3階の教室を経て搬入する経路 (嵩上げ等々の打設等) ※極力使用しない (教室・廊下の養生が必要)
	交通誘導員 必要に応じて工事車両出入口等に交通誘導員を配備する。
	仮囲い (軽鉄壁下地・石膏ボードt12.5) 木製扉付

注意事項

1. 工事搬入経路は、生徒及び学校職員の動線と重複する為、通行の際は十分に注意すること。(生徒・学校職員を優先すること。)
2. 仮設計画を立てる際に監督員及び学校側と十分に協議を行い、決定すること。
3. 学校運営を行いながらの工事の為、騒音・振動・臭気を伴う工事は夏休み期間中、及び休校日に行うこと。
4. 作業用地を借用する場合、監督員の指定する場所に仮囲いを設置して外部からの侵入を防ぐこと。
5. 資材の搬入出を行う際、学校側に危険が伴うと判断した場合、必要に応じて安全誘導員等を配置すること。
6. 大型車両の通行時は、安全誘導員等を配置すること。
7. 工事車両の駐車場は、学校側の指定する場所とする。
8. 工事開始時間・終了時間について、学校側に配慮すること。
9. 別途工事 (エレベーター工事 工期 令和8年3月末まで) が施工されている為、現場における必要な調整を行うこと。

備考

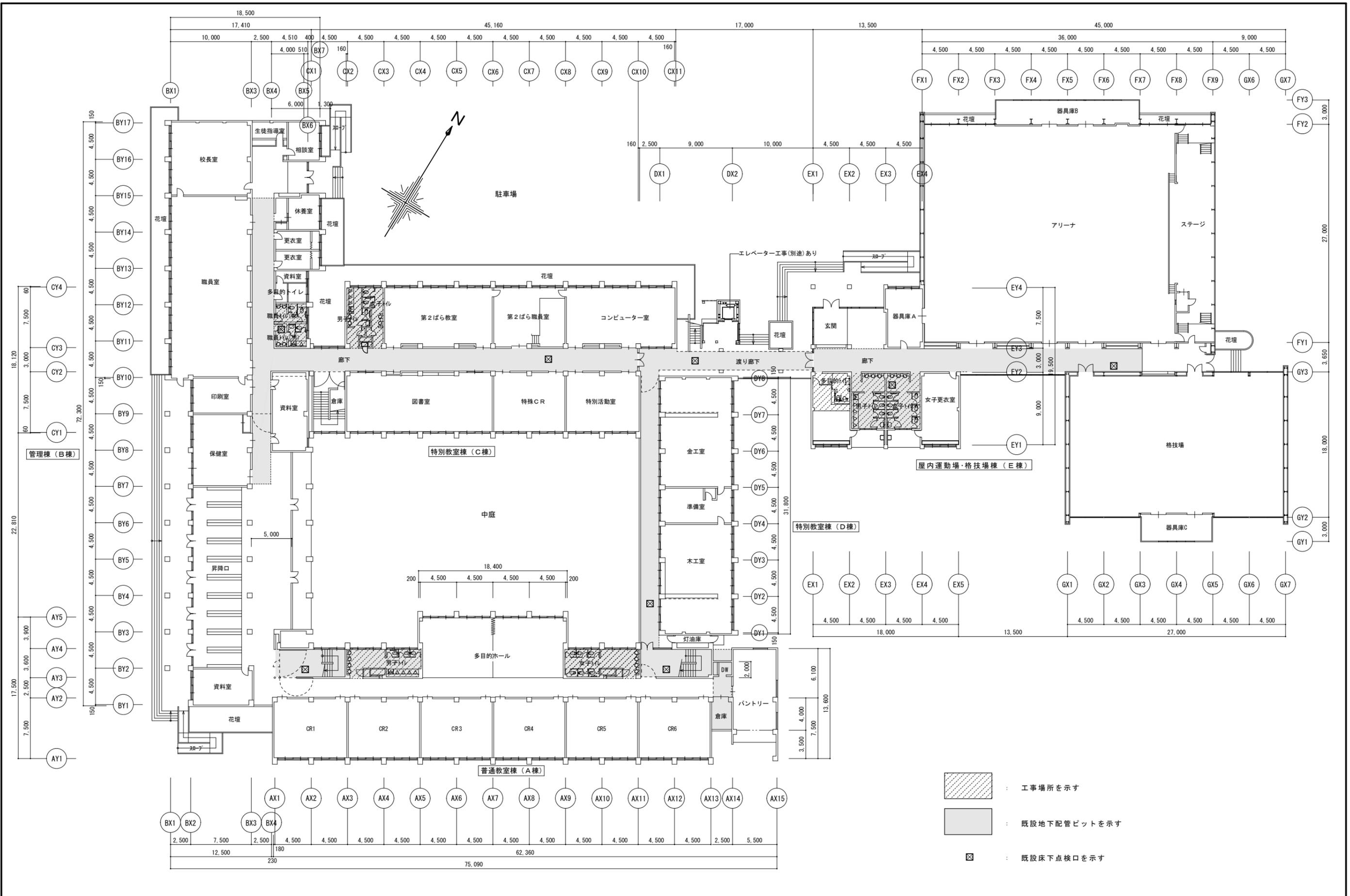
株式会社 三宅設計  
TEL 0574 (62) 1881  
FAX 0574 (62) 5432  
1級建築士 三宅晶信 第68278号

承認 設計 設計年月日 2025-10  
No. A-09  
工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事  
図面名 仮設計画図  
設計図  
scale 1/1000・200

特記事項 (不燃メラミン化粧板張り関係)  
 ・壁複層塗材 (下地モルタル) のうち化粧板の下地とする箇所は、塗材の全面塗膜剥離を行う。  
 ・幅木タイル欠損部はモルタル塗りとして下地調整する。

内部仕上表 ★: アスベスト含有建材を示す (内壁複層塗材にはアスベスト含有無し) 共に事前調査済

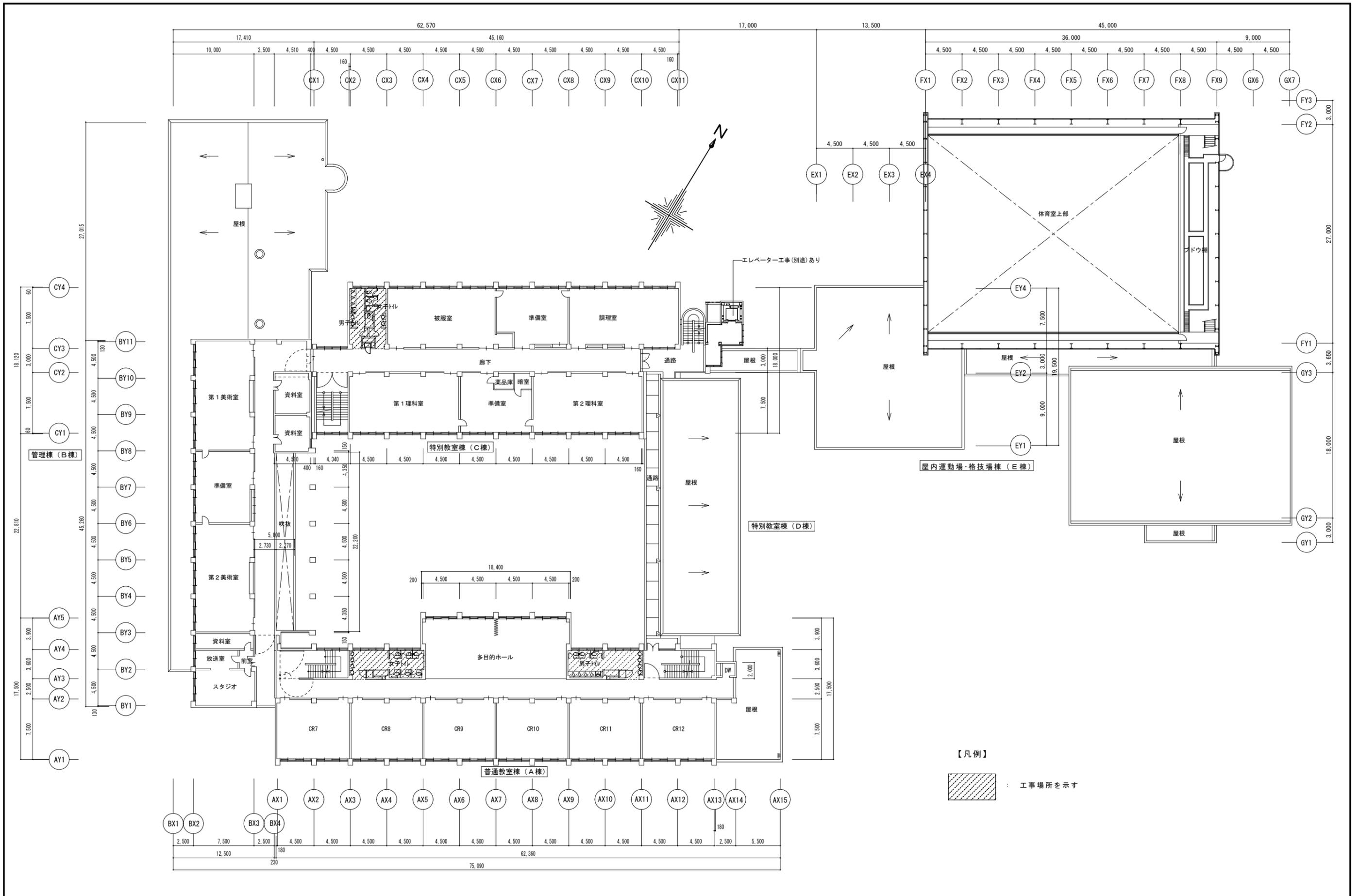
階	室名	区分	床	幅木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
普通教室棟 (A棟)	男子トイレ	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.780	トイレブース、ステンレス製流し撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(3階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	トイレブース、防汚陶板、L型手摺、小便器手摺、掃除道具掛け新設
	同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	モルタル幅木V E塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	ステンレス製手洗・流し撤去
		改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(3階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、ピクトサイン新設、掃除道具木製扉取替(扉枠:下地処理の上、SOP塗替)
	女子トイレ	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.780	トイレブース撤去、ステンレス製流し撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(3階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	トイレブース、L型手摺、掃除道具掛け新設
同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	モルタル幅木V E塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	ステンレス製手洗・流し撤去	
	改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(3階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、ピクトサイン新設、掃除道具木製扉取替(扉枠:下地処理の上、SOP塗替)	
管理棟 (B棟)	職員トイレ(男)	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.780	トイレブース撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	トイレブース、L型手摺、小便器手摺、防汚陶板、掃除道具掛け新設
	同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	手洗カウンター撤去
		改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、ピクトサイン新設、木製扉取替(扉枠:下地処理の上、SOP塗替)
	職員トイレ(女)	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.780	トイレブース撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	トイレブース、L型手摺新設
同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	手洗カウンター撤去	
	改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、ピクトサイン新設、木製扉取替(扉枠:下地処理の上、SOP塗替)	
特別教室棟 (C棟)	男子トイレ	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.780	トイレブース、ステンレス製流し撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、トイレブース、L型手摺、小便器手摺、防汚陶板新設
	同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	モルタル幅木V E塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	ステンレス製手洗撤去
		改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	幅木面下地処理の上 E P塗替	既存塗材下地処理の上、複層塗材 E	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	道具入れブース、木製棚、掃除道具掛け、ピクトサイン新設
	女子トイレ	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.780	トイレブース撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、トイレブース、L型手摺、床点検口(600×600・1階のみ)新設
同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	モルタル幅木V E塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	ケイカル板t6(★) EP塗装 撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	掃除流しステンレス水槽撤去	
	改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	幅木面下地処理の上 E P塗替	既存塗材下地処理の上、複層塗材 E	新設LGS下地(2階のみ既設軽天使用) GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	道具入れブース、木製棚、掃除道具掛け、ピクトサイン新設	
屋内運動場・格技場棟 (E棟)	男子トイレ	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	化粧石膏ボードt9.5撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.800	トイレブース撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地 GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	トイレブース、L型手摺、小便器手摺、防汚陶板、掃除道具掛け新設
	同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	木製幅木SOP塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	化粧石膏ボードt9.5撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	ステンレス製手洗撤去
		改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	幅木面下地処理の上 SOP塗替	既存塗材下地処理の上、複層塗材 E	新設LGS下地 GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、ピクトサイン新設
	女子トイレ	改修前	モルタル下地モザイクタイル張り存置	100角半磁器タイル H=100撤去	モルタル下地複層塗材	化粧石膏ボードt9.5撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.800	トイレブース撤去
		改修後	嵩上げモルタル金ゴテ下地 ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り 面台・一部壁:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り	新設LGS下地 GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	トイレブース、L型手摺、掃除道具掛け新設
	同上手洗い	改修前	ビニル床シート撤去	木製幅木SOP塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	GB-D(化粧石膏ボード)t9.5 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	ステンレス製手洗撤去
		改修後	樹脂モルタル下地ビニル床シートt2.0	幅木面下地処理の上 SOP塗替	既存塗材下地処理の上、複層塗材 E	新設LGS下地 GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	マーブルカウンター、ピクトサイン新設
	男子更衣室→多目的トイレ	改修前	モルタル下地塗床(モルタル撤去)	モルタル幅木V E塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	化粧石膏ボードt9.5撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	木製更衣ロッカー撤去
		改修後	モルタル下地ビニル床シートt2.0	塩ビ製(アクリル珪砂仕上仕様)H=60	新設壁部分:LGS(新設)の上、GB-St12.5下地不燃メラミン化粧板t3張り 既設壁部分:既存塗材剥離の上、不燃メラミン化粧板t3接着直張り	新設LGS下地 GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	L型手摺、上下可動手摺、ペーパーチェア、ペーパーシート新設
	男子更衣室→倉庫	改修前	モルタル下地塗床(モルタル撤去)	モルタル幅木V E塗装 H=75	モルタル下地複層塗材	化粧石膏ボードt9.5撤去 (軽鉄天井下地共)	塩ビ撤去	2.700	木製更衣ロッカー撤去
		改修後	モルタル下地ビニル床シートt2.0	新設壁:塩ビ製H=60 既設壁:幅木面下地処理:EP塗替	新設壁部分:LGS(新設)の上、GB-Rt12.5・EP-G塗装 既設壁部分:既存塗材下地処理の上、複層塗材 E	新設LGS下地 GB-D(化粧石膏ボード)t9.5	塩ビ	2.700	
外部トイレ	男子トイレ	改修前	モルタル下地ウレタン樹脂塗床	タイル下地外樹脂塗床 H=200	ケイカル板下地 E P塗装	ケイカル板下地 E P塗装	塩ビ	2.400	
		改修後	床面下地処理(RB種)の上、ウレタン樹脂塗床	-	-	-	-	2.400	トイレブースドアの取替、塗床作業に支障となるトイレブース及び道具入れブースの一時取外し、再取付 小便器手摺、L型手摺の新設
	女子トイレ	改修前	モルタル下地ウレタン樹脂塗床	タイル下地外樹脂塗床 H=200	ケイカル板下地 E P塗装	ケイカル板下地 E P塗装	塩ビ	2.400	
		改修後	床面下地処理(RB種)の上、ウレタン樹脂塗床	-	-	-	-	2.400	塗床作業に支障となるトイレブース及び道具入れブースの一時取外し、再取付 L型手摺の新設



備考

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅 晶 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
		2025-10	A-11	可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事	
				図面名	1階全体平面図
					scale 1/300



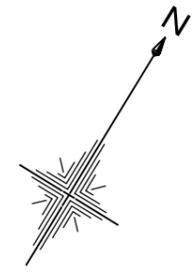
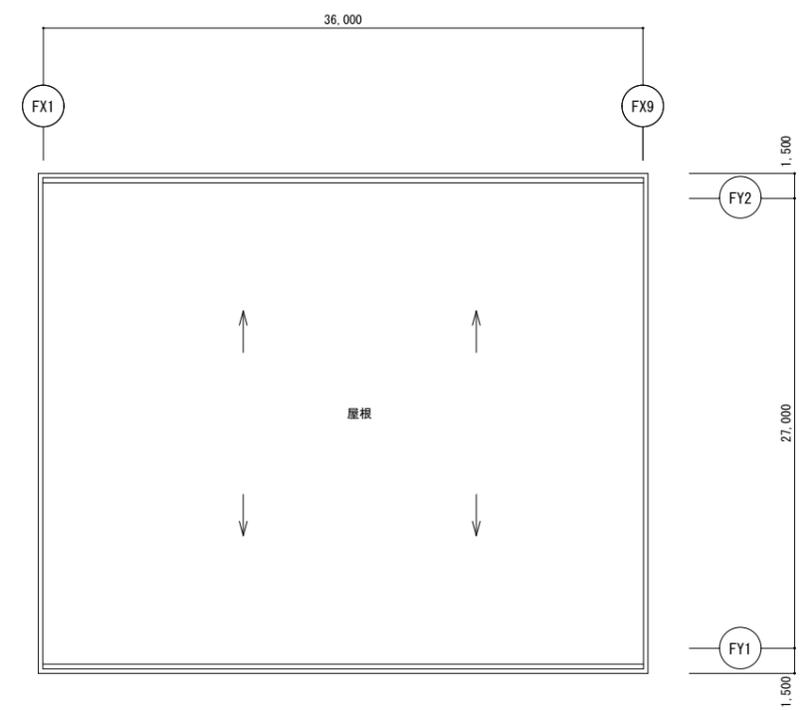
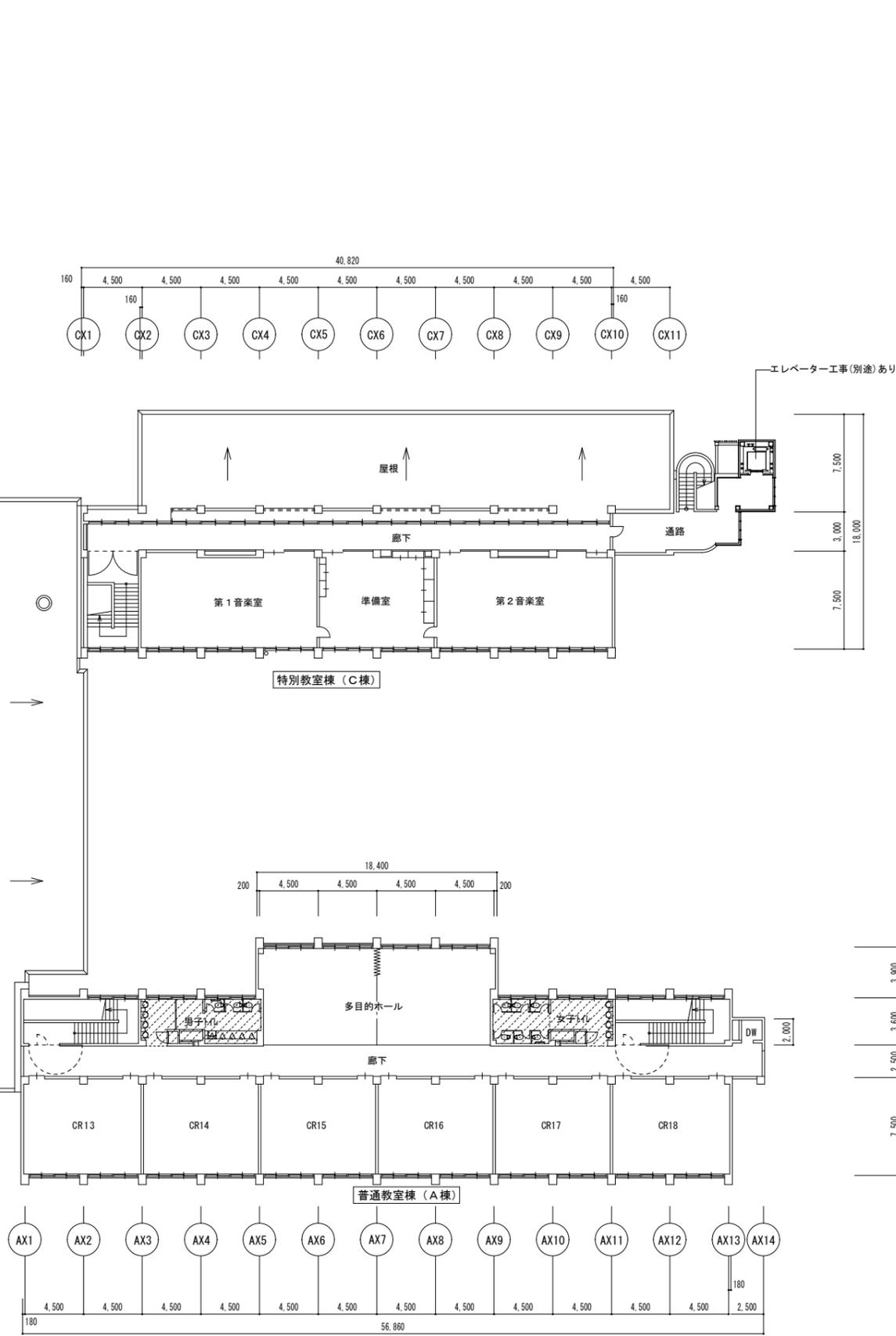
備考


**株式会社 三宅設計**  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認  
 設計  
 設計年月日  
 2025-10

NO.  
 A-12

工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事 設計図  
 図面名 2階全体平面図 scale 1/300



【凡例】

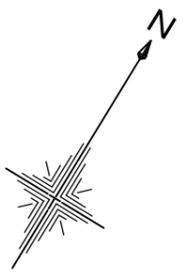
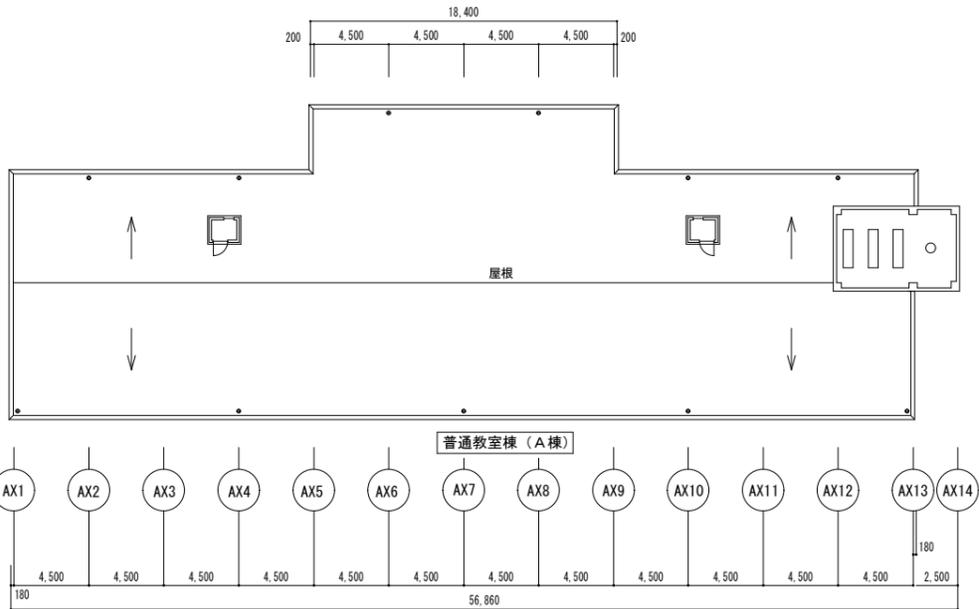
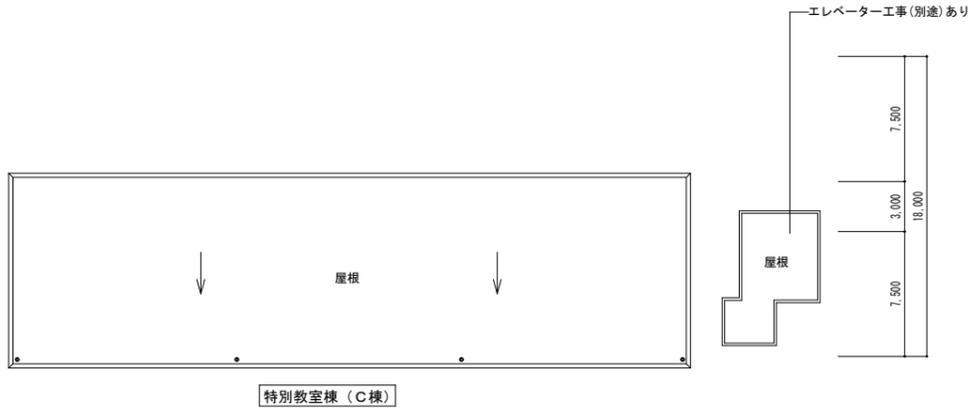
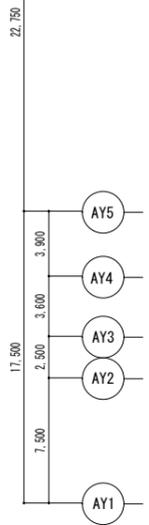
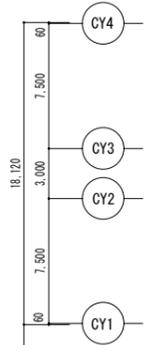
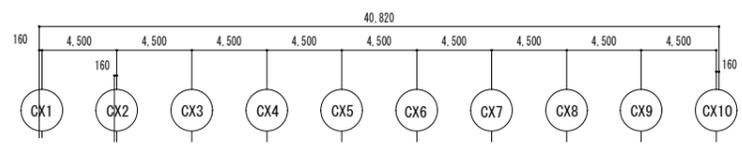


工事場所を示す

備考

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅 晶 第68278号

承認	設計	設計年月日 2025-10	NO. A-13	工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事	設計図
				図面名 3階全体平面図	scale 1/300



備考

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅晶信 第68278号

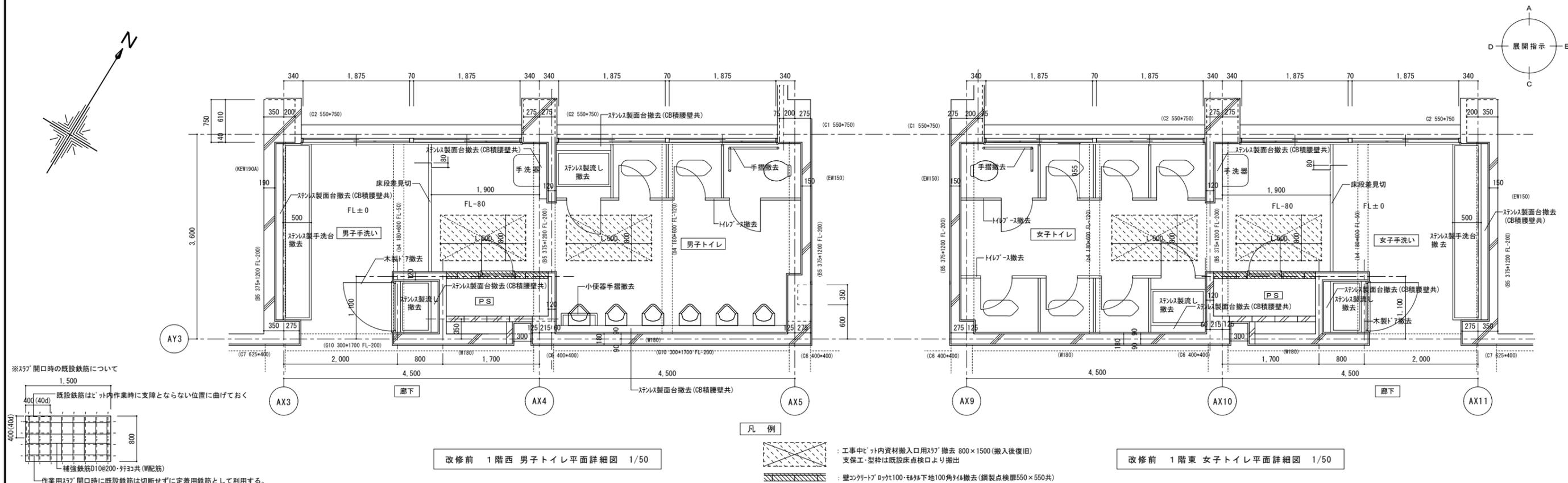
承認

設計

設計年月日  
2025-10

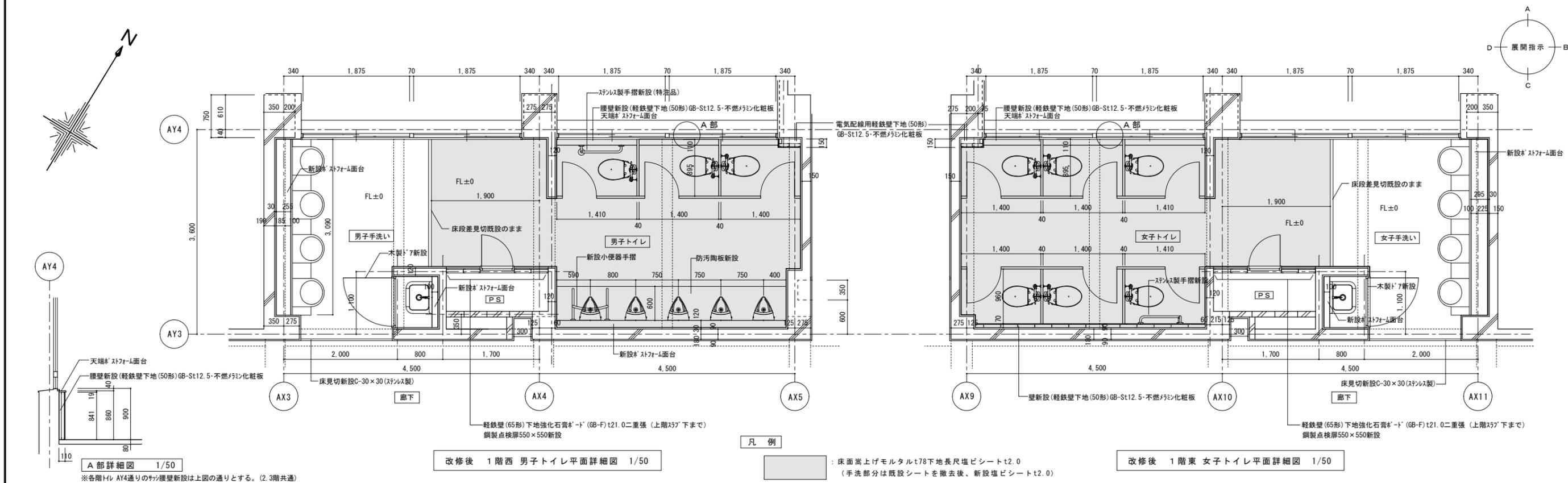
NO.  
A-14

工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事  
 図面名 R階全体平面図  
 設計図  
 scale 1/300



改修前 1階西 男子トイレ平面詳細図 1/50

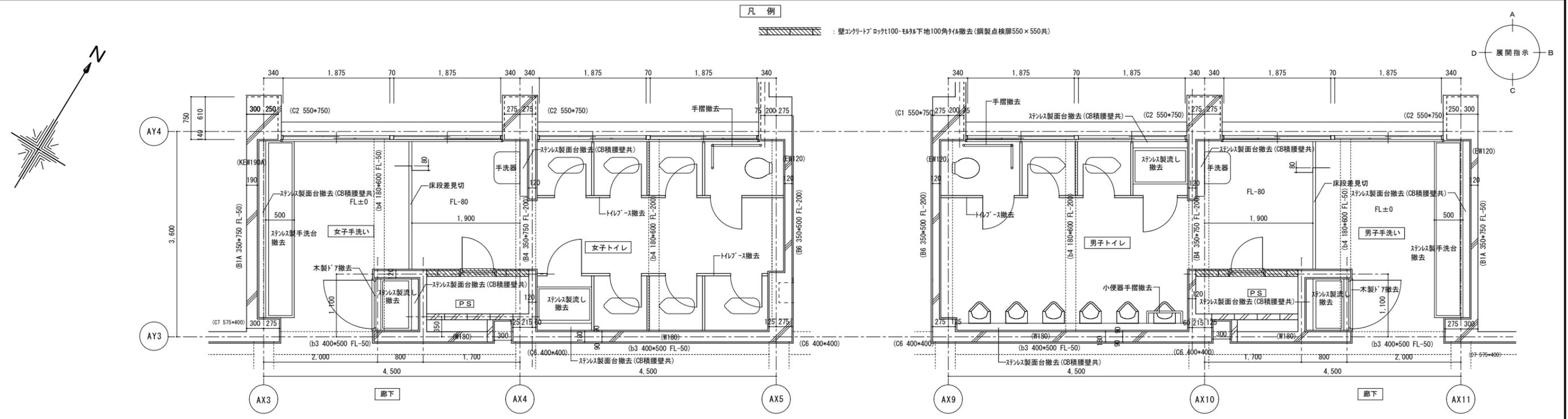
改修前 1階東 女子トイレ平面詳細図 1/50



改修後 1階西 男子トイレ平面詳細図 1/50

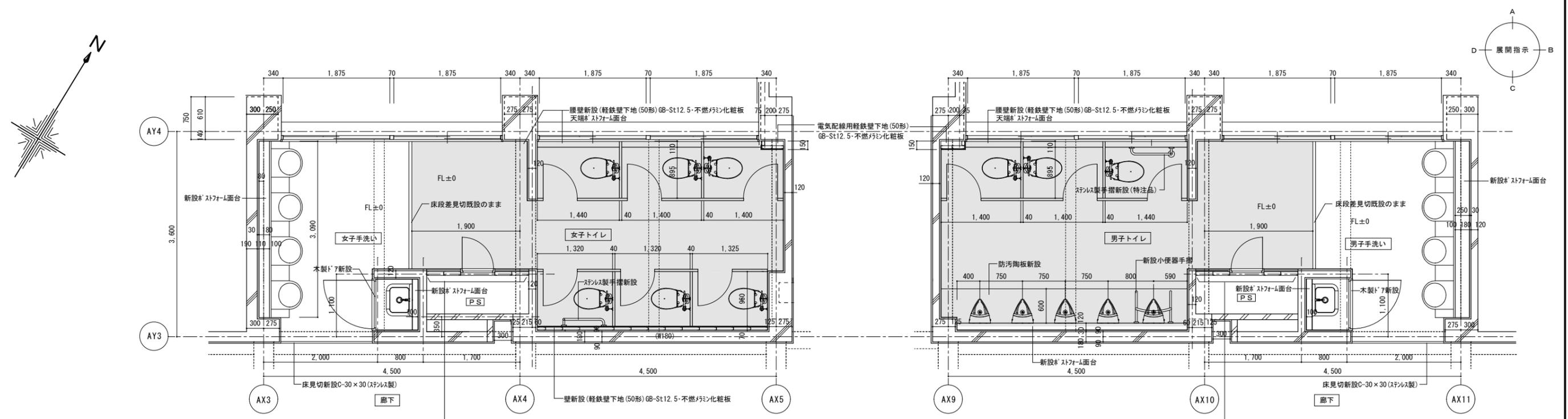
改修後 1階東 女子トイレ平面詳細図 1/50

※各階トイレA4通りのサッシ壁新設は上図の通りとする。(2・3階共通)



改修前 2階西女子トイレ平面詳細図 1/50

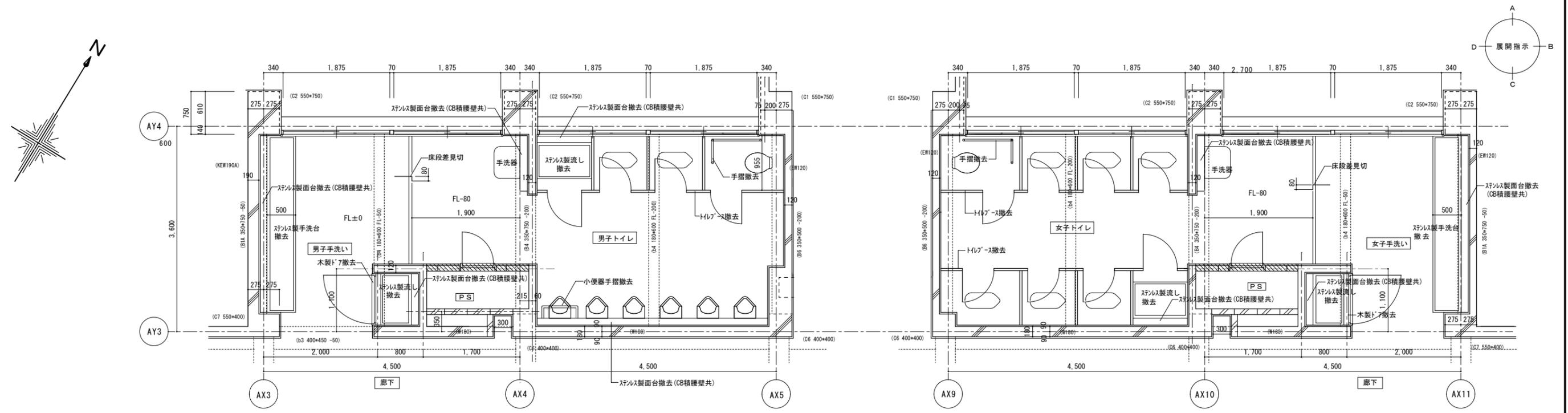
改修前 2階東男子トイレ平面詳細図 1/50



改修後 2階西女子トイレ平面詳細図 1/50

改修後 2階東男子トイレ平面詳細図 1/50

備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶 番 68278号	承認	設計	設計年月日 2025-10	NO. A-16	工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事	設計図
						図面名	普通教室棟（A棟）2階トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	scale 1/50

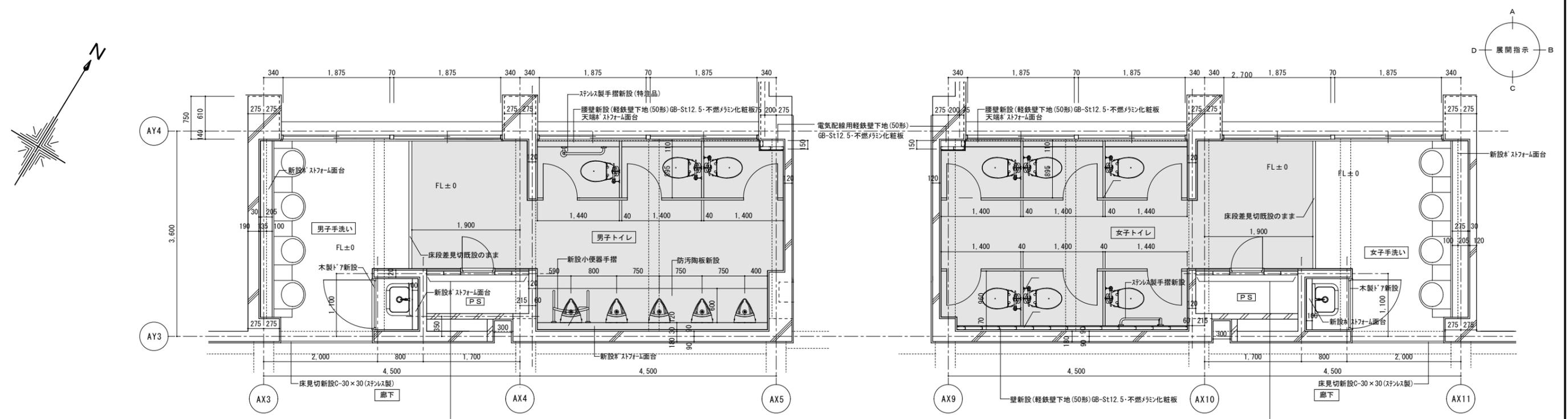


改修前 3階西 男子トイレ平面詳細図 1/50

凡例

：壁コンクリート'ロット100・E&F'下地100角タイ撤去（鋼製点検扉550×550共）

改修前 3階東 女子トイレ平面詳細図 1/50



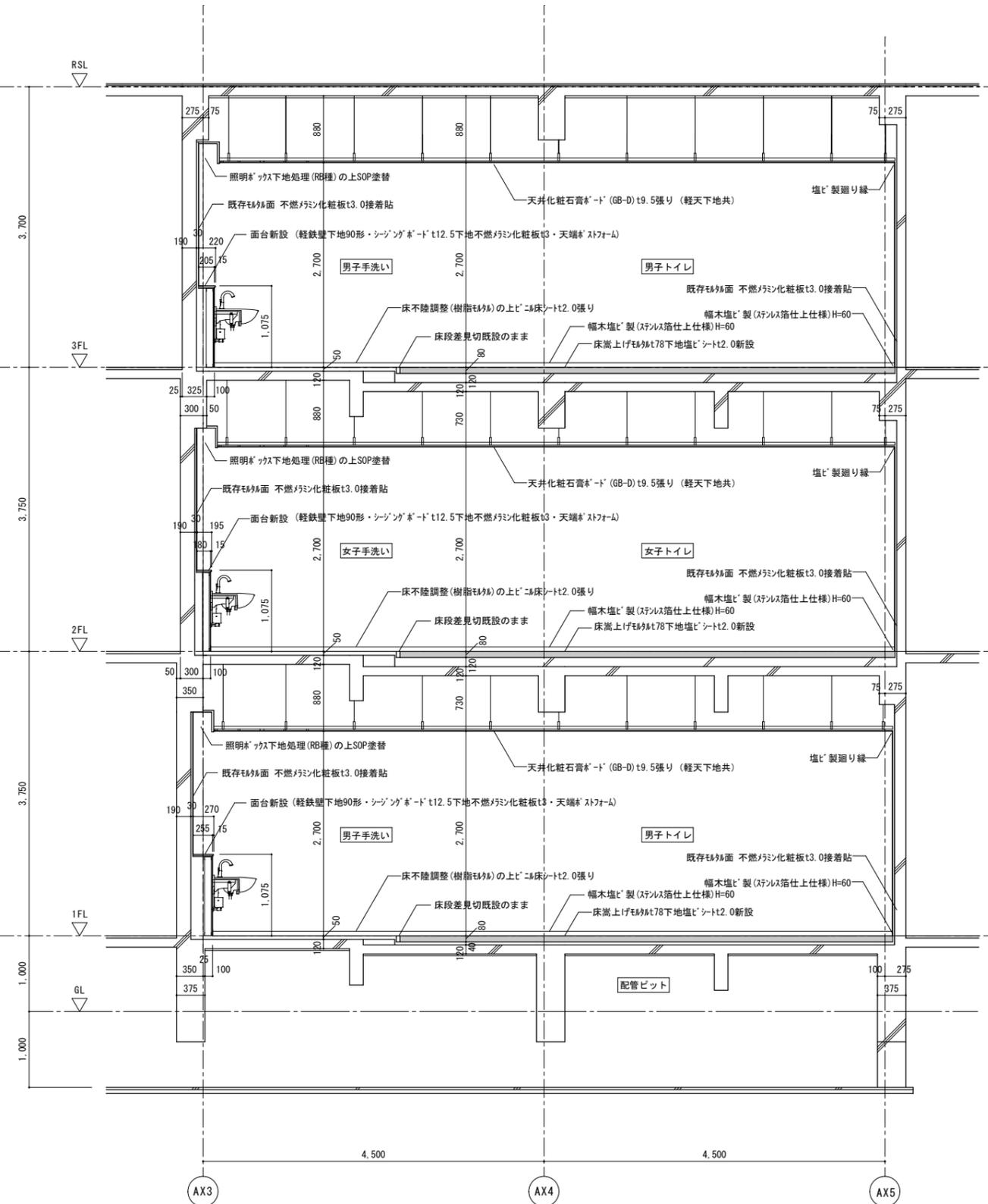
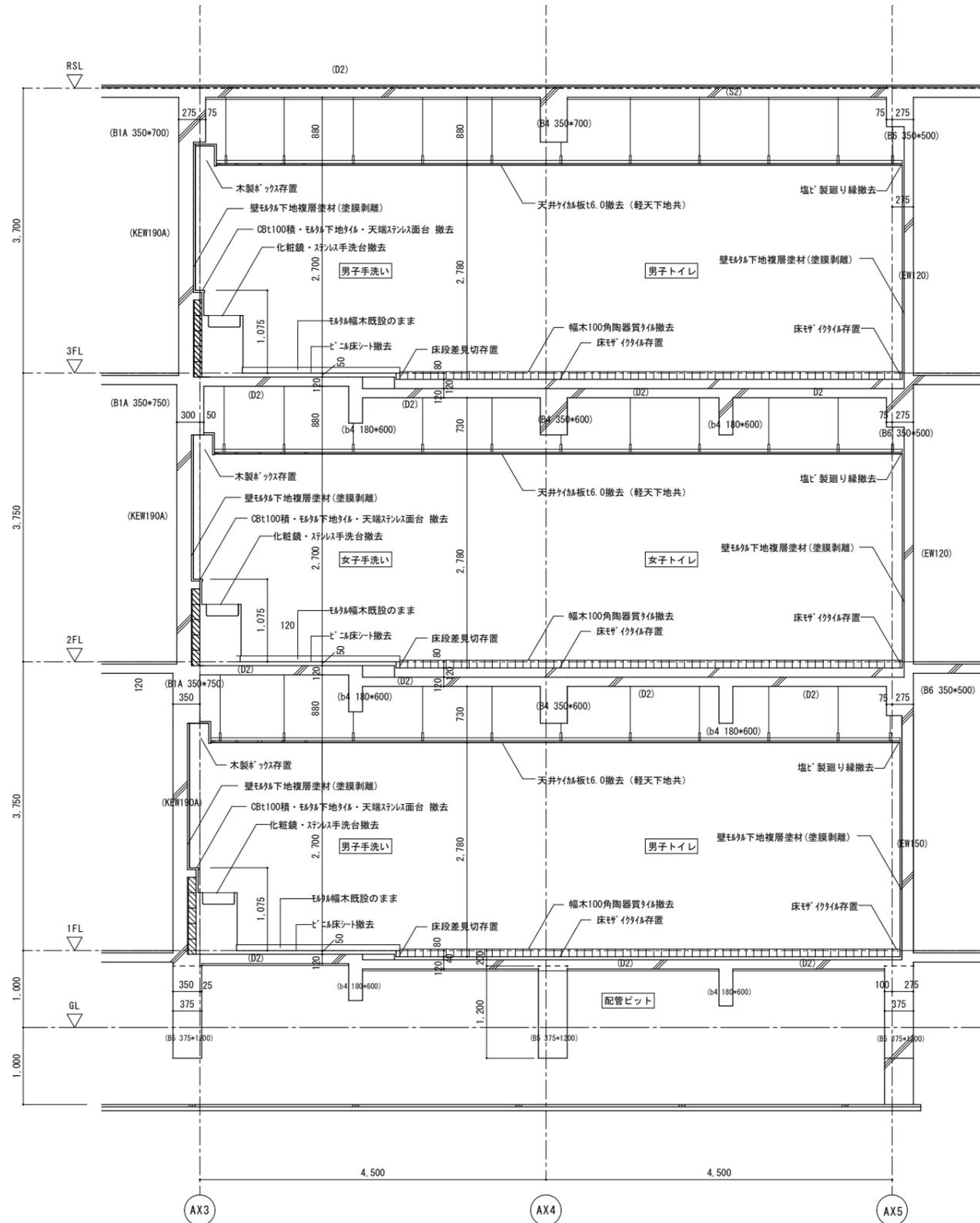
改修後 3階西 男子トイレ平面詳細図 1/50

凡例

：床面嵩上げモルタルt78下地長尺塩ビシートt2.0  
（手洗部分は既設シートを撤去後、新設塩ビシートt2.0）

改修後 3階東 女子トイレ平面詳細図 1/50

備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 債 第68278号	承認	設計	設計年月日 2025-10	NO. A-17	工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	設計図
		図面名 普通教室棟（A棟）3階トイレ 改修前・改修後 平面詳細図		scale 1/50			

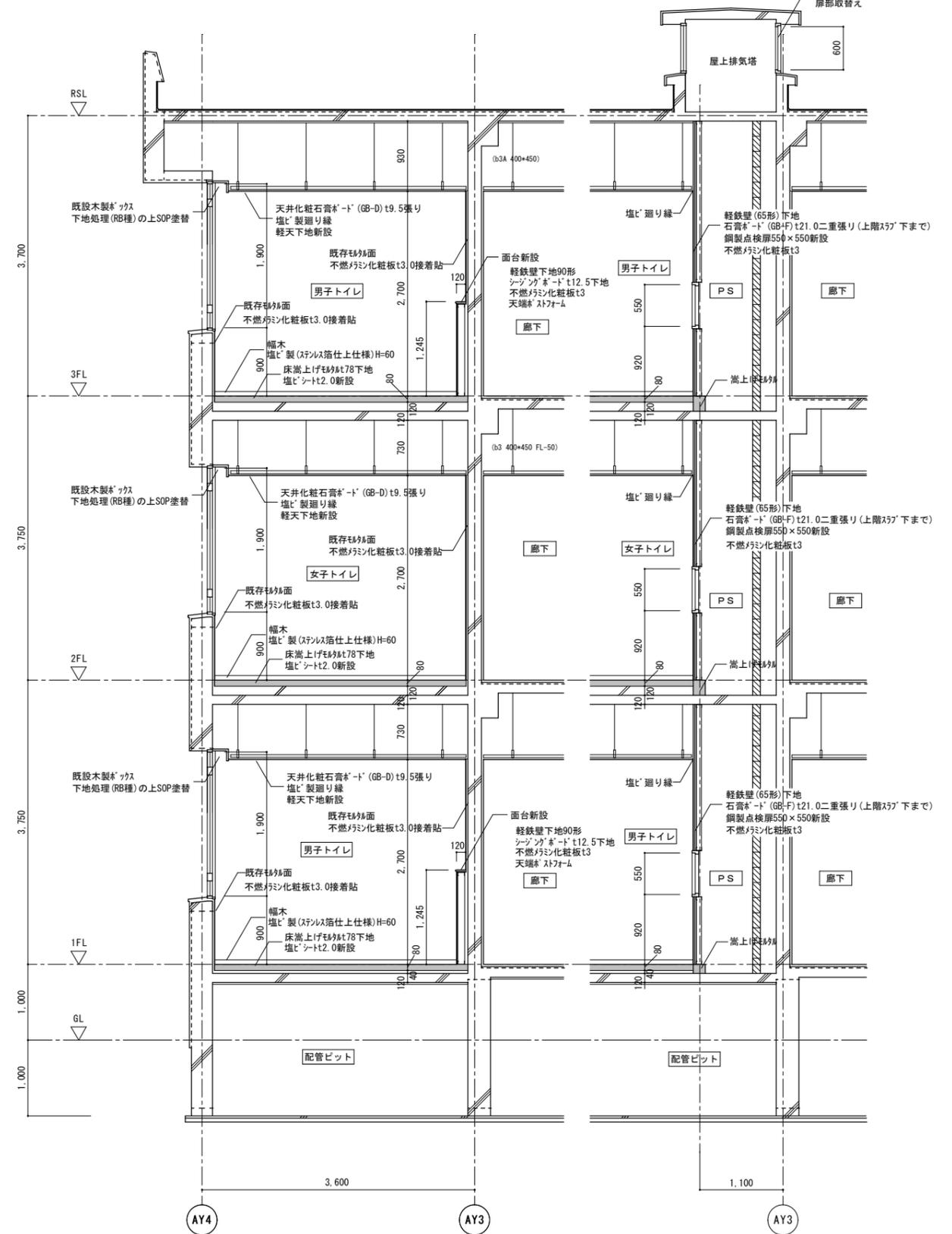
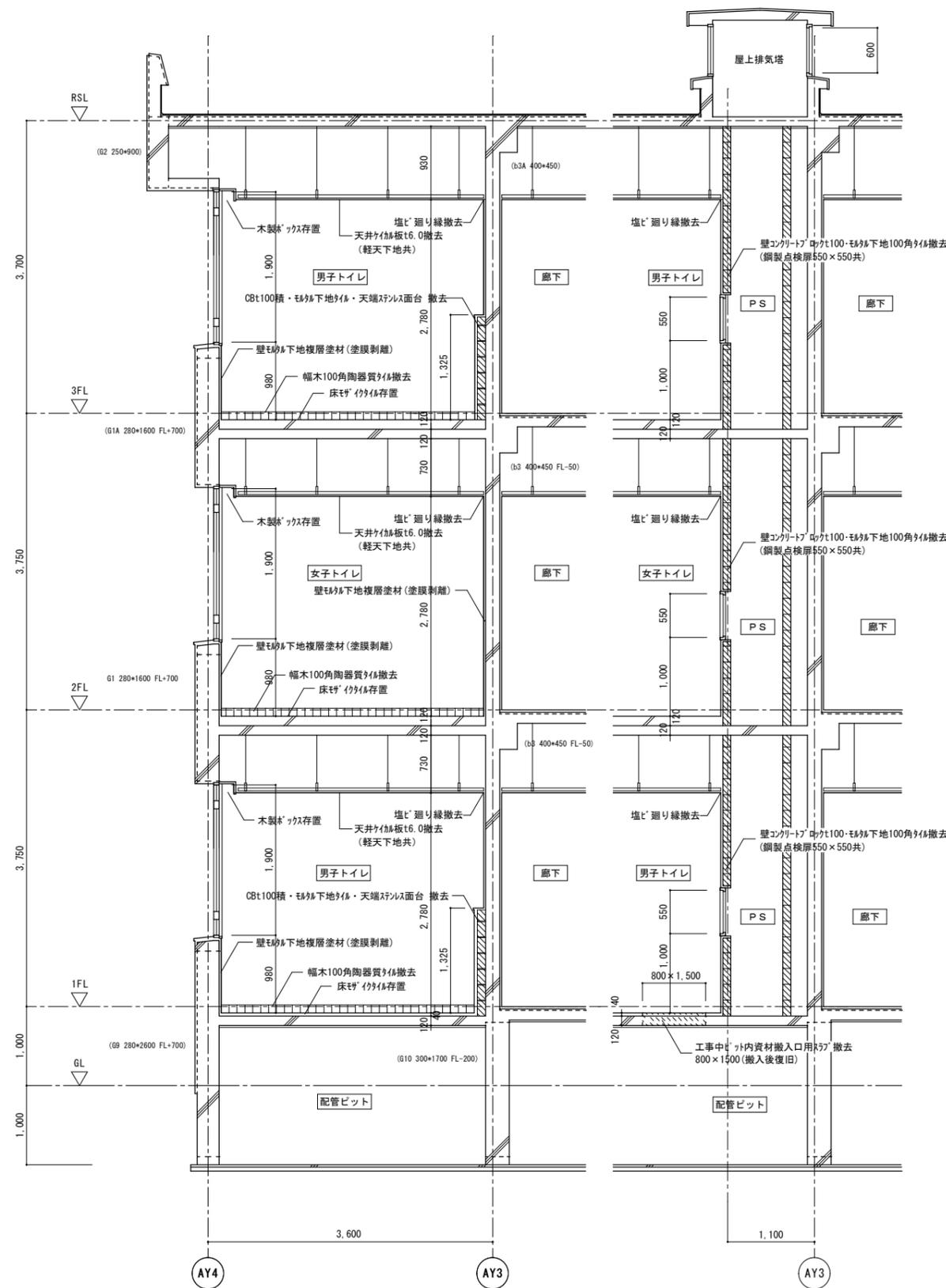


凡例  
 : 床面嵩上げモルタルt78下地長尺塩ビシートt2.0

備考	

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅晶 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
		2025-10	A-18	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	
				普通教室棟（A棟） トイレ	scale 1/50
				改修前・改修後 断面詳細図.1	

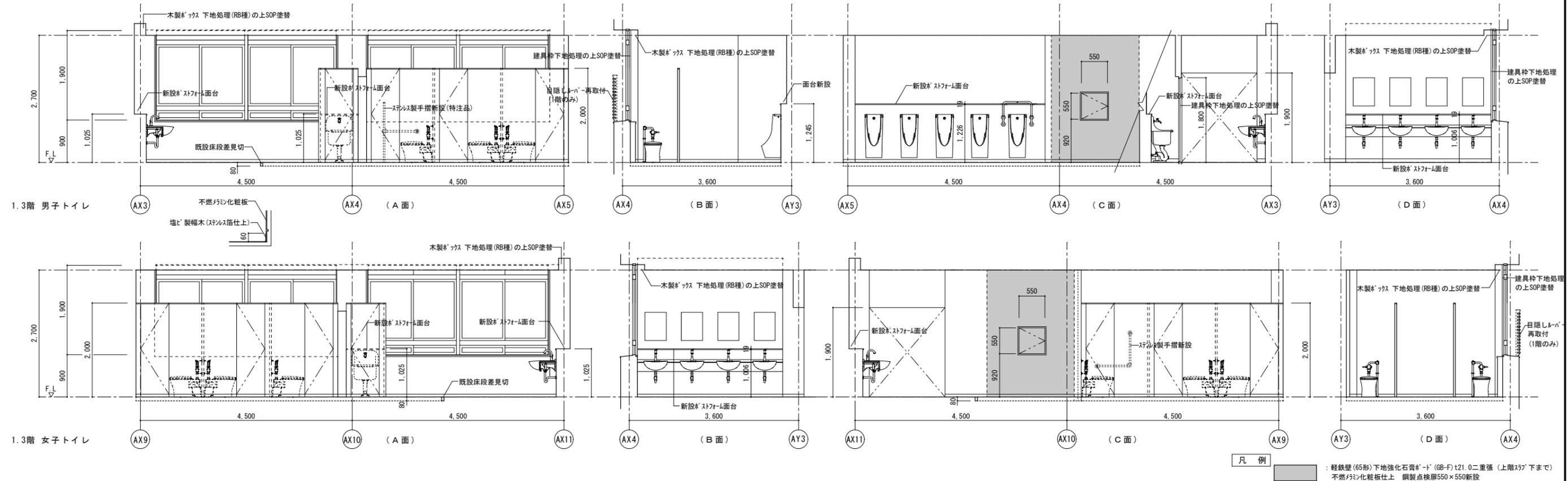
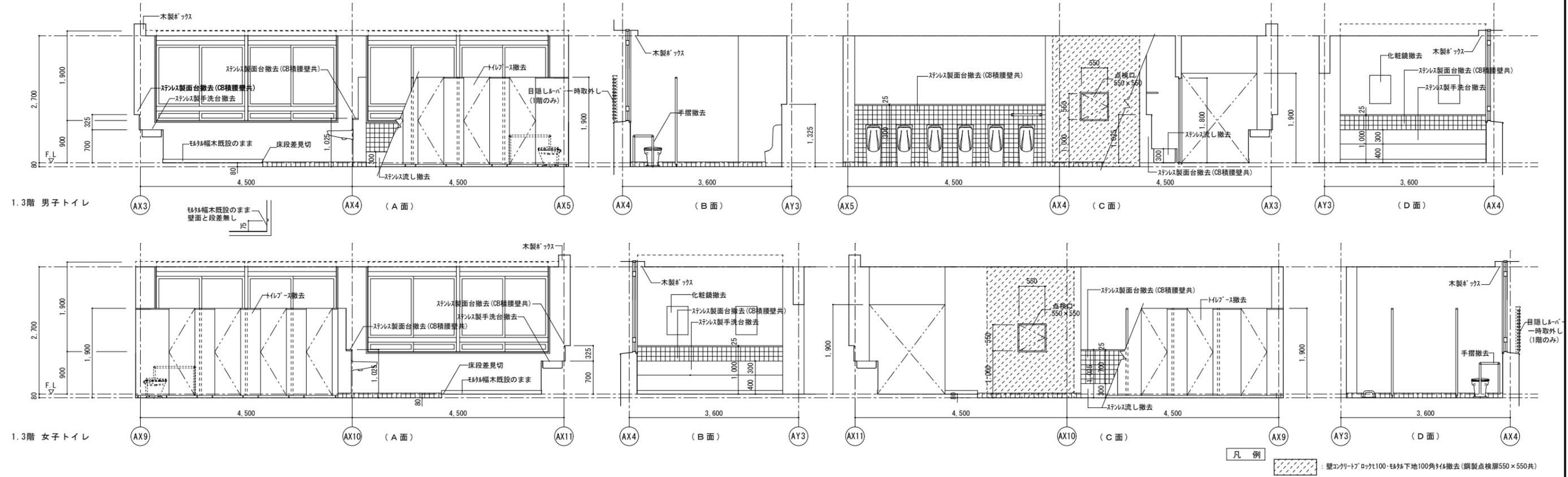


凡例  
 : 床面嵩上げモルタルt78下地長尺塩ビシートt2.0

備考	

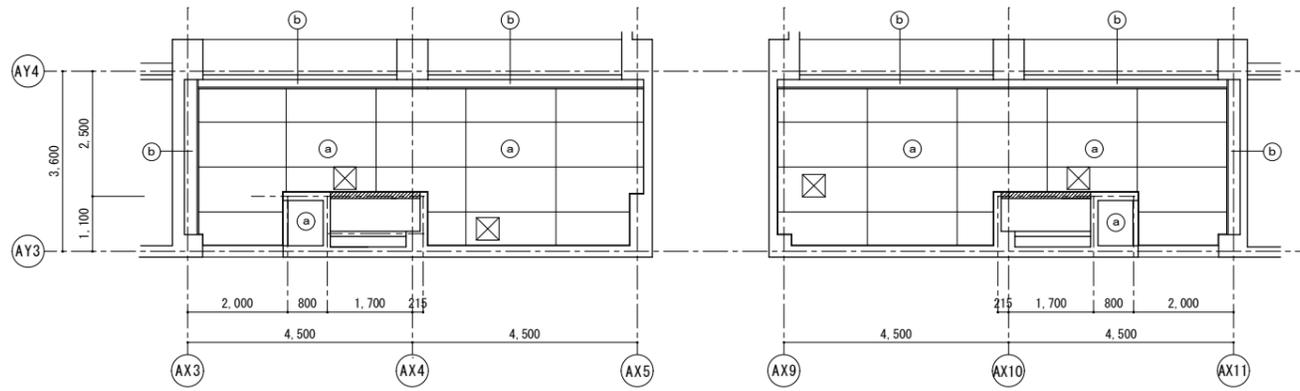
株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅晶 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
		2025-10	A-19	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	
				普通教室棟（A棟）トイレ	scale 1/50
				改修前・改修後 断面詳細図.2	

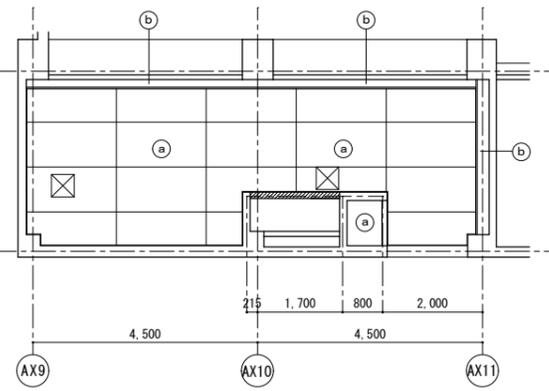


備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	工事設計図
				2025-10	A-20	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	普通教室棟（A棟）1・3階トイレ 改修前・改修後 展開図

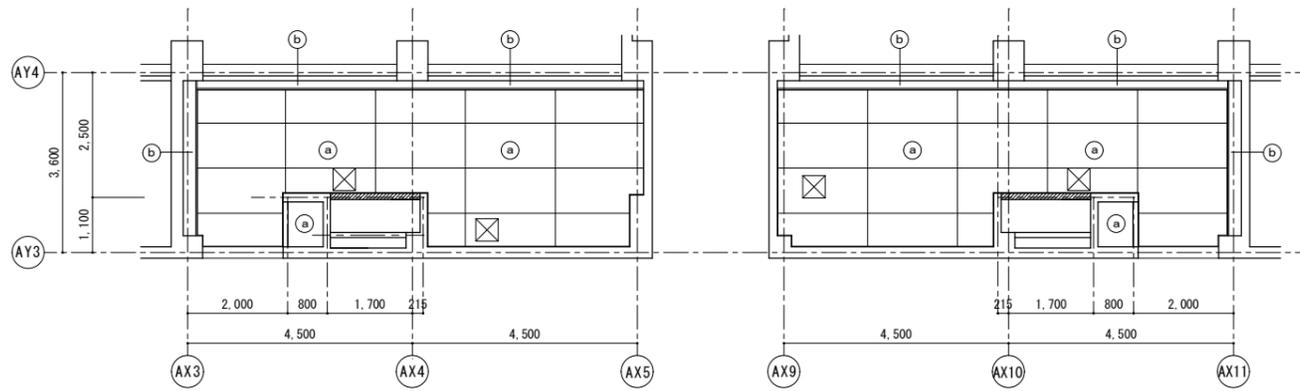




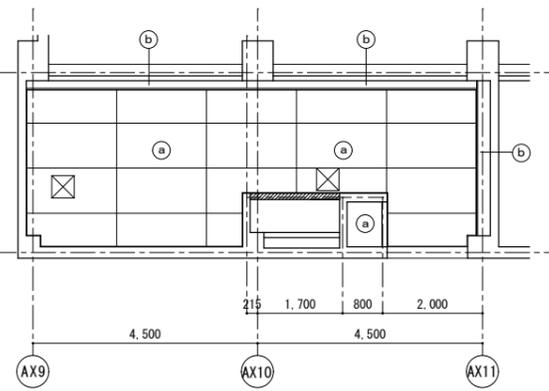
3階 男子トイレ 天井伏図 1/100



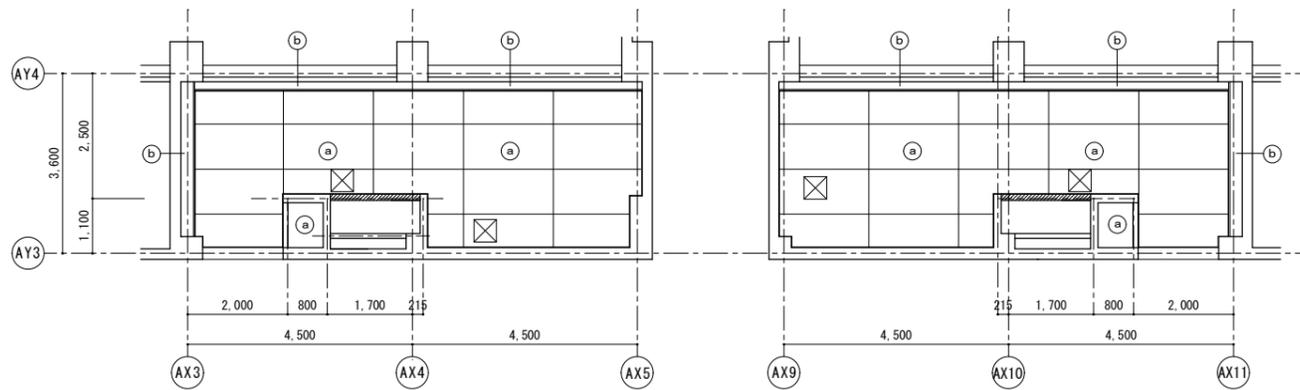
3階 女子トイレ 天井伏図 1/100



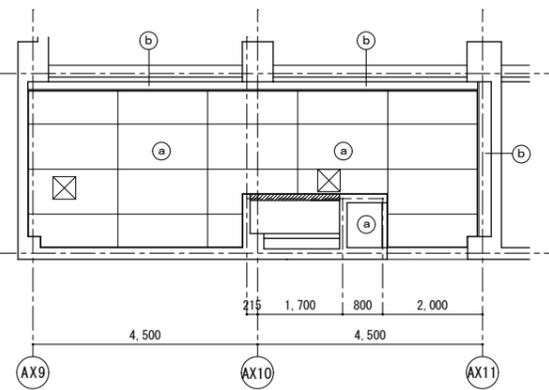
2階 女子トイレ 天井伏図 1/100



2階 男子トイレ 天井伏図 1/100

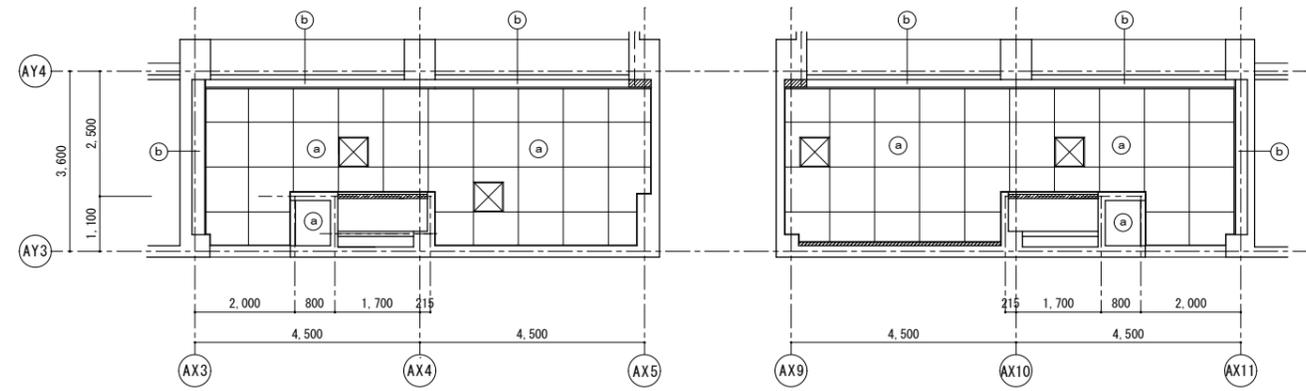


1階 男子トイレ 天井伏図 1/100

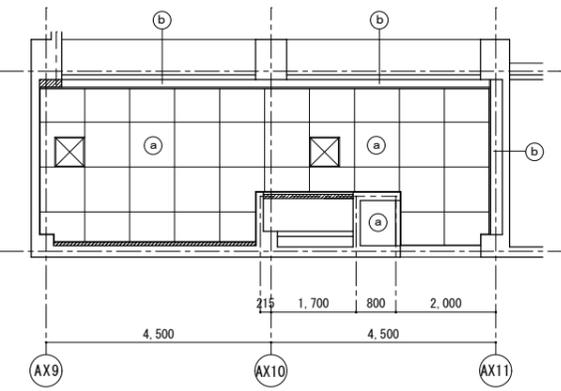


1階 女子トイレ 天井伏図 1/100

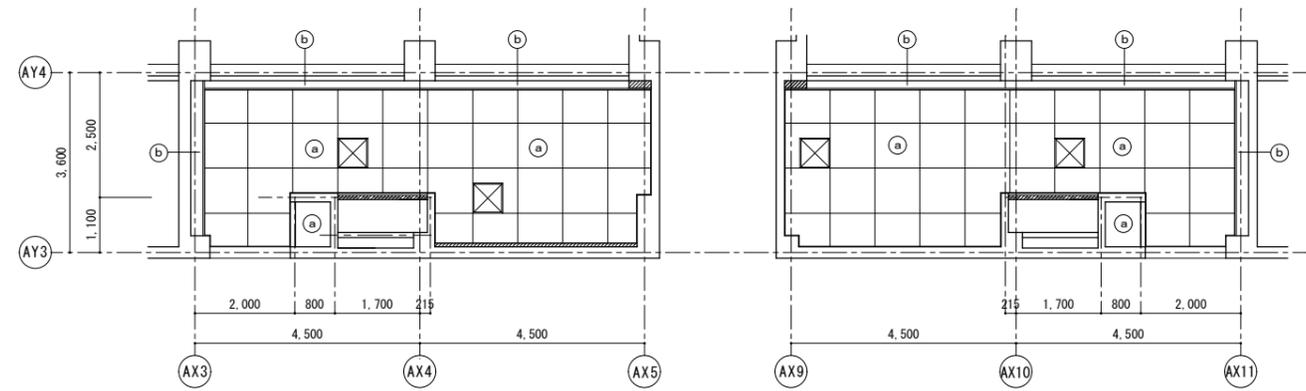
- 凡例
- a 軽鉄下地ケイカル板t6.0撤去(※アスベスト含有)
  - b 木製ボックス
  - ⊗ 天井点検口 450×450撤去
  - ▨ コンクリートブロック壁撤去



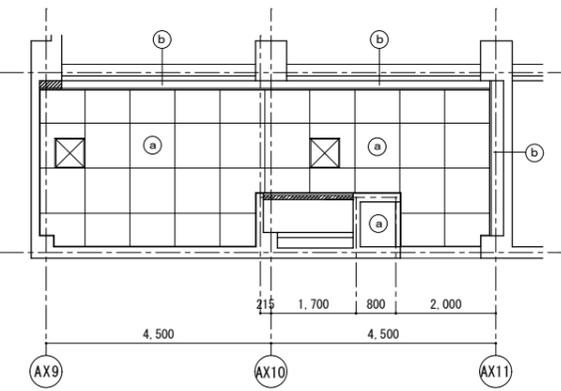
3階 男子トイレ 天井伏図 1/100



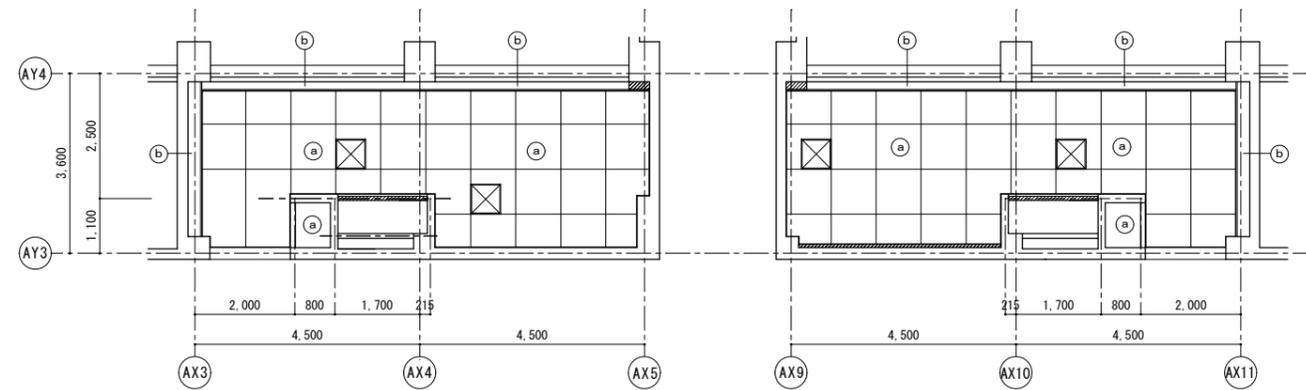
3階 女子トイレ 天井伏図 1/100



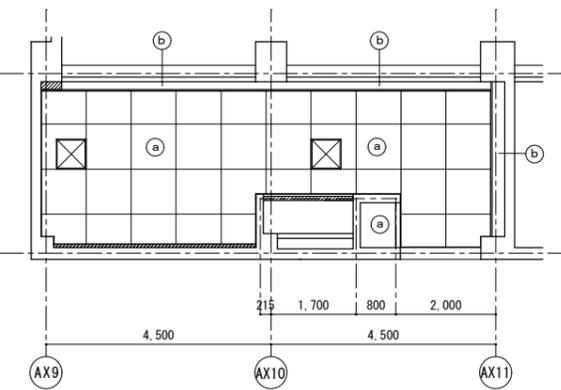
2階 女子トイレ 天井伏図 1/100



2階 男子トイレ 天井伏図 1/100



1階 男子トイレ 天井伏図 1/100



1階 女子トイレ 天井伏図 1/100

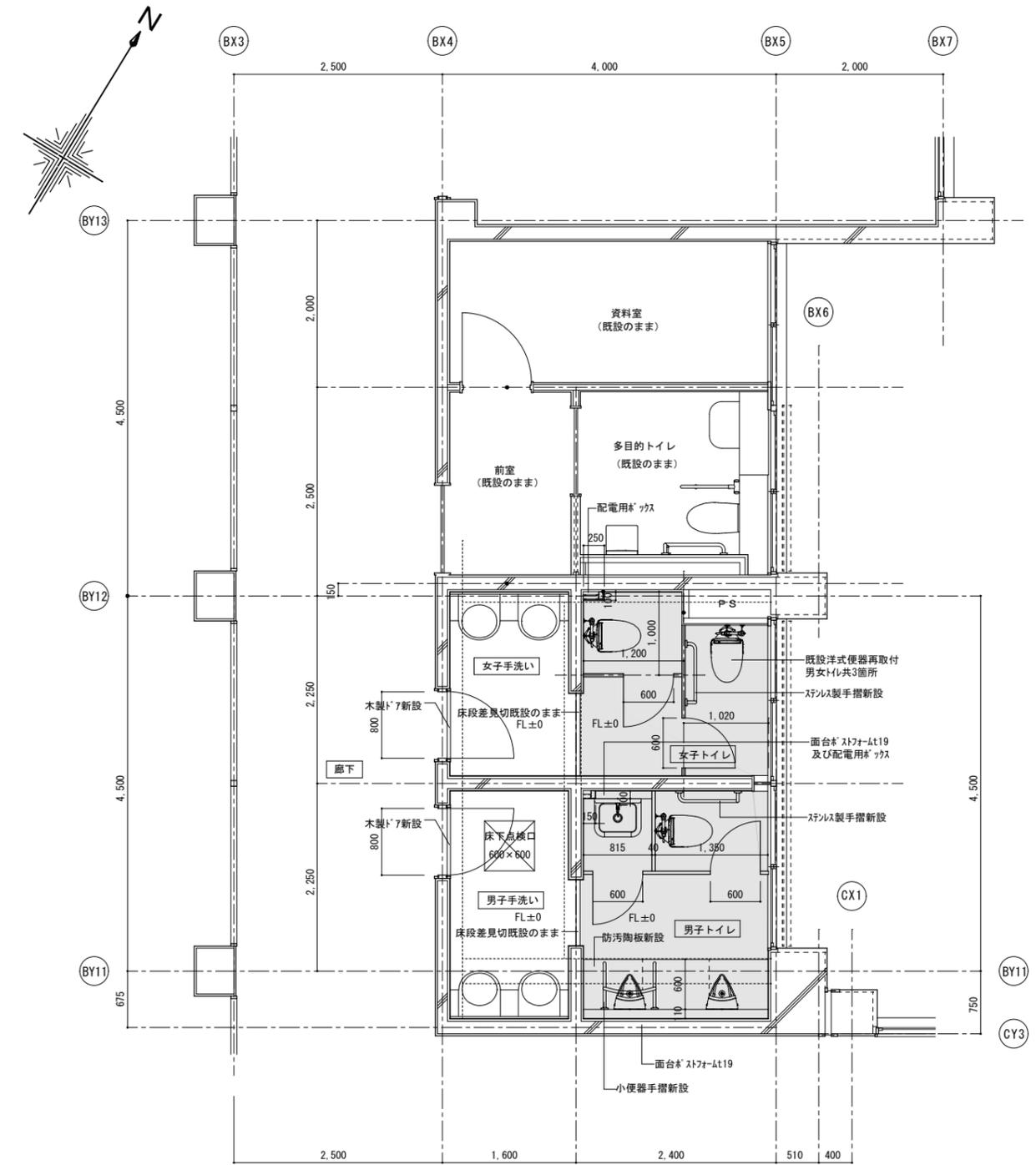
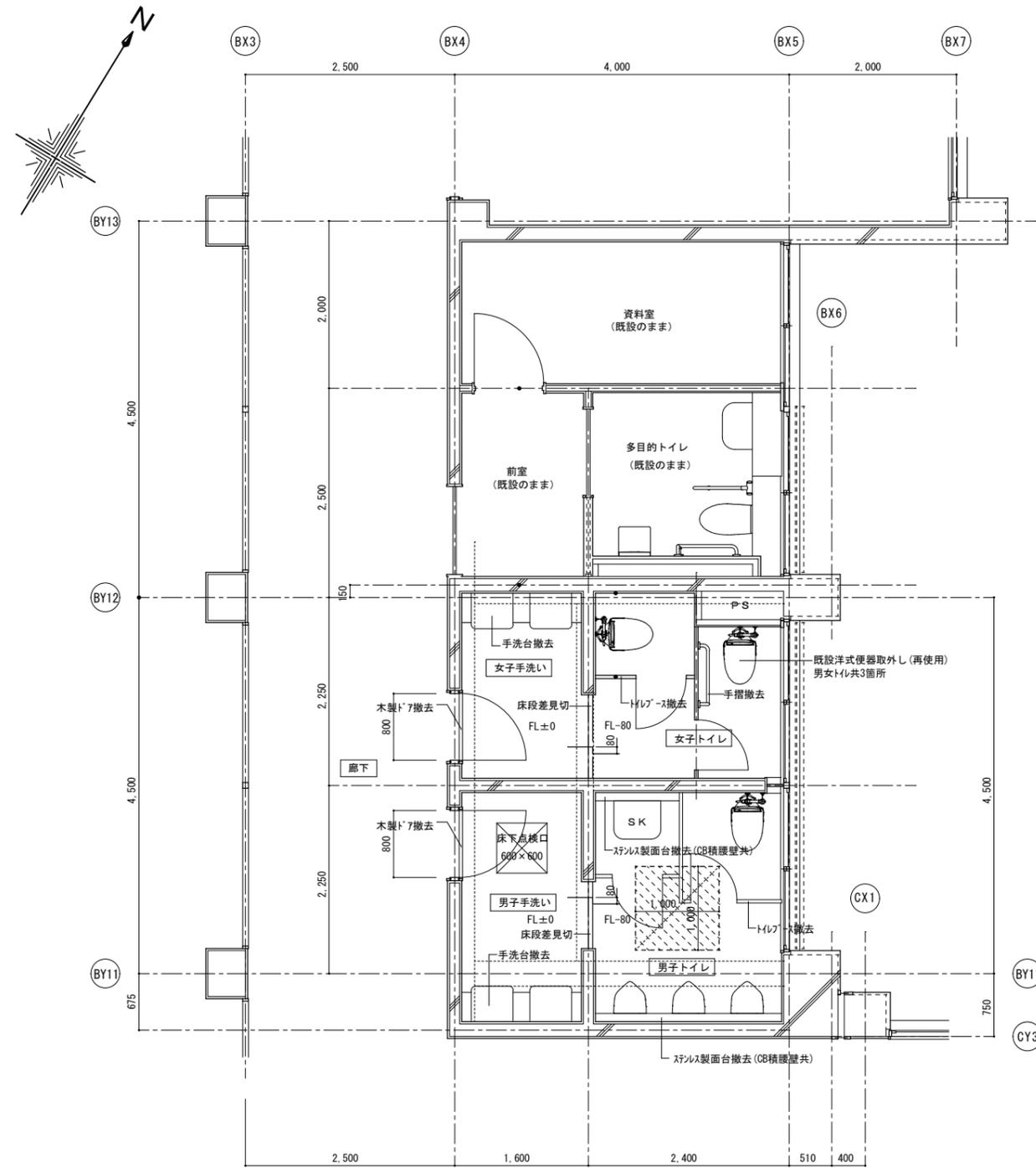
- 凡例
- a 軽鉄下地化粧石膏ボードt9.5
  - b 木製ボックス下地処理(RB種)の上、SOP塗替
  - ⊗ 新設天井点検口 600×600
  - ▨ 新設軽鉄壁(50形又は65形)

備考

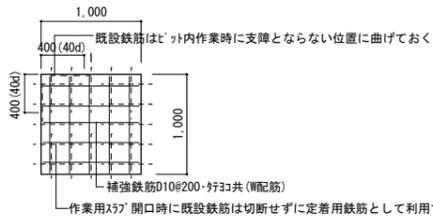
株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅晶 第68278号

承認 設計 設計年月日 2025-10  
 NO. A-22

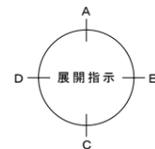
工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事  
 普通教室棟（A棟）1～3階トイレ  
 改修前・改修後 天井伏図  
 工事設計図 scale 1/100



※スリット開口時の既設鉄筋について



改修前 管理棟（B棟）職員トイレ平面詳細図 1/50

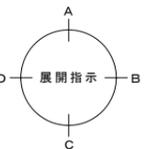


凡例



：工事中ピット内資材搬入口用スリット撤去 1000×1000(搬入後復旧) 支保工・型枠は既設床床検口より搬出

改修後 管理棟（B棟）職員トイレ平面詳細図 1/50



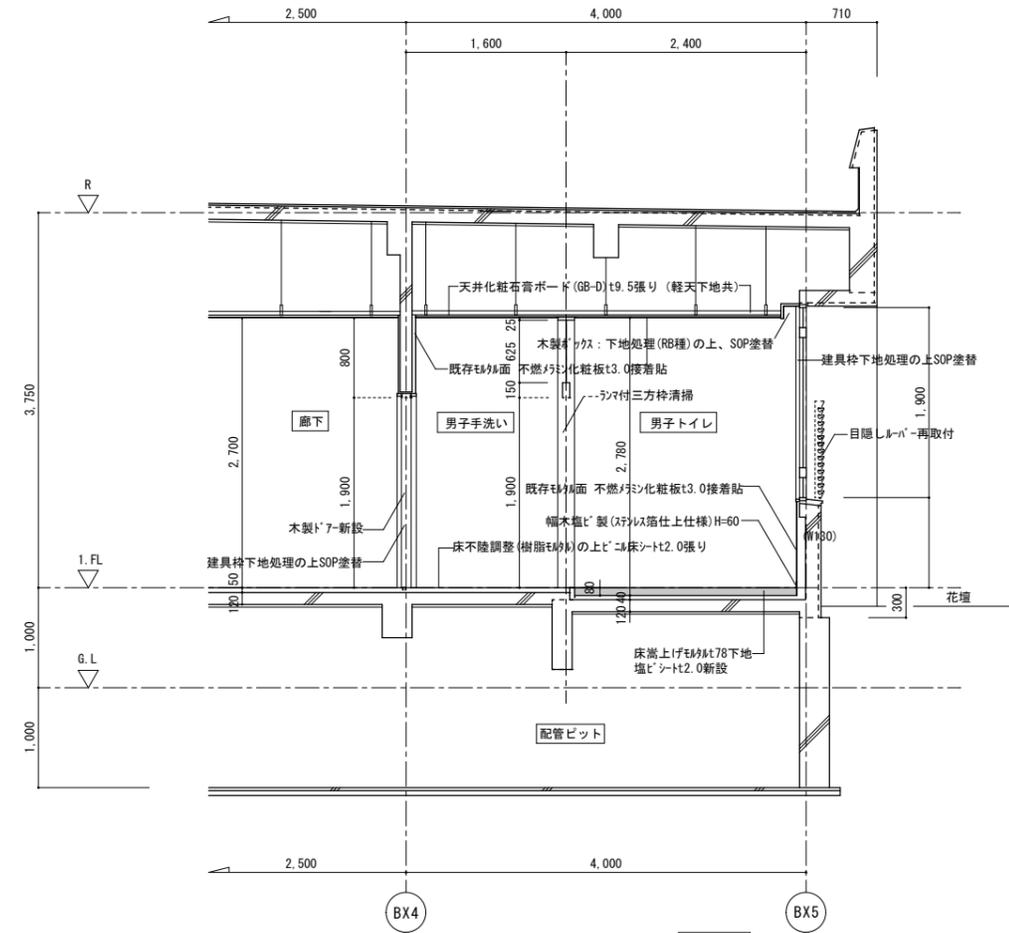
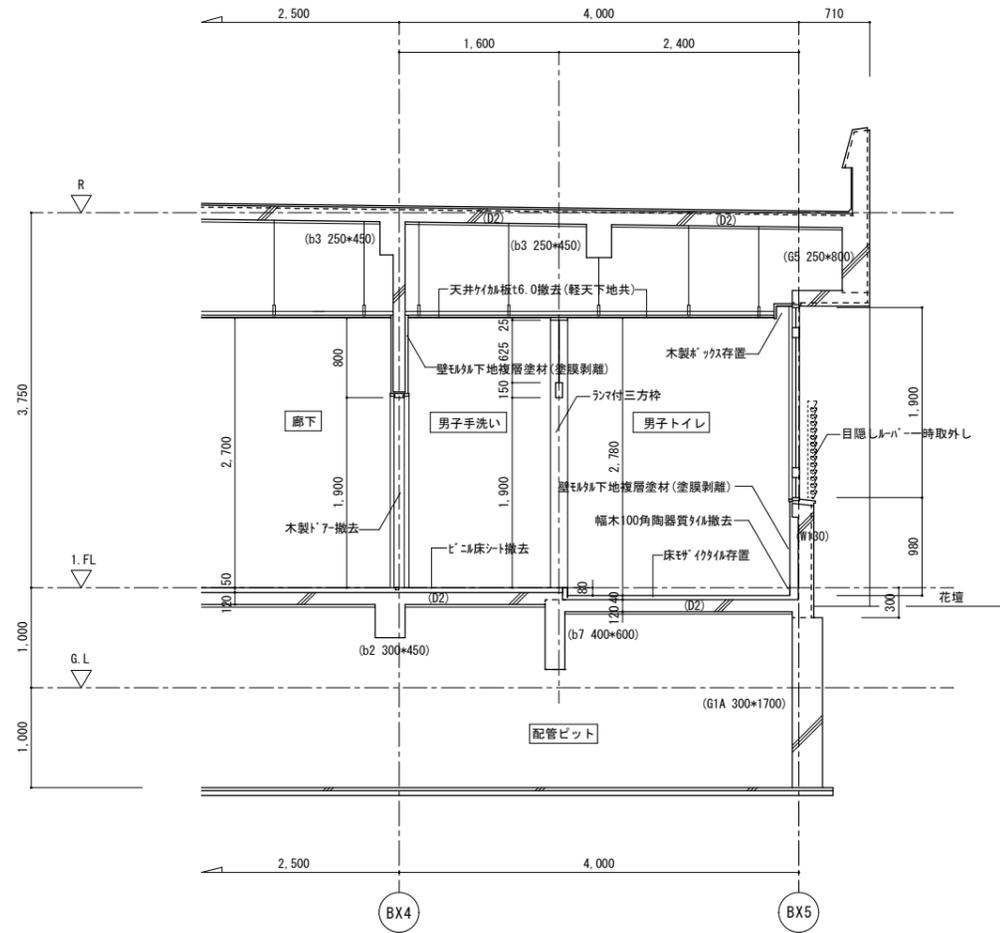
凡例

：床面嵩上げモルタルt78下地長尺塩ビシートt2.0 (手洗部分は既設シートを撤去後、新設塩ビシートt2.0)

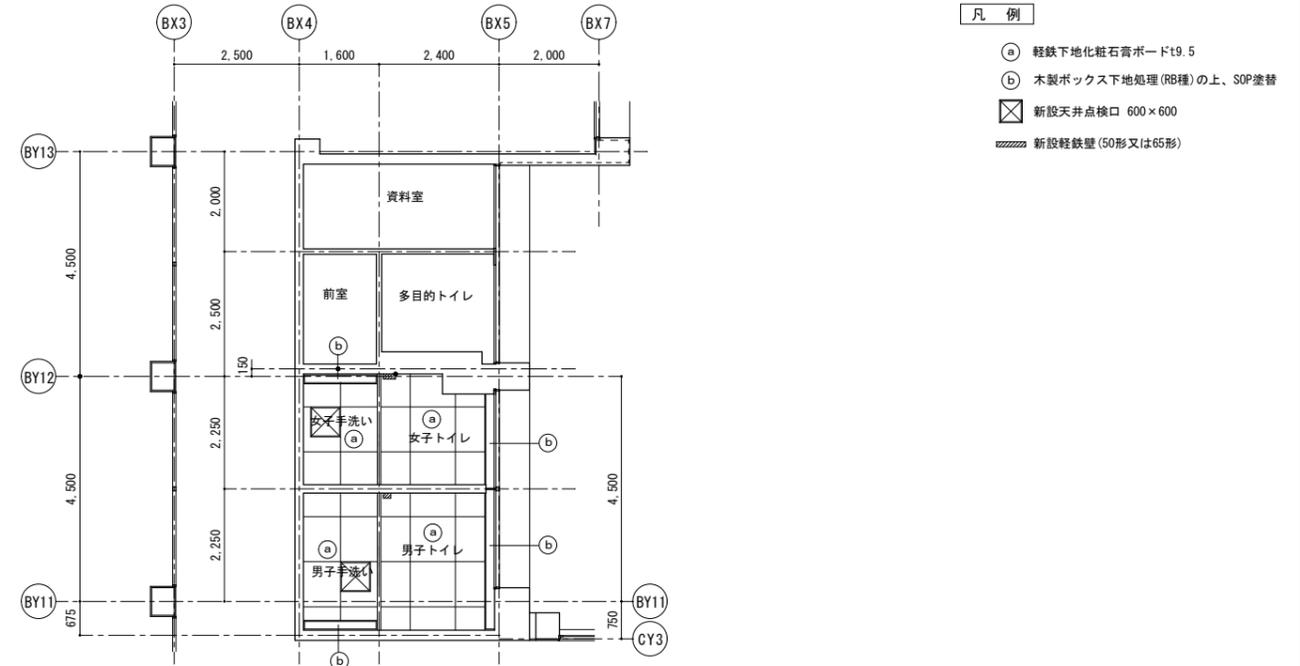
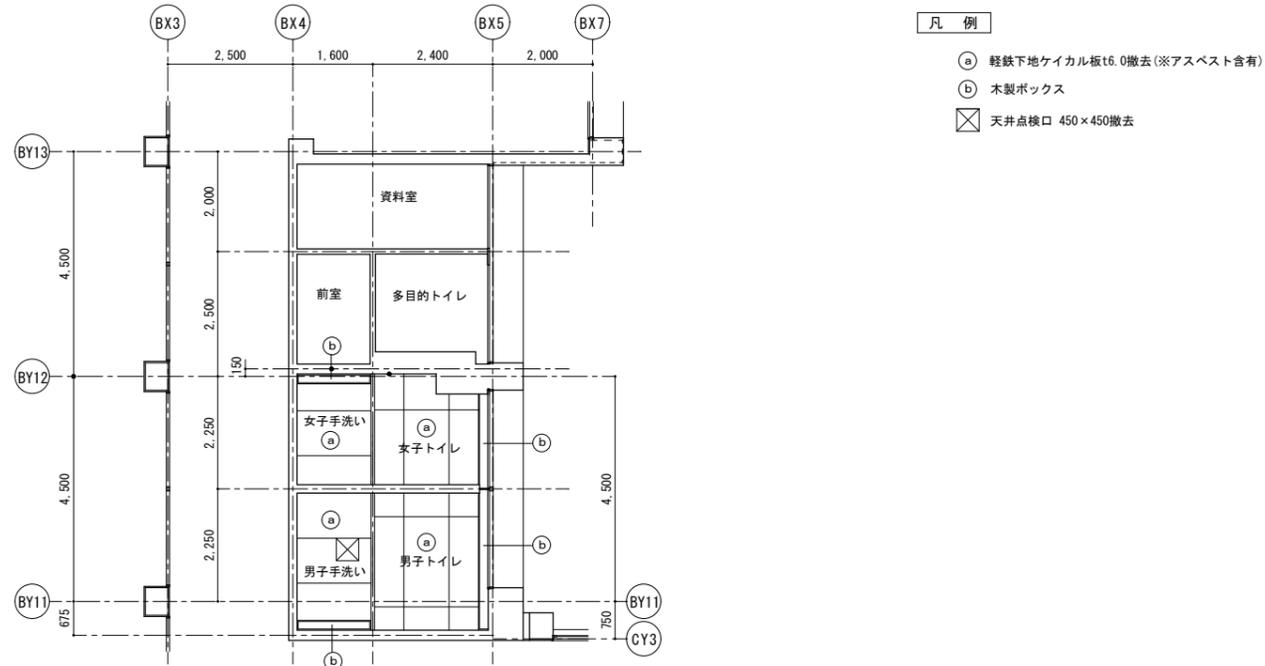
備考	

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅 晶 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
		2025-10	A-23	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	
				管理棟（B棟）職員トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	scale 1/50



凡例  
 : 床面嵩上げモルタルt78下地長尺塩ビシートt2.0

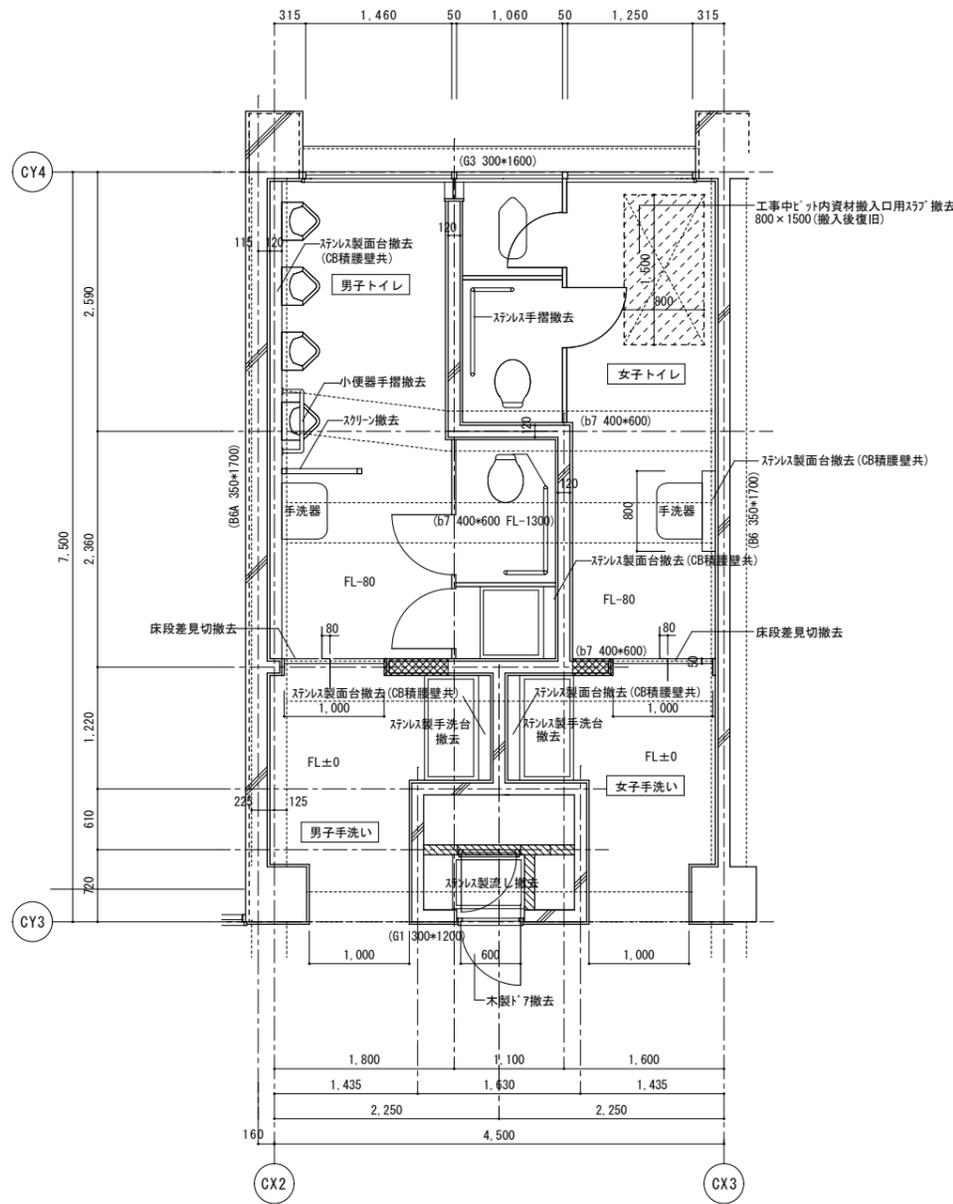
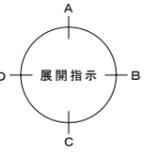
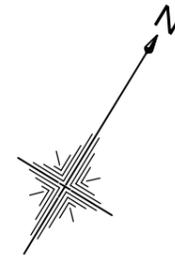
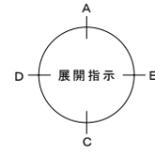
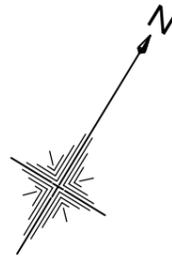


備考

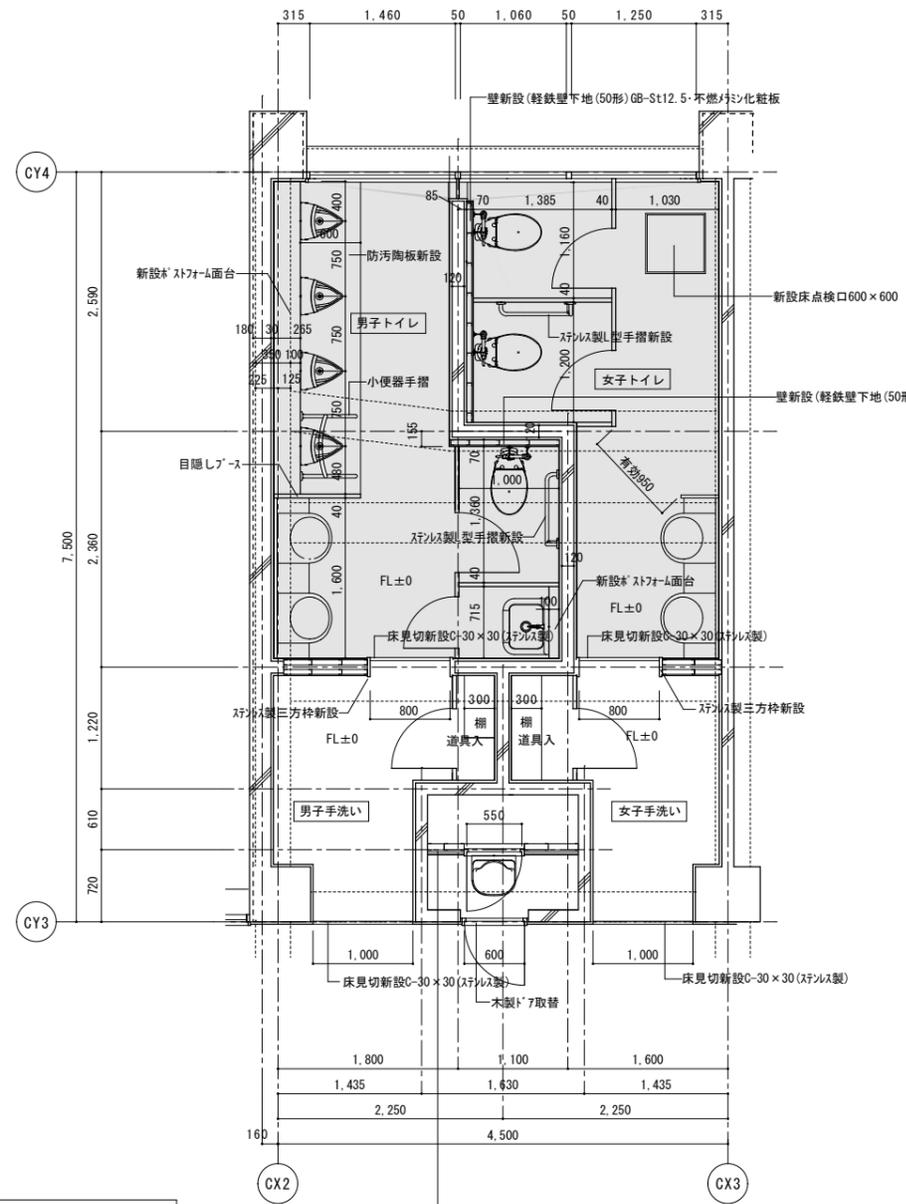
株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅晶 第68278号

承認 設計 設計年月日 2025-10 NO. A-24  
 工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事 設計図  
 図面名 管理棟（B棟）職員トイレ 改修前・改修後 断面詳細図・天井伏図 scale 1/50・1/100

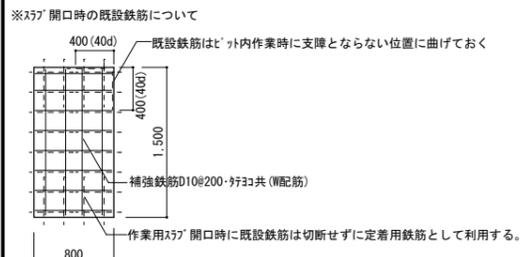




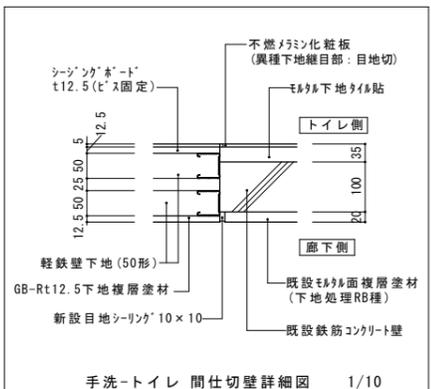
改修前 C棟1階トイレ平面詳細図 1/50



改修後 C棟1階トイレ平面詳細図 1/50



- 凡例
- : 工事中スラブ内資材搬入口用スラブ撤去 800x1500 (搬入後復旧) 支保工・型枠は既設床点検口より撤去
  - : 壁鉄筋コンクリート100-80形下地100角90形撤去 ラン付三方枠撤去共
  - : 壁コンクリート100-80形下地100角90形撤去 (鋼製点検扉550x550共)



手洗-トイレ 間仕切壁詳細図 1/10

- 凡例
- : 床面嵩上げモルタルt78下地長尺塩ビシートt2.0 (手洗部分は既設シートを撤去後、新設塩ビシートt2.0)

備考

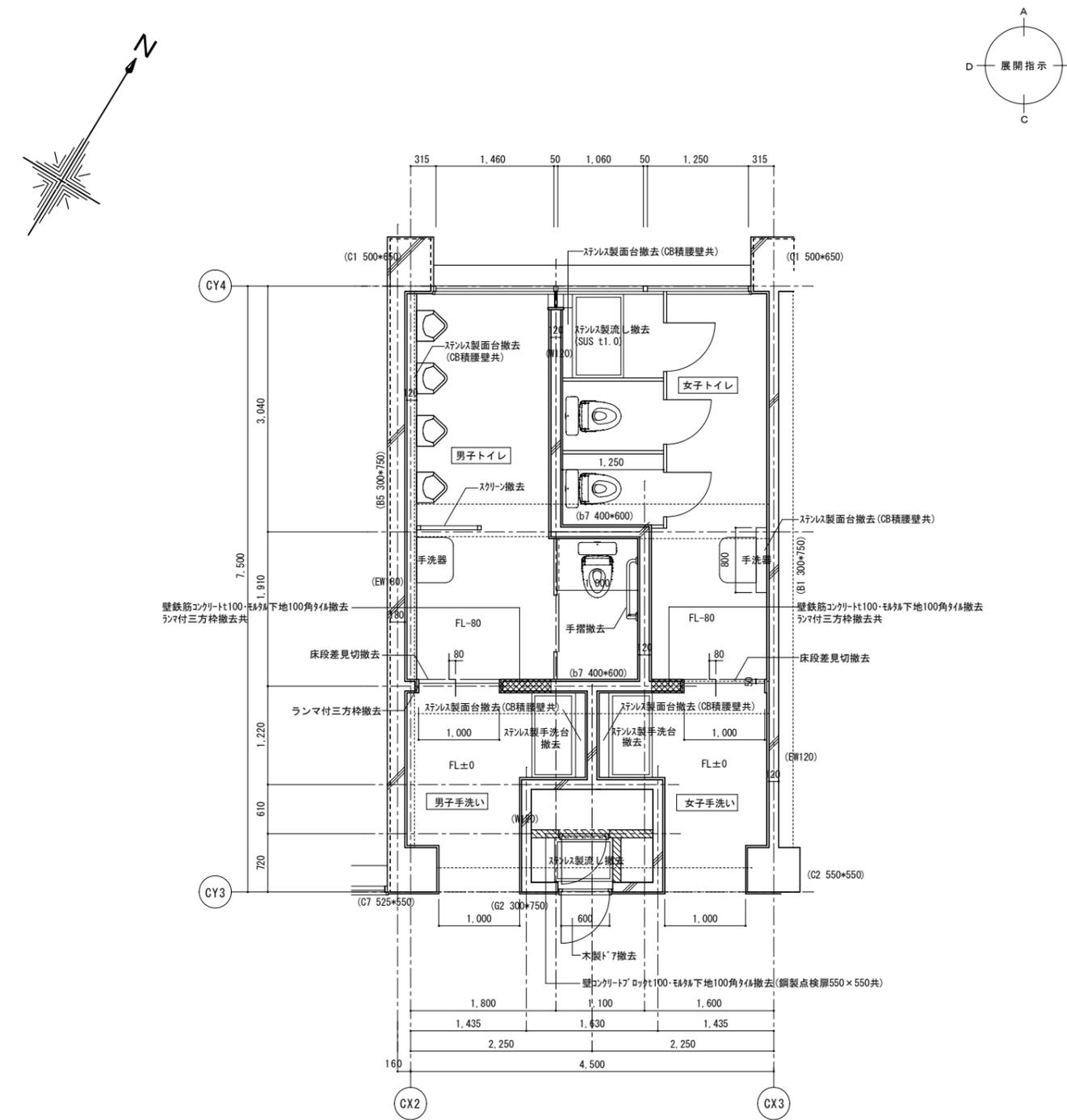

株式会社 三宅設計

TEL 0574 (62) 1881  
FAX 0574 (62) 5432

1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
		2025-10	A-26	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	
				図面名	scale 1/50
				特別教室棟（C棟）1階トイレ 改修前・改修後 平面詳細図	

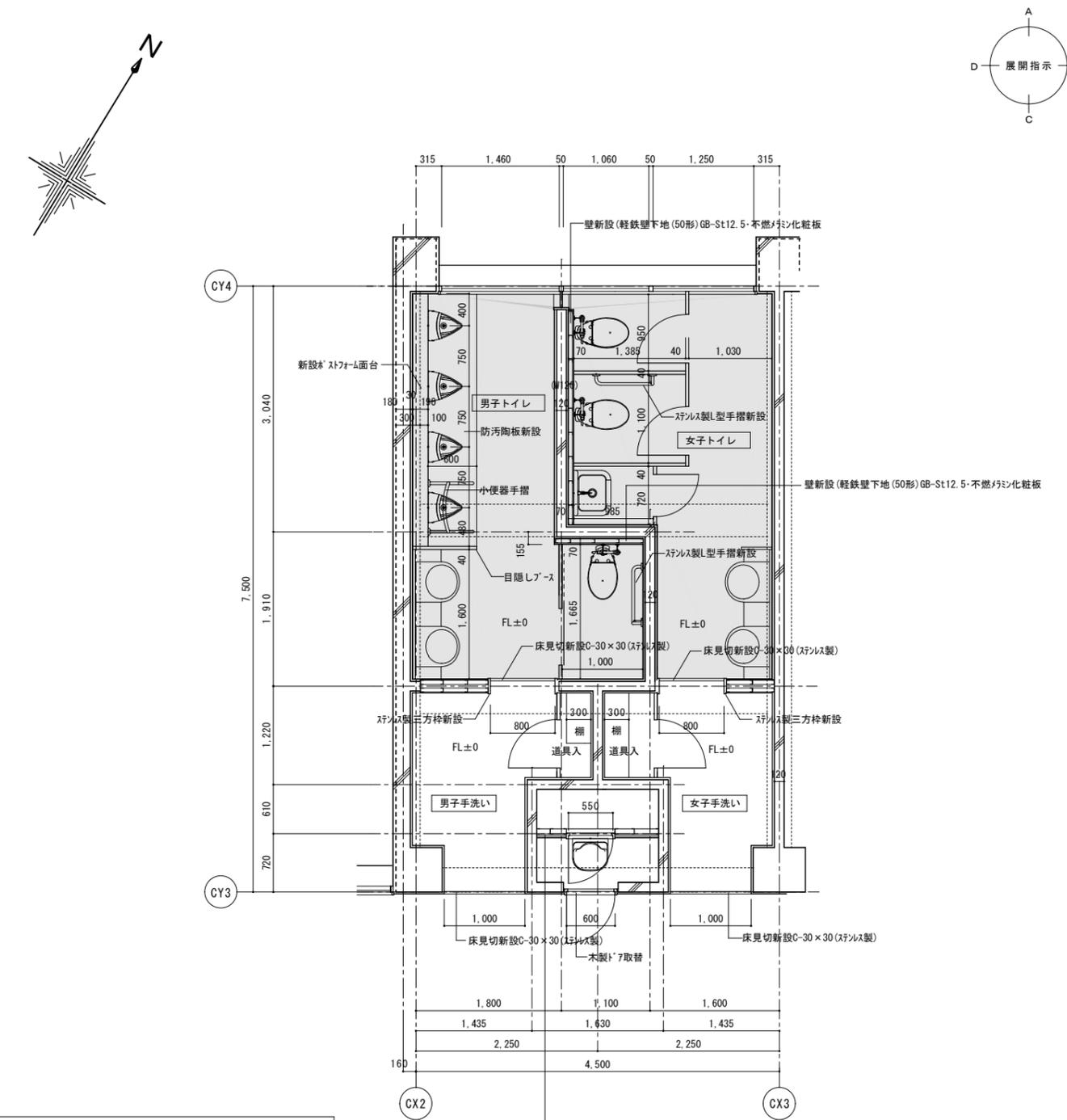
【改修前】 特別教室棟（C棟）2階トイレ 平面詳細図



改修前 C棟2階トイレ平面詳細図 1/50

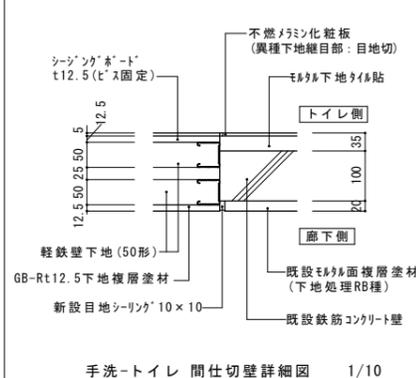
- 凡例
- : 工事中の仕上材撤去用開口用スリット撤去 800×1500(撤去後復旧) 支保工・型枠は既設床点検口より撤去
  - : 壁鉄筋コンクリート100・モルタル下地100角材撤去 ランマ付三方枠撤去共
  - : 壁コンクリート100・モルタル下地100角材撤去 (鋼製点検扉550×550共)

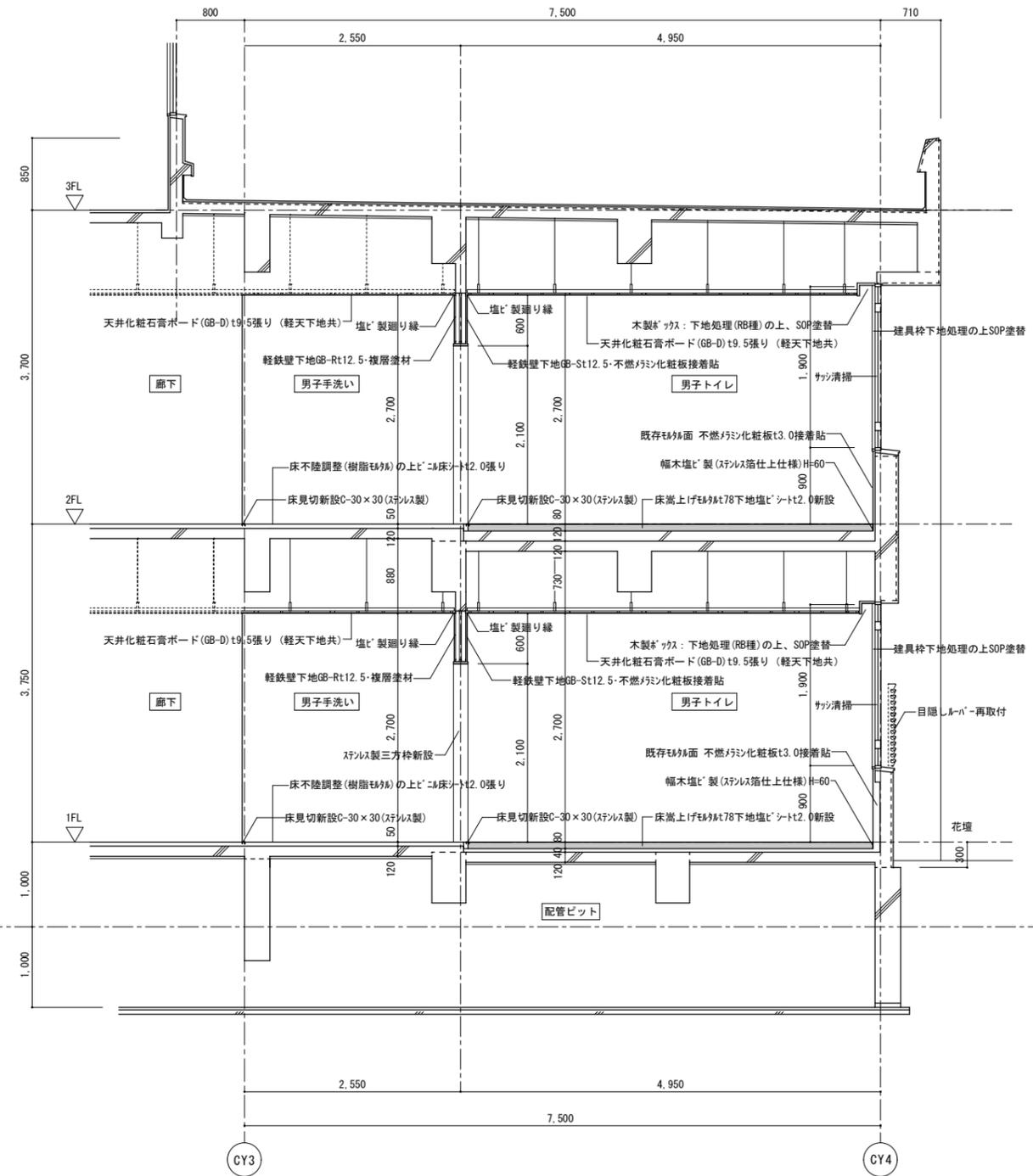
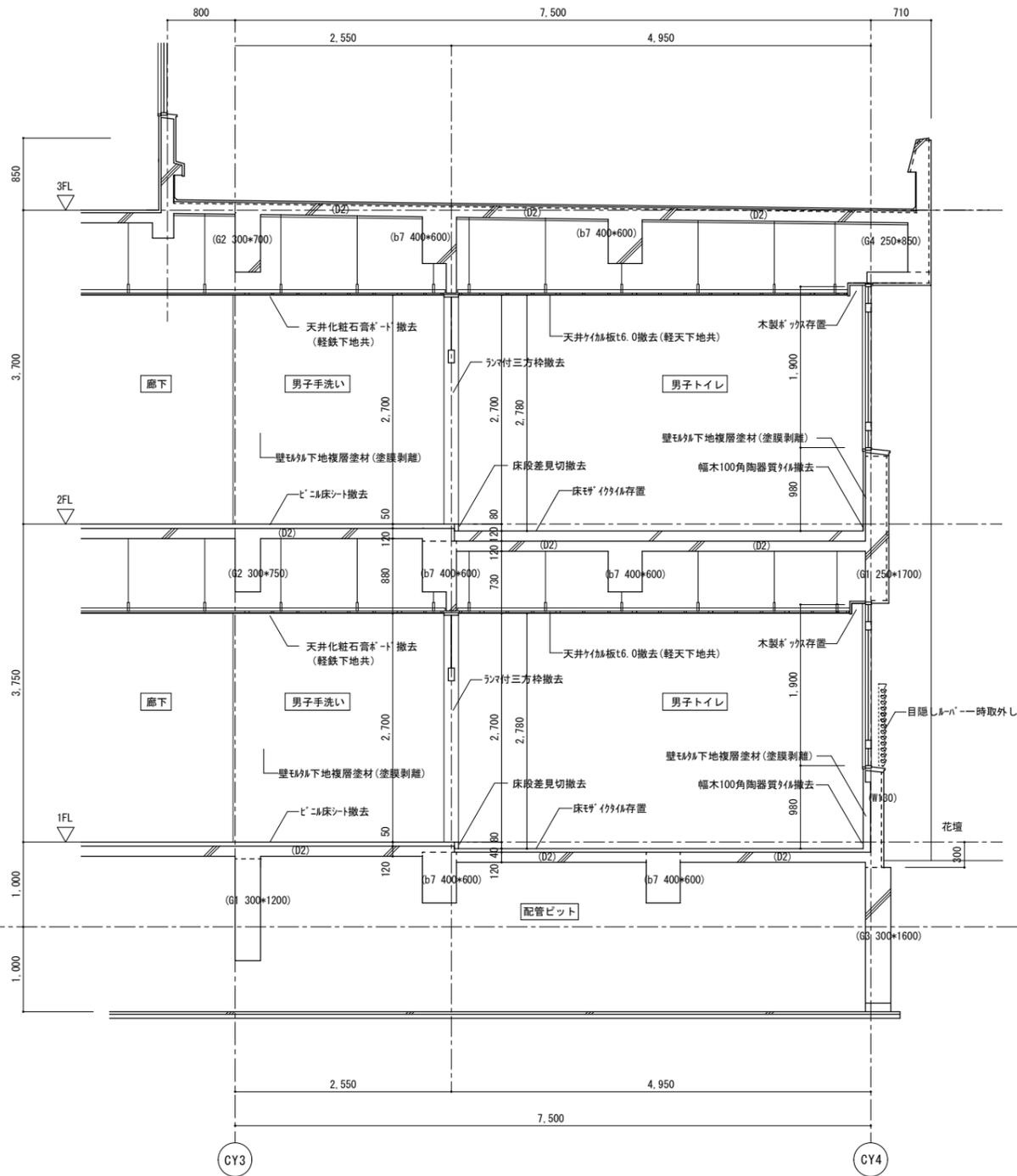
【改修後】 特別教室棟（C棟）2階トイレ 平面詳細図



改修後 C棟2階トイレ平面詳細図 1/50

- 凡例
- : 床面嵩上げモルタルt78下地長尺塩ビシートt2.0 (手洗部分は既設シートを撤去後、新設塩ビシートt2.0)



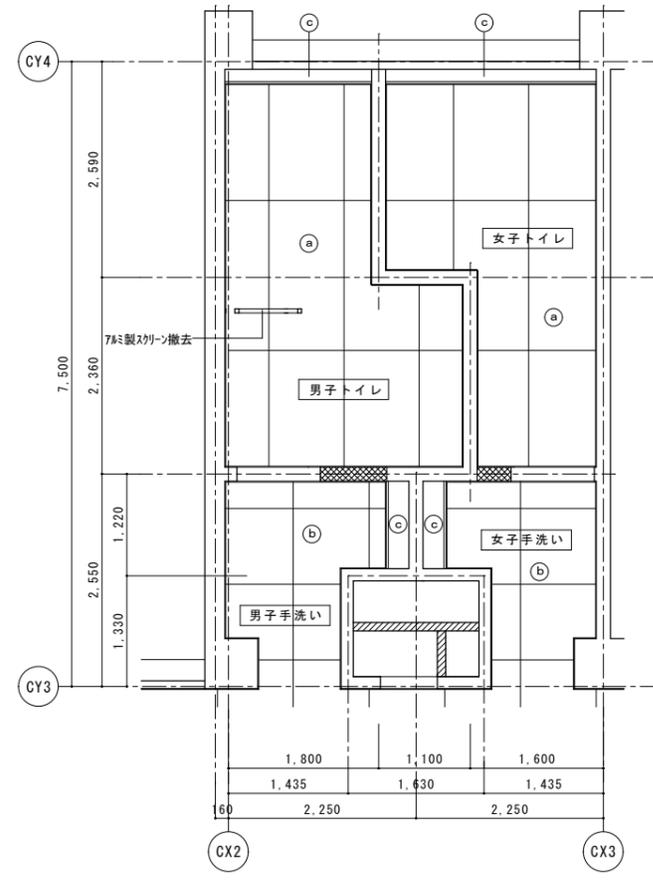
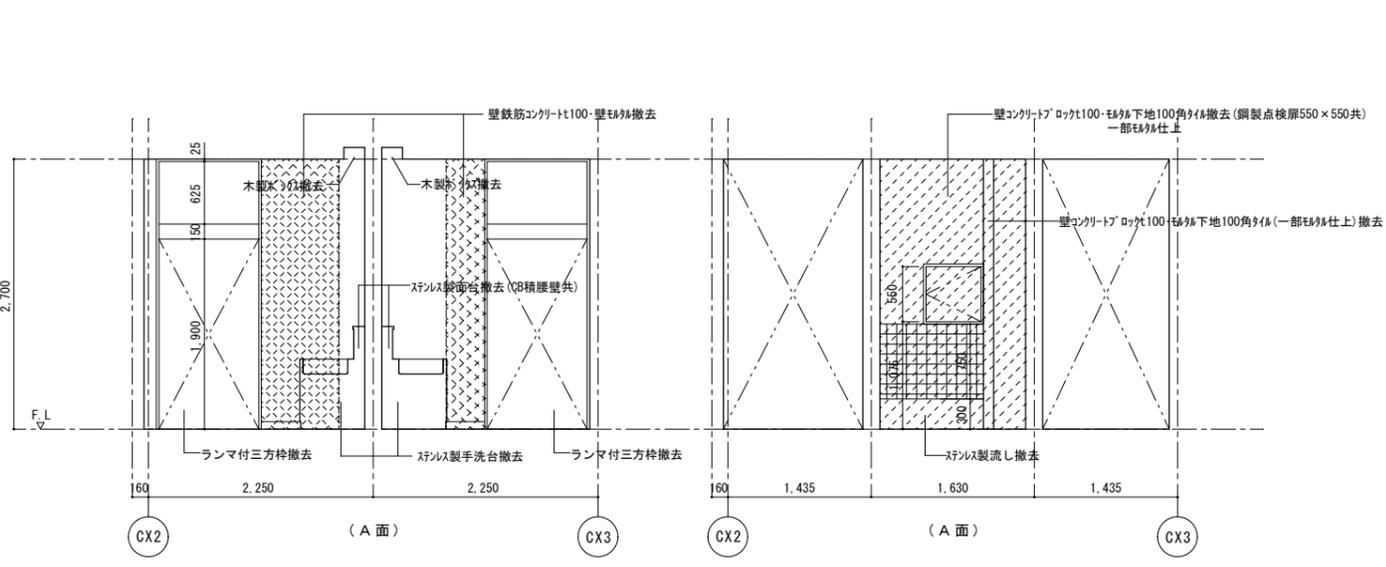
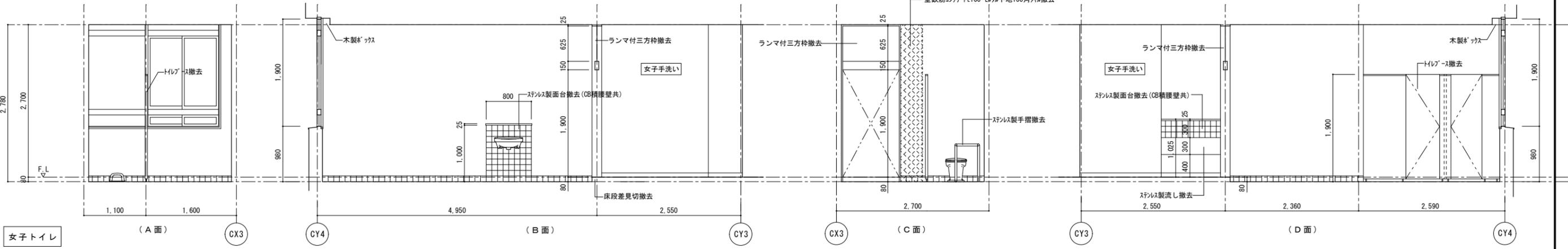
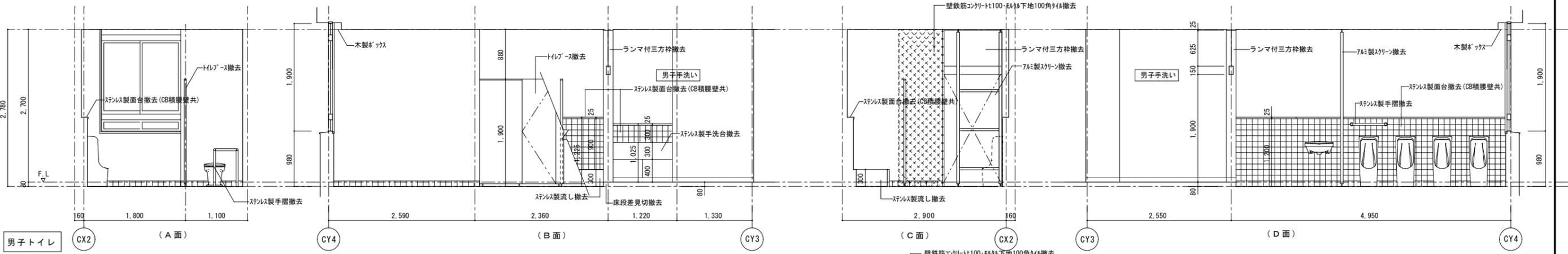


凡例

床面嵩上げモルタルt78下地尺塩ビシートt2.0

備考	

<p>株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶 第68278号</p>	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
			2025-10	A-28	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	
					特別教室棟（C棟） トイレ	scale 1/50
					改修前・改修後 断面詳細図	



- 凡例
- 壁鉄筋コンクリートt100・t100以下100角タイ撤去
  - 壁コンクリートブロックt100・t100以下100角タイ撤去(鋼製点検扉550×550共)

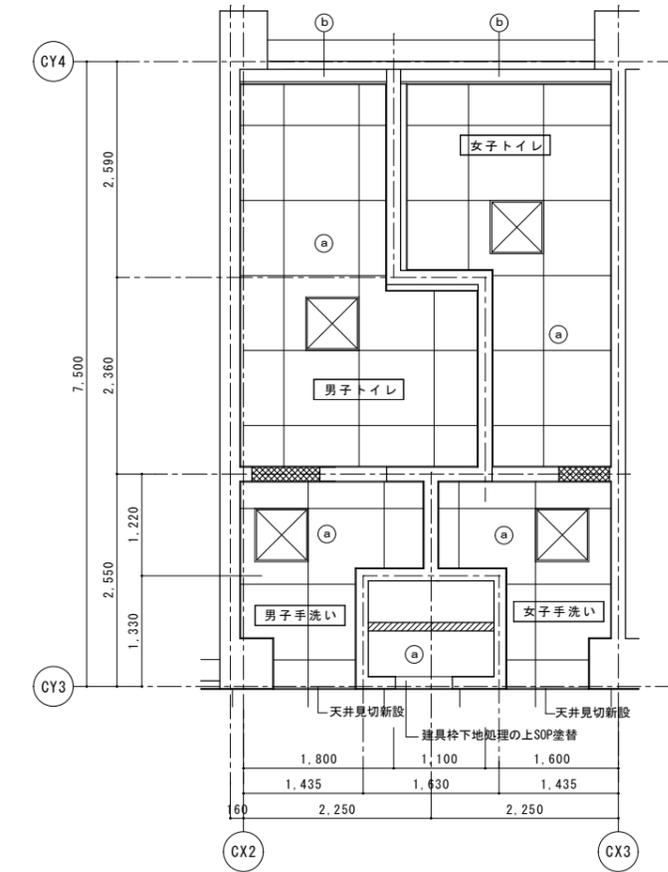
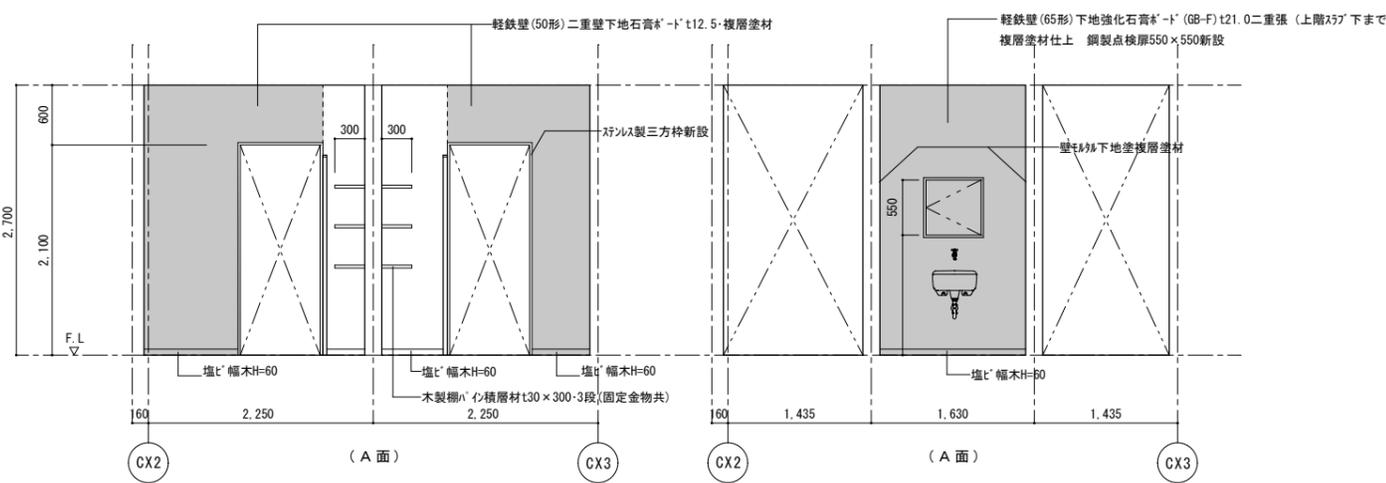
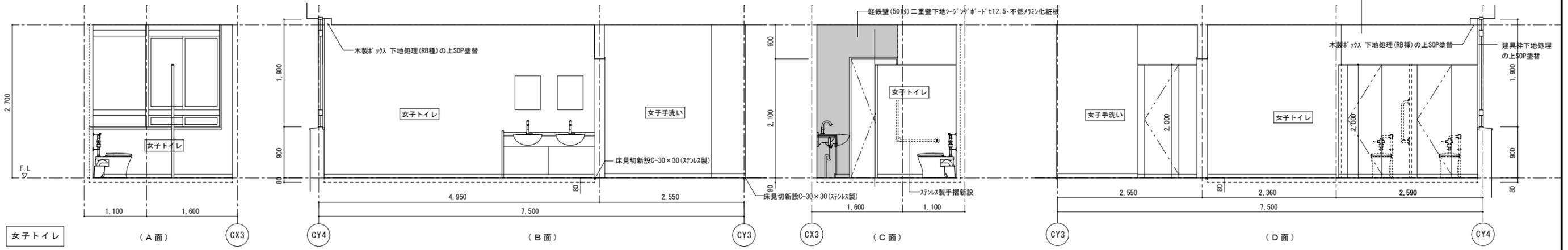
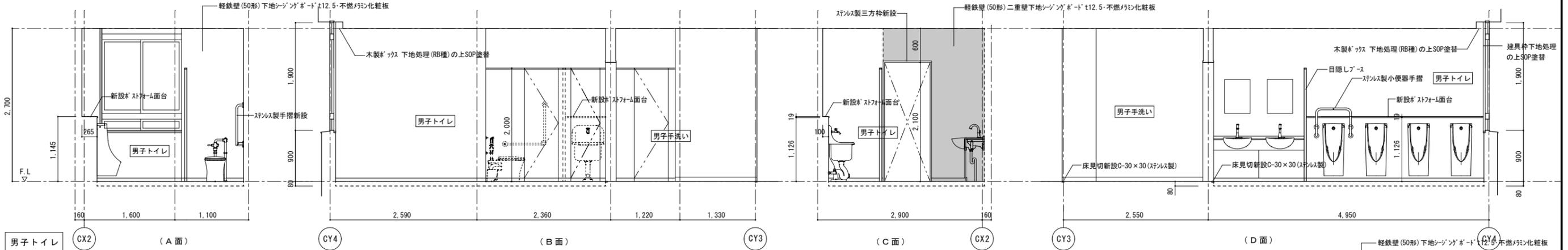
- 凡例
- Ⓐ 軽鉄下地ケイカル板t6.0撤去(※アスベスト含有)
  - Ⓑ 軽鉄下地化粧石膏ボードt9.5撤去
  - Ⓒ 木製ボックス(手洗のみ撤去)
  - ⓧ 天井点検口 450×450撤去
  - 鉄筋コンクリート壁撤去
  - コンクリートブロック壁撤去

【改修前】C棟1階トイレ展開図 1/50

【改修前】1階トイレ天井伏図 1/60

備考	

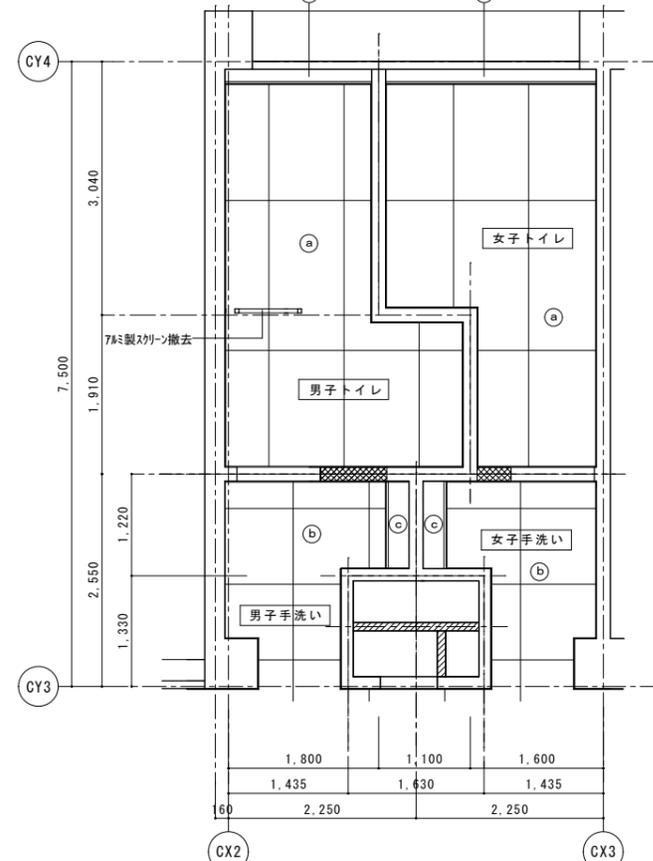
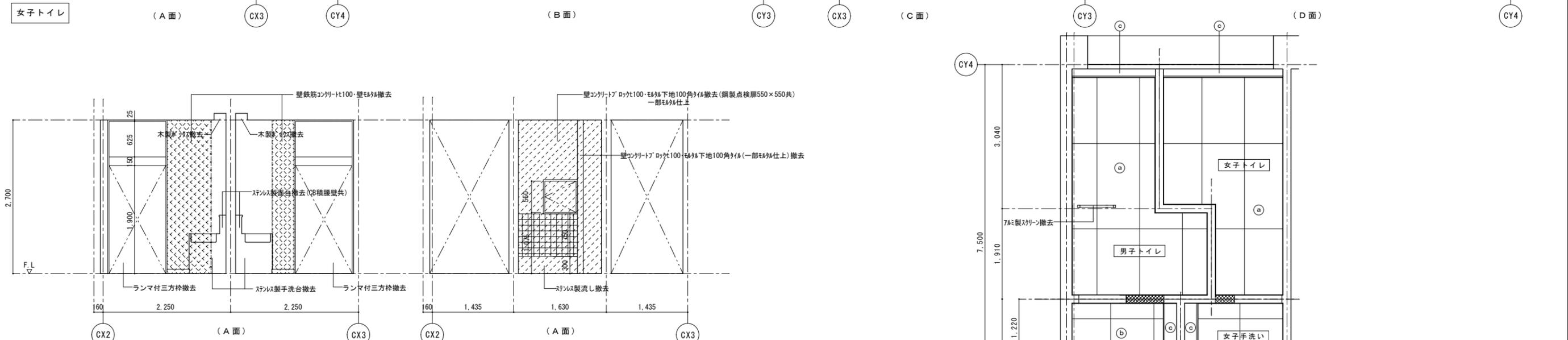
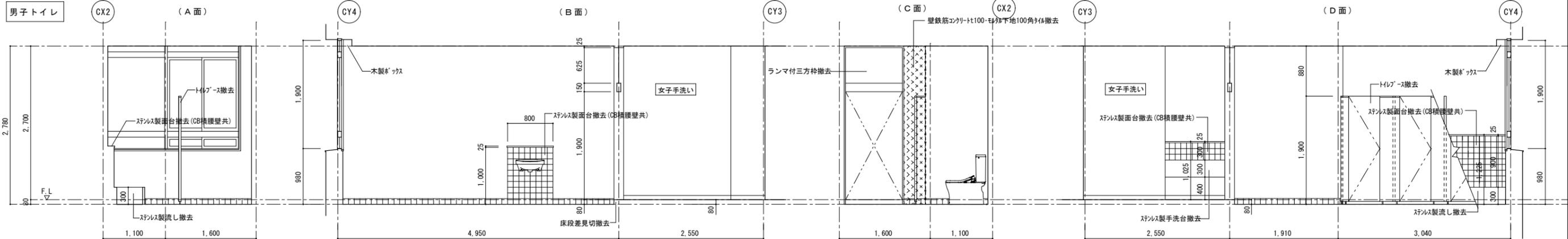
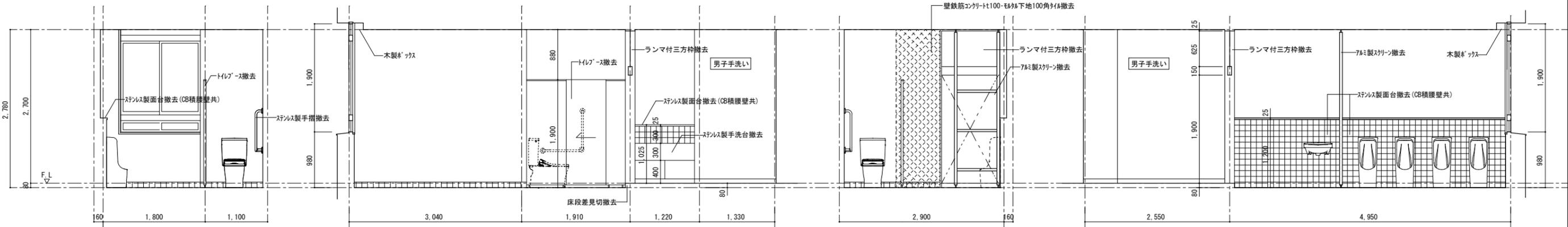
株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
			2025-10	A-29	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	
					図面名	特別教室棟（C棟）1階トイレ 改修前 展開図・天井伏図
					scale	1/50 1/60



- 凡例 (Legend)
- (a) 軽鉄下地化粧石膏ボードt9.5
  - (b) 木製ボックス下地処理(RB種)の上、SOP塗替
  - ☒ 新設天井点検口 600×600
  - ▨ 新設軽鉄壁(50形・二重壁)
  - ▧ 新設軽鉄壁(65形)・GB-Ft21.0二重張

【改修後】C棟1階トイレ展開図 1/50

【改修後】1階トイレ天井伏図 1/60



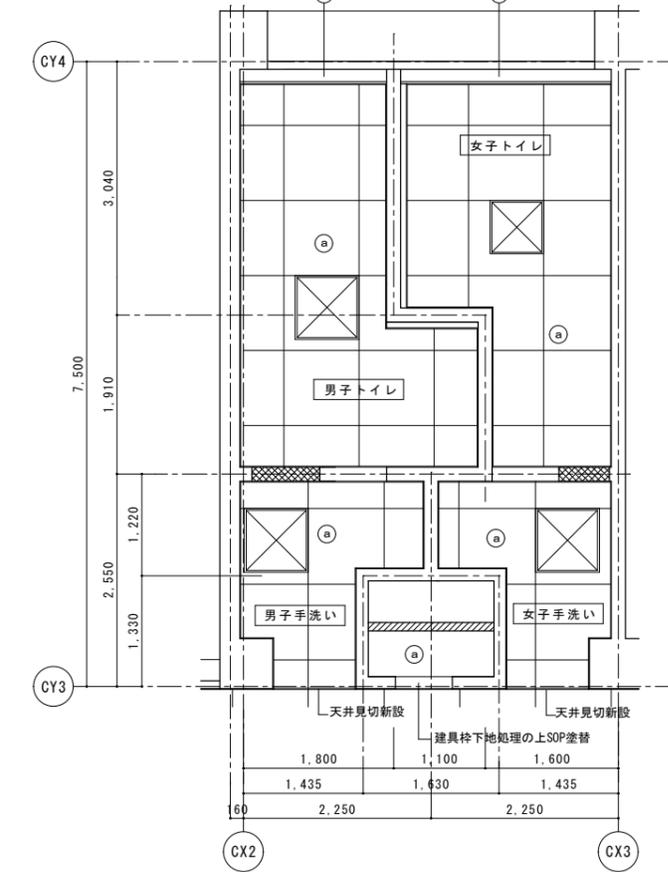
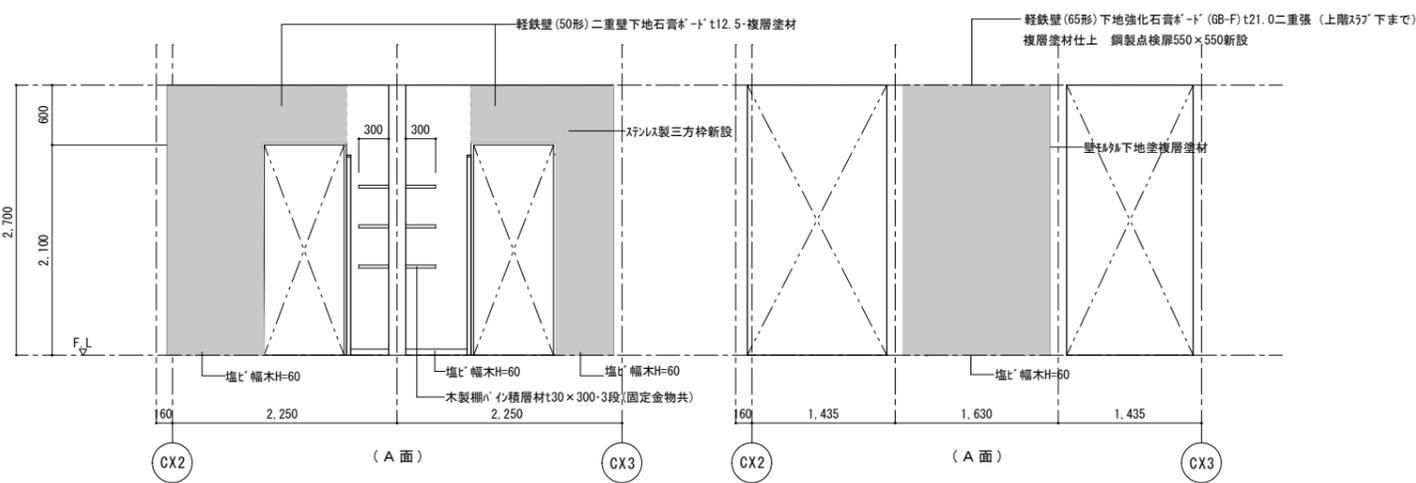
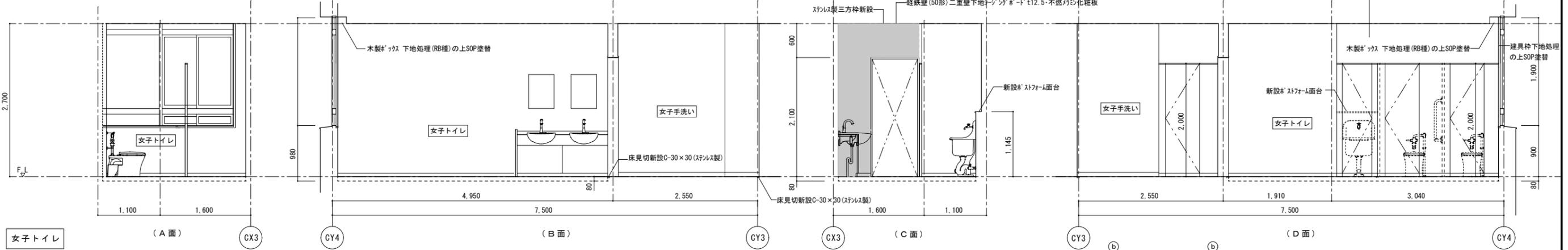
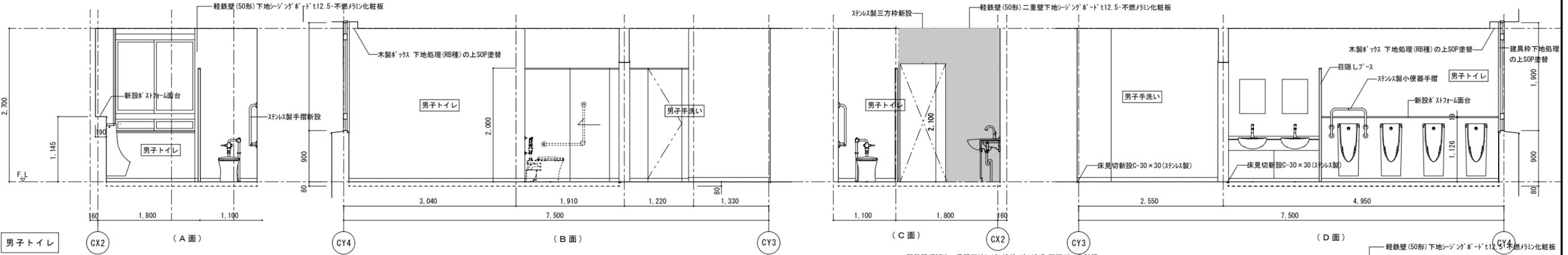
- 凡例
- a 軽鉄下地ケイカル板t6.0撤去(※アスベスト含有)
  - b 軽鉄下地化粧石膏ボードt9.5撤去
  - c 木製ボックス(手洗のみ撤去)
  - 天井点検口 450×450撤去
  - 鉄筋コンクリート壁撤去
  - コンクリートブロック壁撤去

- 凡例
- 壁鉄筋コンクリートt100-モルタル下地100角タイル撤去
  - 壁コンクリートブロックt100-モルタル下地100角タイル撤去(鋼製点検扉550×550共)

【改修前】C棟2階トイレ展開図 1/50

【改修前】2階トイレ天井伏図 1/60

備考	株式会社 三宅設計	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
	TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432			2025-10	A-31	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	
	1級建築士 三宅 晶 第68278号					特別教室棟（C棟）2階トイレ	図面名
						改修前 展開図・天井伏図	scale 1/50 1/60

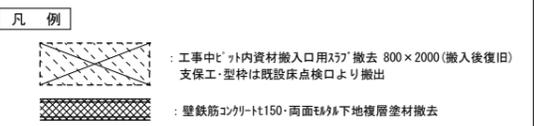
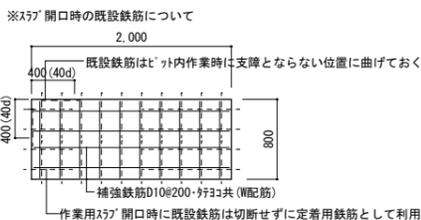
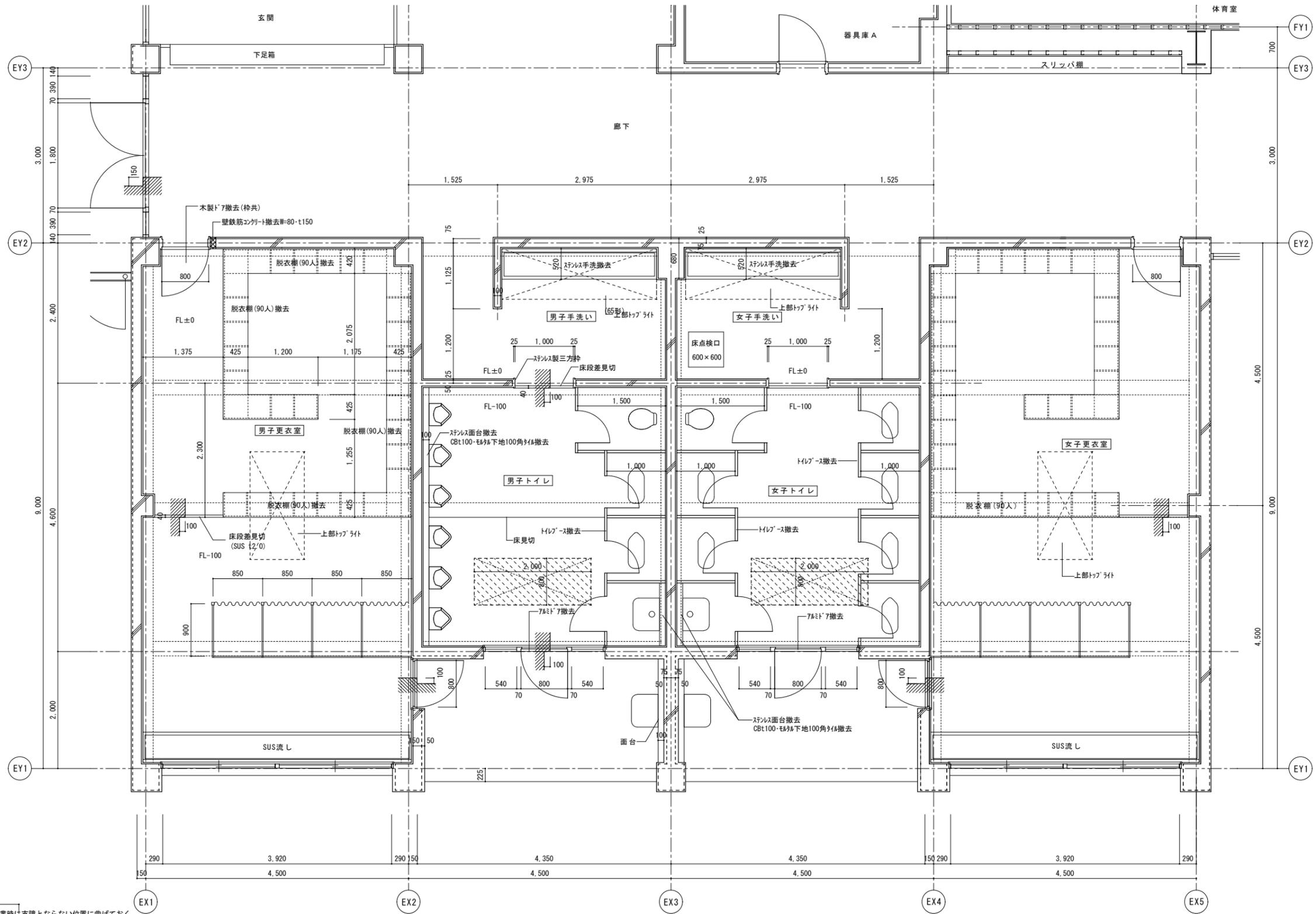
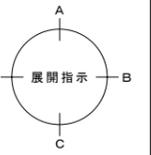
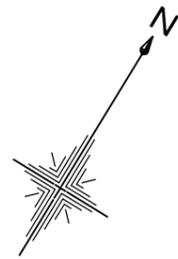


- 凡例
- Ⓐ 軽鉄下地強化石膏ボードt9.5
  - Ⓑ 木製ボックス下地処理(RB種)の上、SOP塗替
  - ⊗ 新設天井点検口 600×600
  - ▨ 新設軽鉄壁(50形・二重壁)
  - ▧ 新設軽鉄壁(65形)・GB-Ft21.0二重張

【改修後】 C棟 2階トイレ展開図 1/50

【改修後】 2階トイレ天井伏図 1/60

備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶 第68278号	承認	設計	設計年月日 2025-10	NO. A-32	工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事 設計図
						図面名 特別教室棟 (C棟) 2階トイレ 改修後 展開図・天井伏図 scale 1/50 1/60



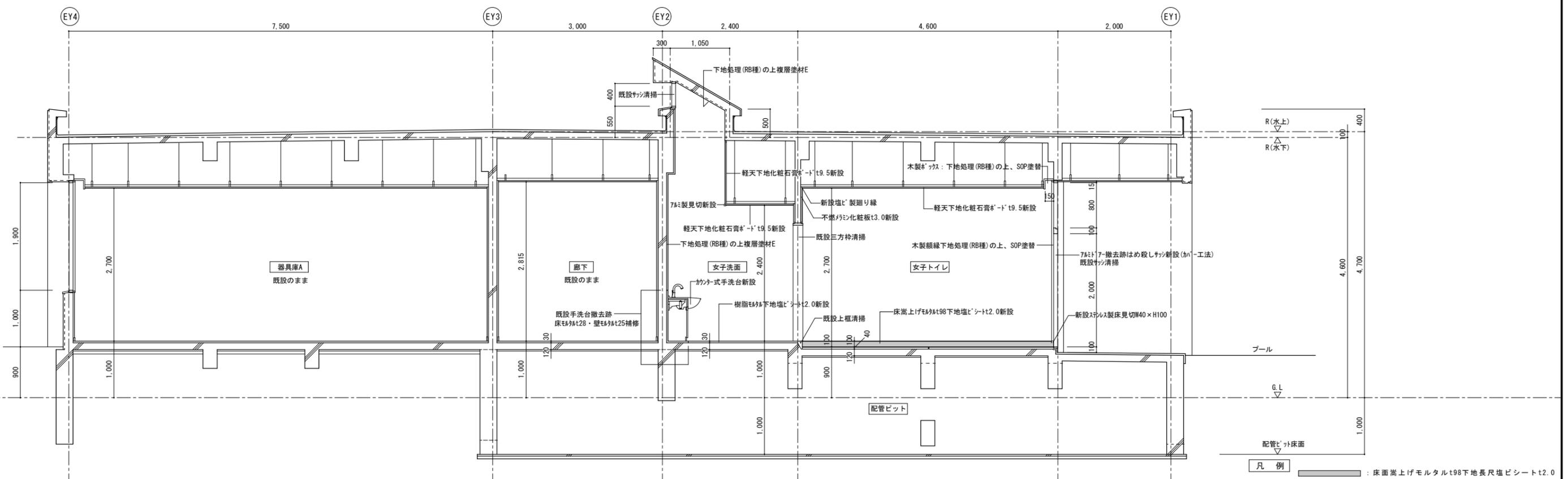
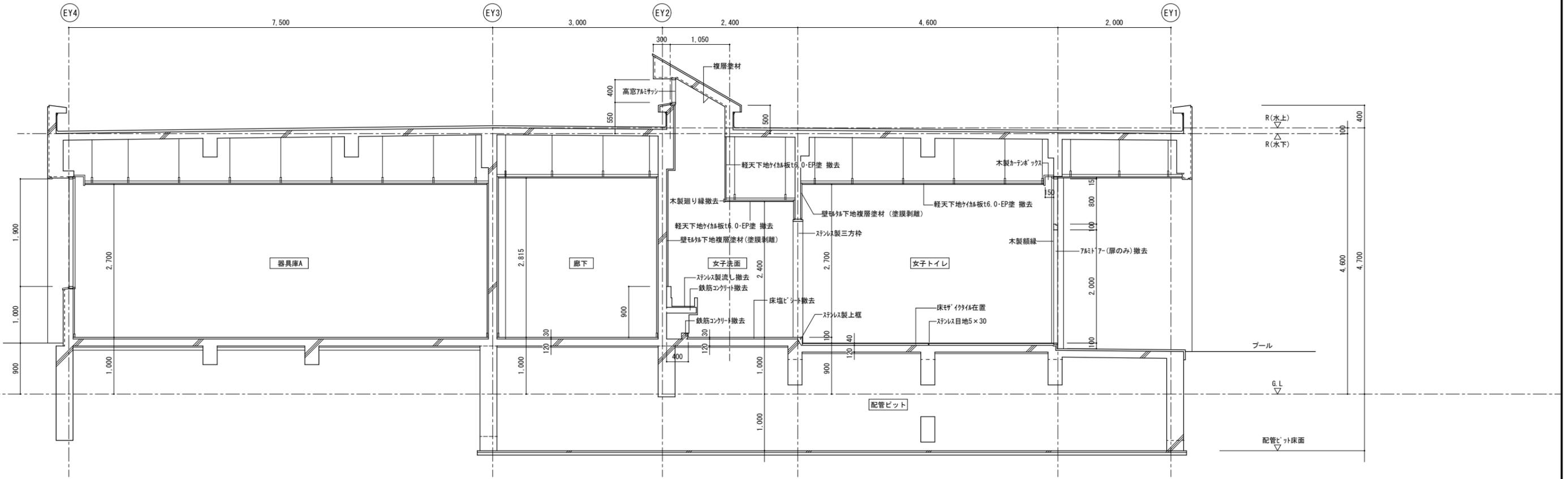
備考	

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅晶 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.
		2025-10	A-33

工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	設計図
図面名	屋内運動場・格技場棟（E棟）トイレ及び更衣室 改修前 平面詳細図	scale 1/50





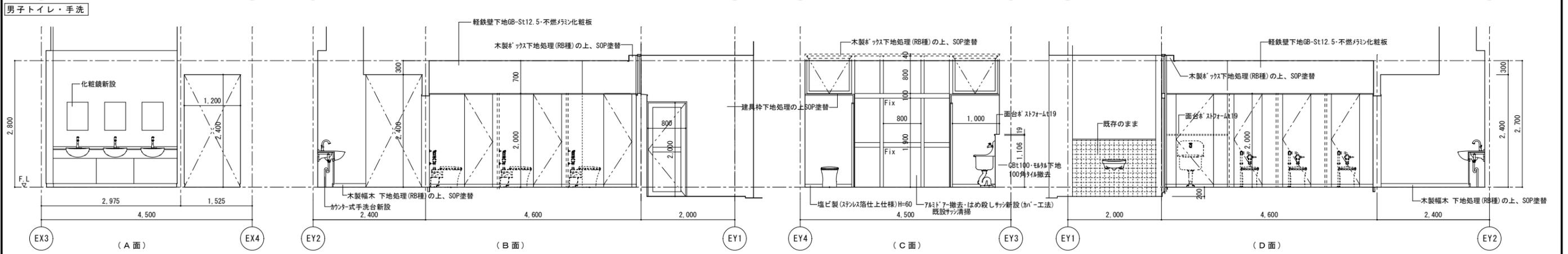
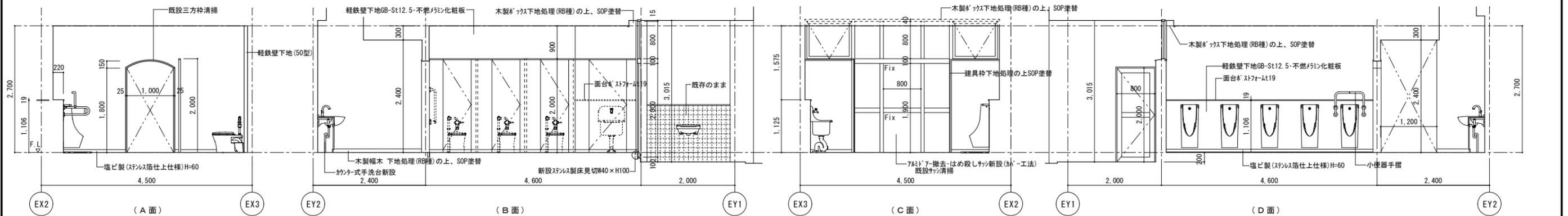
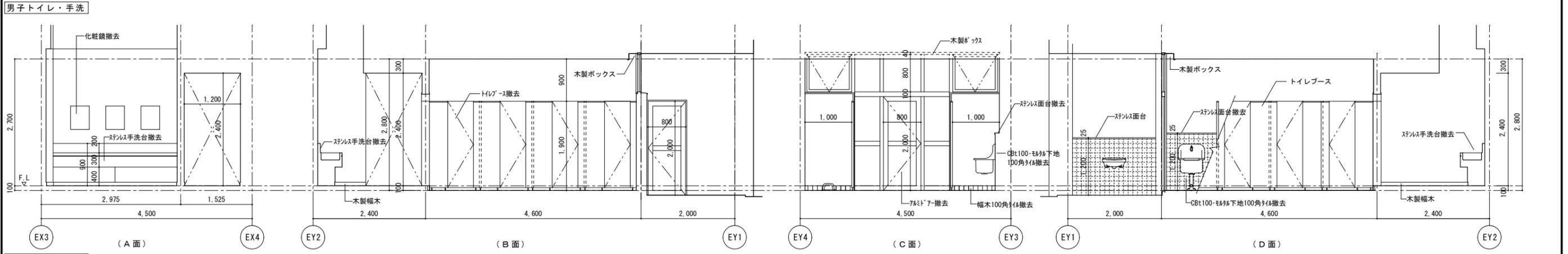
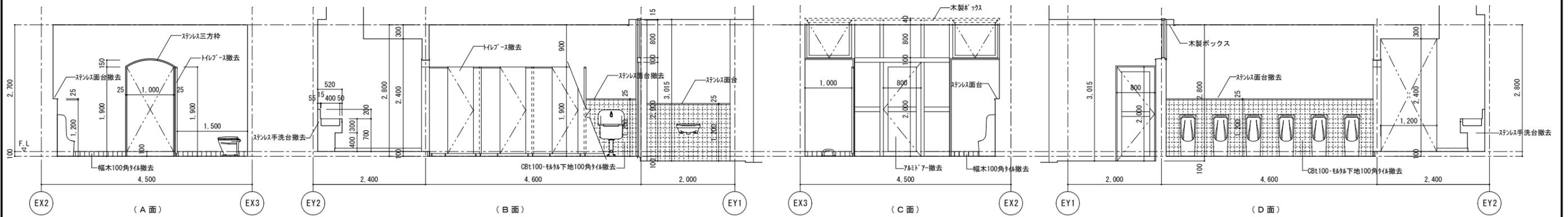
凡例 : 床面嵩上げモルタルt98下地長尺塩ビシートt2.0

備考	

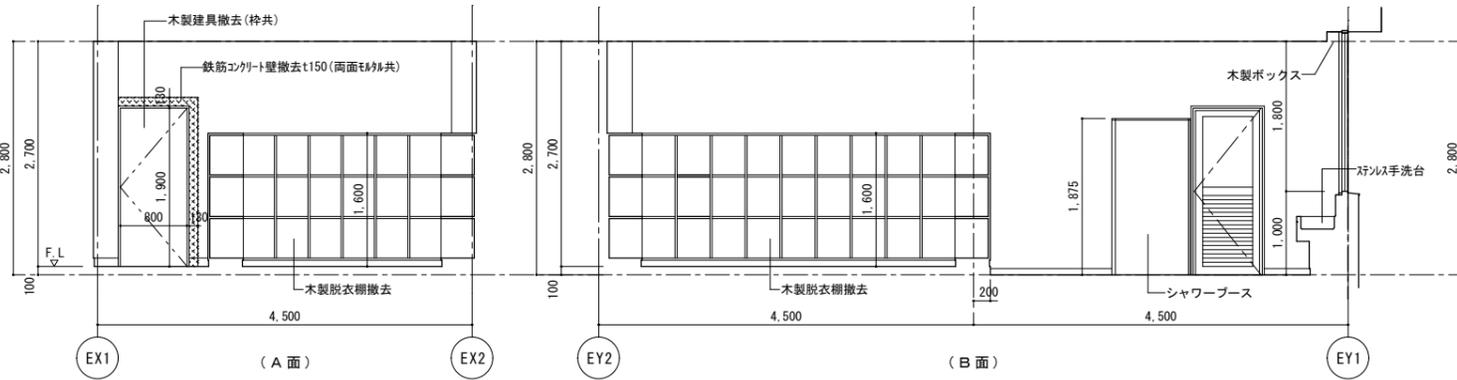
株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅 晶 價 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.
		2025-10	A-35

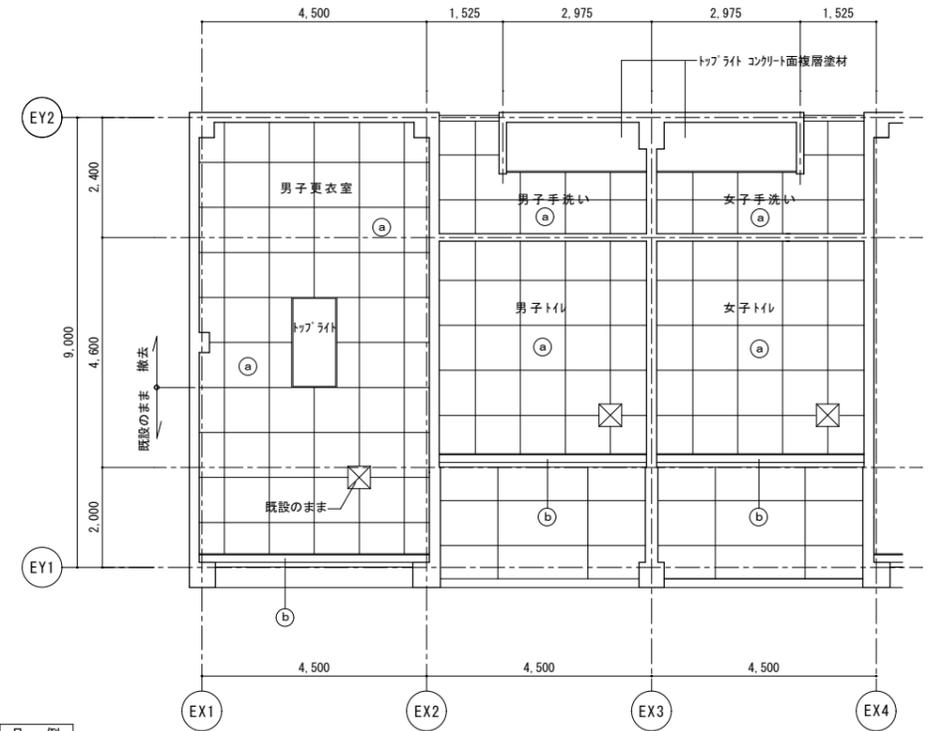
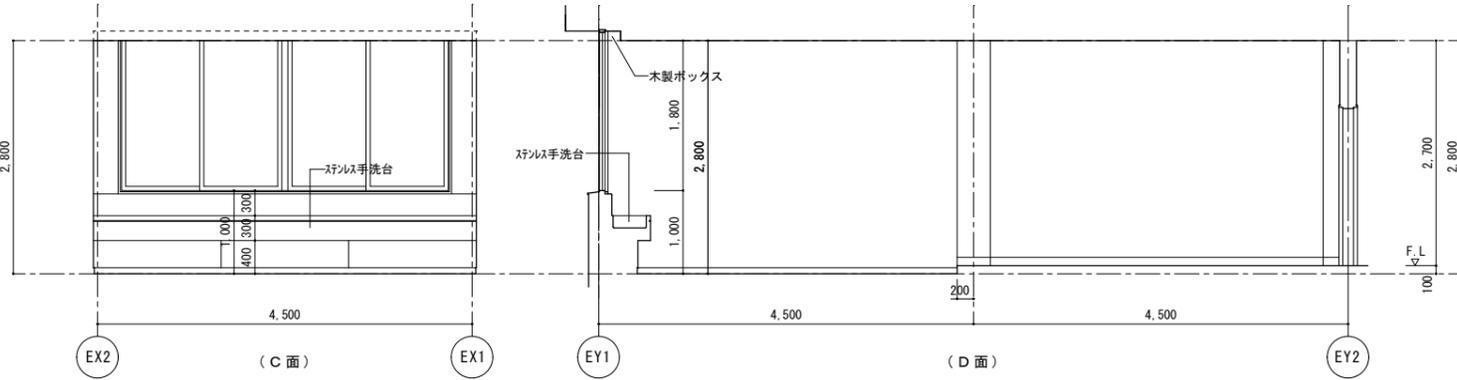
工事名	可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事	設計図
図面名	屋内運動場・格技場棟（E棟）トイレ 改修前・改修後 断面詳細図 scale 1/50	



備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
				2025-10	A-36	可見市立広陵中学校トイレ大規模改造工事	図面名
						屋内運動場・格技場棟（E棟）トイレ 改修前・改修後 展開図 scale 1/60	

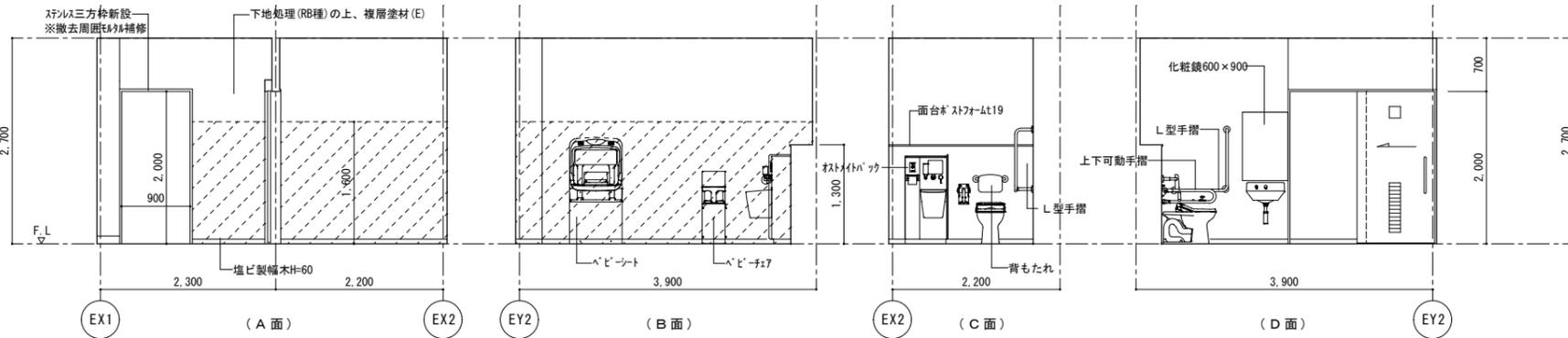


男子更衣室

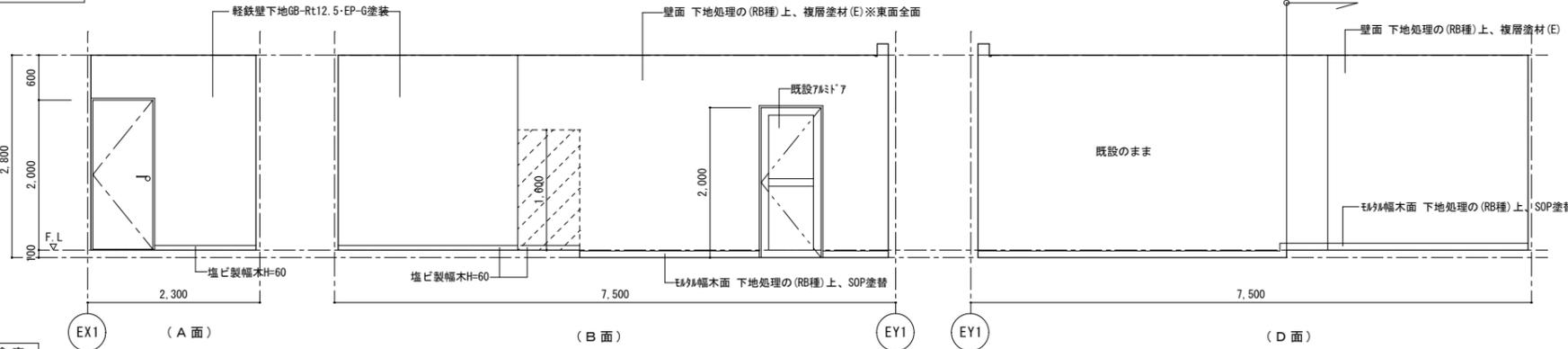


凡例

- Ⓐ 軽鉄下地化粧石膏ボードt9.5撤去
- Ⓑ 木製ボックス
- ☒ 天井点検口 450×450撤去



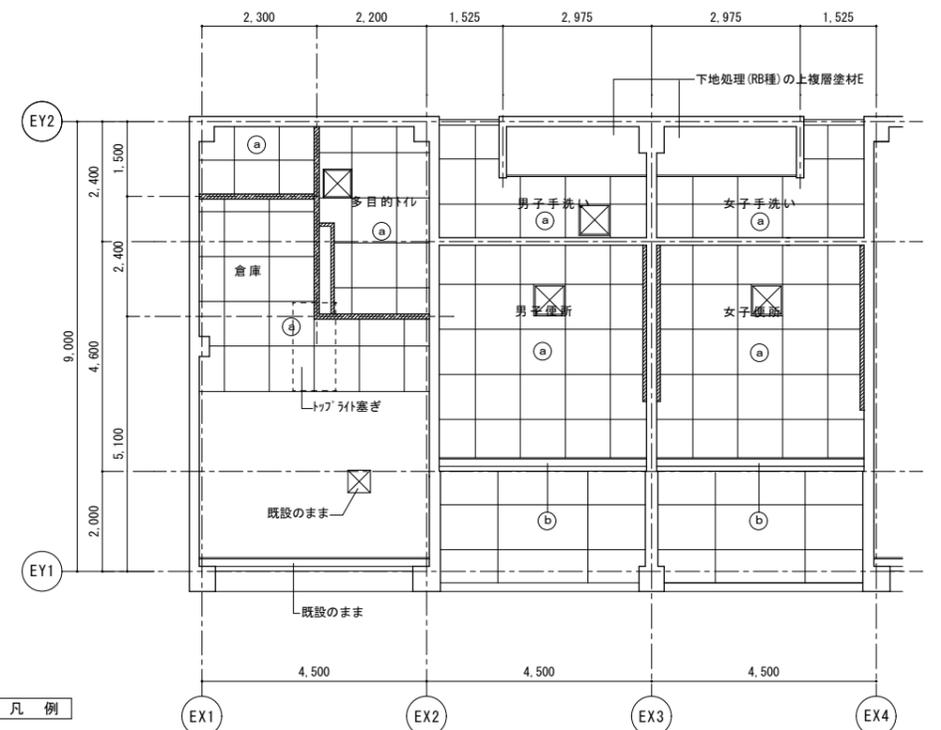
多目的トイレ



倉庫

凡例

- ☒ 更衣棚撤去跡の補修部分を示す



凡例

- Ⓐ 軽鉄下地化粧石膏ボードt9.5
- Ⓑ 木製ボックス下地処理(RB種)の上、SOP塗替
- ☒ 新設天井点検口 600×600
- ▨ 新設軽鉄壁(50形又は65形)

備考

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅晶 第68278号

承認

設計

設計年月日

NO.

工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改修工事

設計図

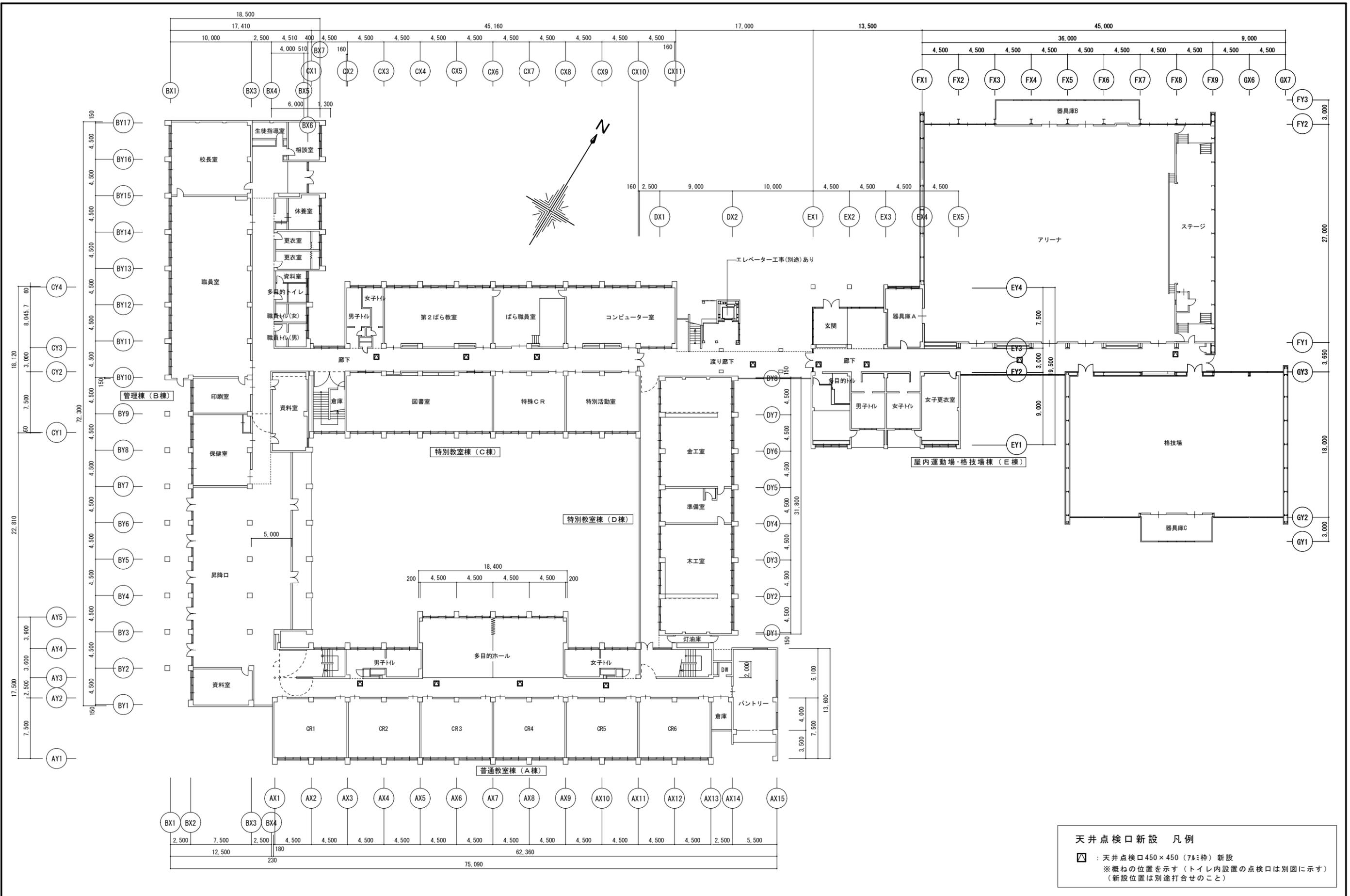
2025-10

A-37

図面名 屋内運動場・格技場棟 (E棟) 多目的トイレ等

scale 1/60-1/100

改修前・改修後 展開図・天井伏図

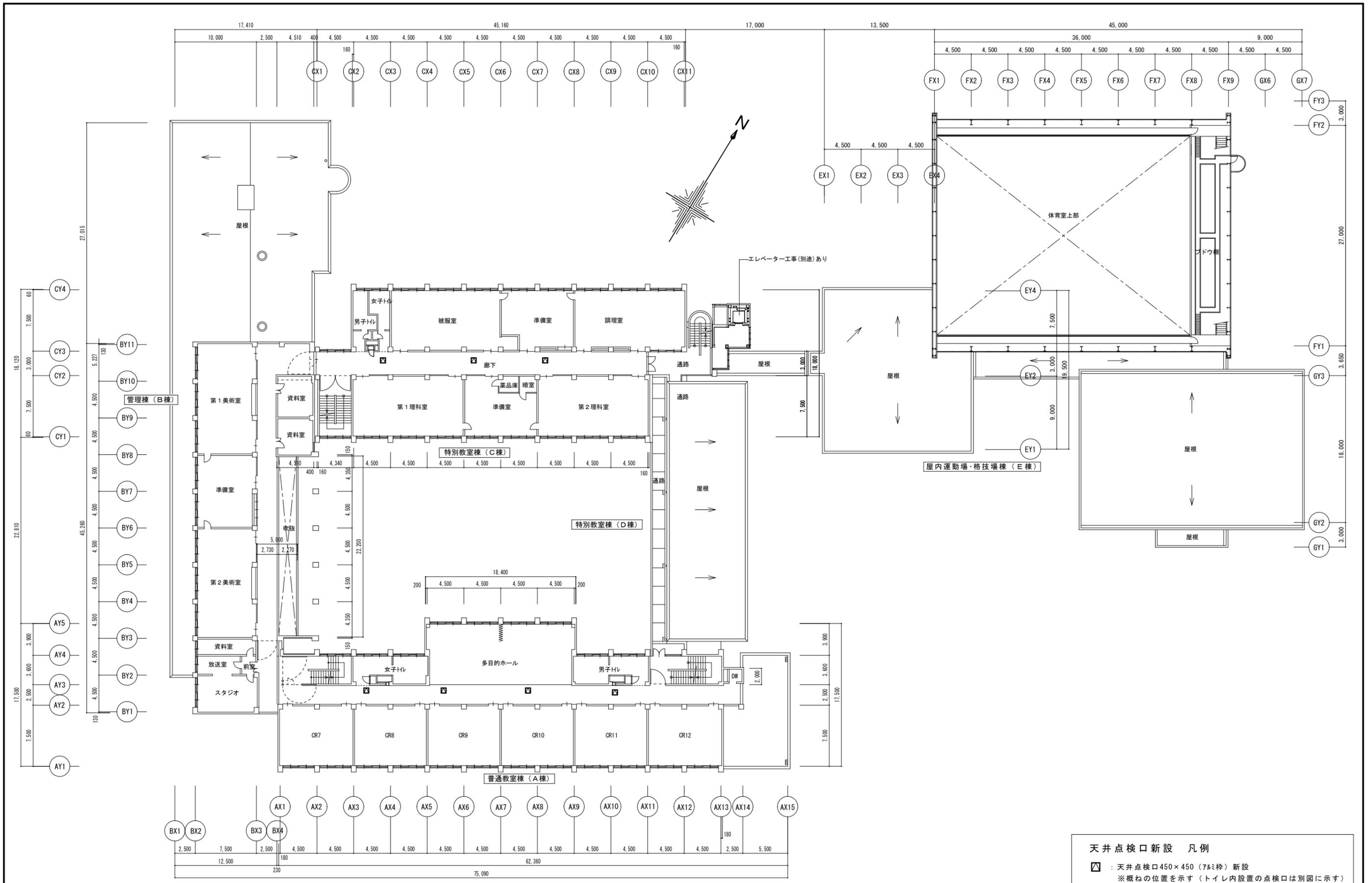


**天井点検口新設 凡例**

: 天井点検口 450×450 (アルミ枠) 新設  
 ※概ねの位置を示す (トイレ内設置の点検口は別図に示す)  
 (新設位置は別途打合せのこと)

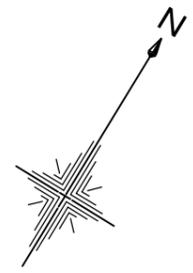
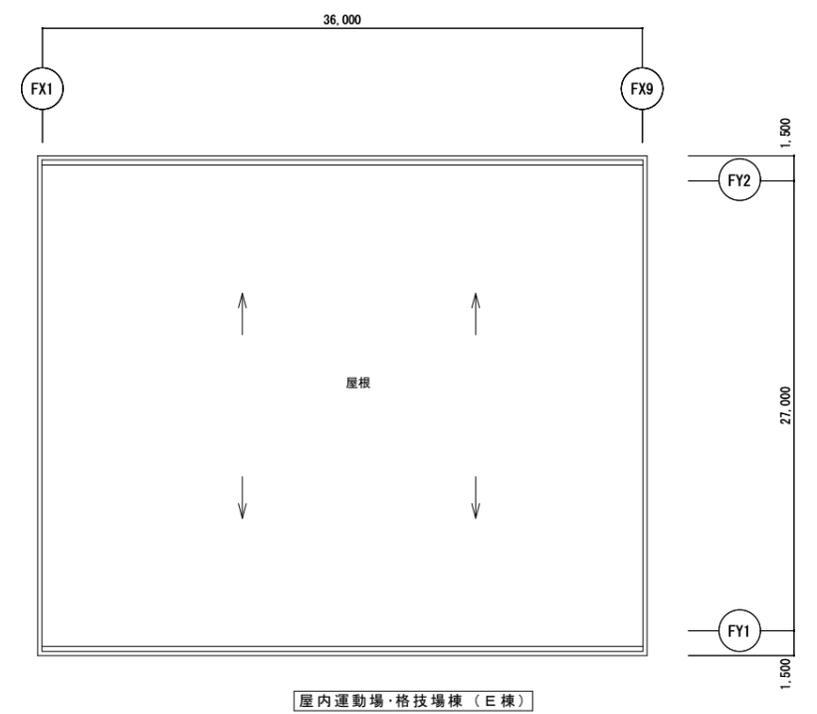
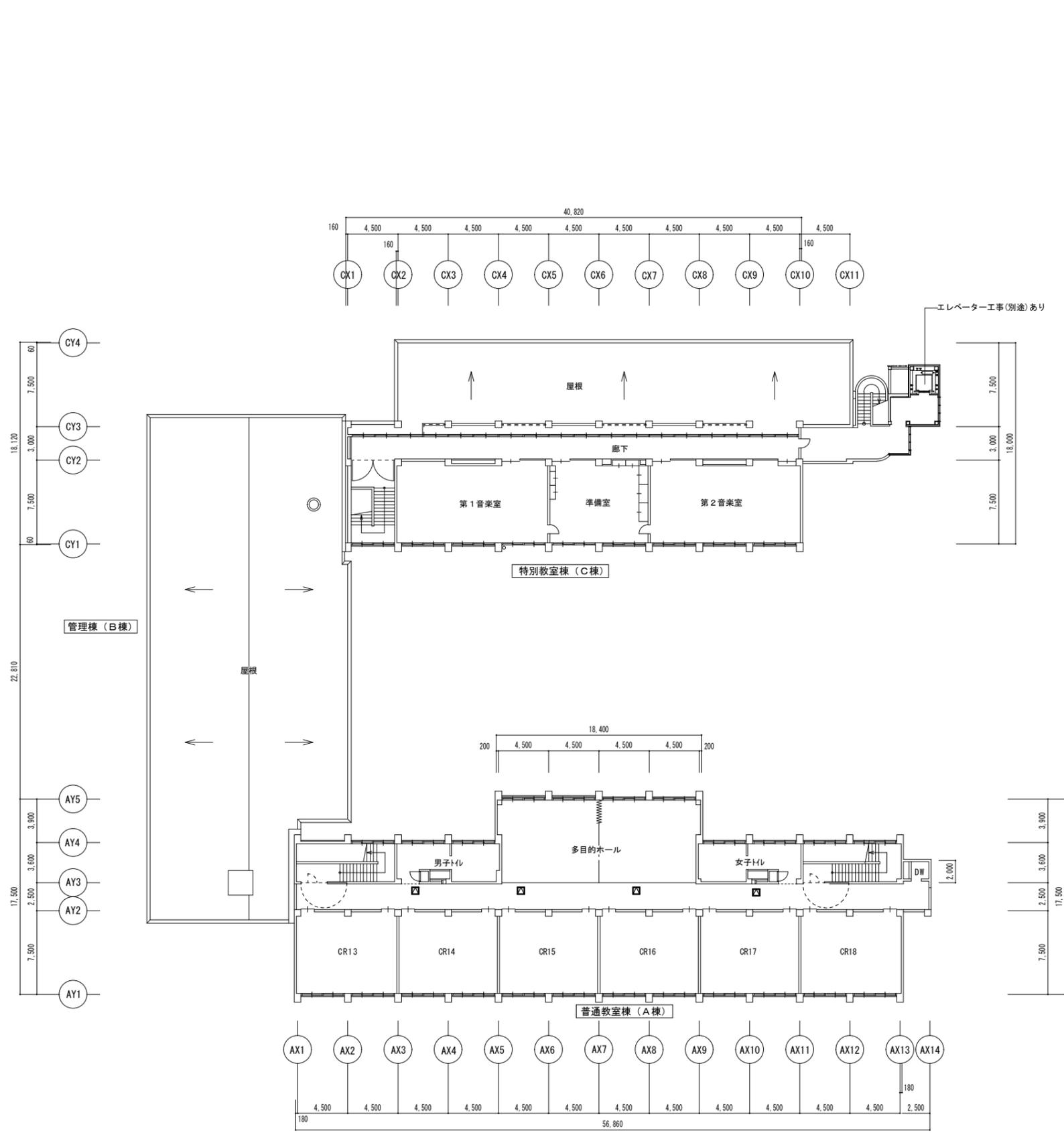
備考	

<b>株式会社 三宅設計</b> TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	設計図
			2025-10	A-38	可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事	
					図面名	天井点検口位置図 (全体1階)
					scale 1/300	



**天井点検口新設 凡例**

☒ : 天井点検口450×450 (7ルミ枠) 新設  
 ※概ねの位置を示す (トイレ内設置の点検口は別図に示す)  
 (新設位置は別途打合せのこと)



**天井点検口新設 凡例**

☒ : 天井点検口450×450 (7#3枠) 新設  
 ※概ねの位置を示す (トイレ内設置の点検口は別図に示す)  
 (新設位置は別途打合せのこと)

備考

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認 設計 設計年月日 2025-10  
 NO. A-40

工事名 可児市立広陵中学校トイレ大規模改造工事  
 図面名 天井点検口位置図 (全体3階) scale 1/300

